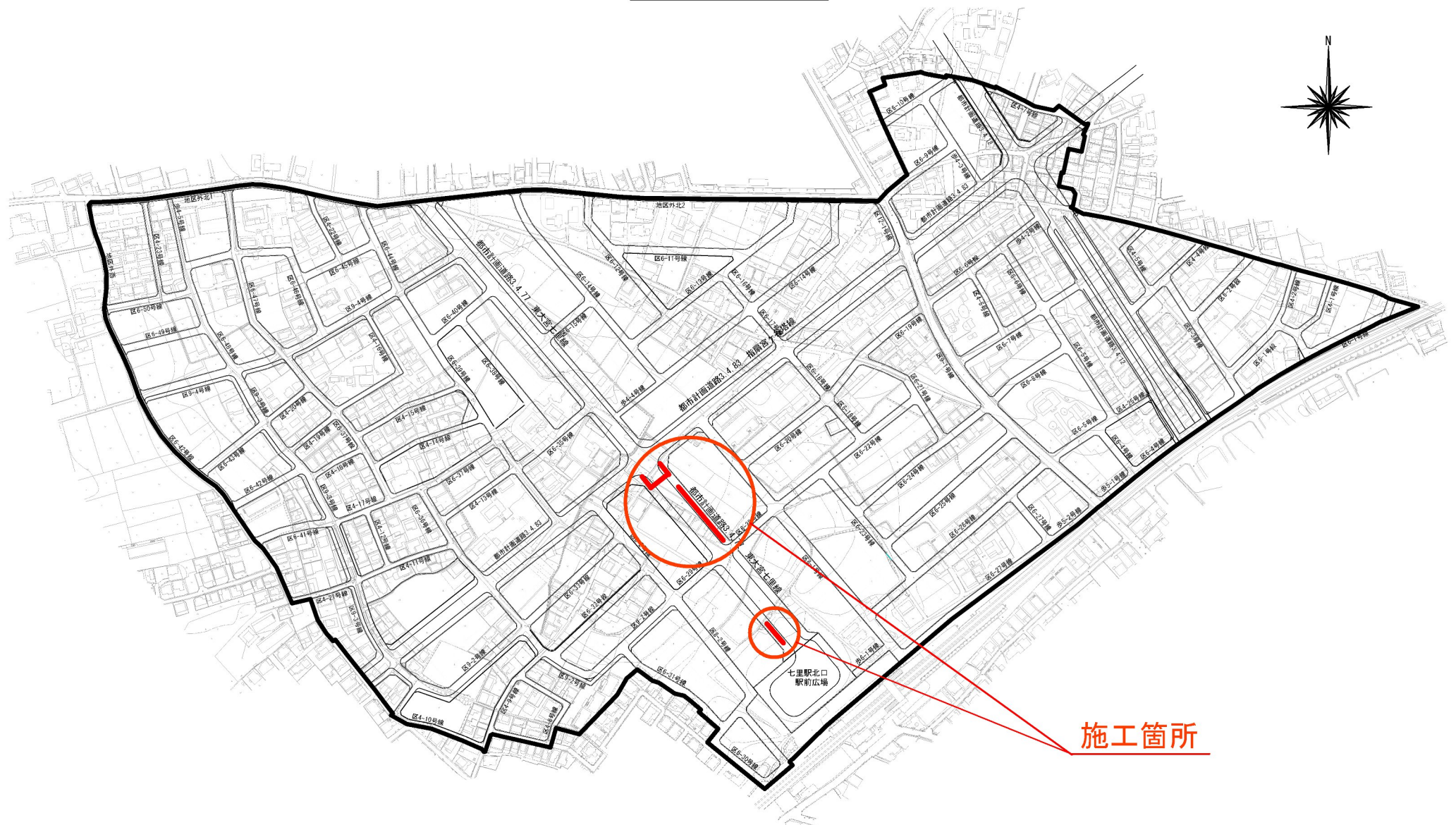


案内図



工事名：七里駅北側特定土地地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)
工事場所：さいたま市見沼区大字小深作地内外

特 記 仕 様 書 一 覧

(☒ : 本工事において適用する。)

仕 様 書 等	制定 (改定)	備 考
☒ 追加特記仕様書	—	添付
☒ 土木工事特記仕様書	令和 5 年 4 月 1 日改定	ウェブ
☐ 舗装切断時に発生する排水の処理にかかる特記仕様書	令和 7 年 4 月 1 日改定	ウェブ
☐ 雨天時における安全管理に関する特記仕様書	平成 31 年 4 月 1 日改定	ウェブ
☒ 建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書	令和 6 年 4 月 1 日改定	ウェブ
☐ 「さいたま市余裕期間設定試行工事」特記仕様書	令和 2 年 12 月 17 日制定	添付
☒ 道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書	令和 7 年 4 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事 (土工) 【発注者指定型】特記仕様書	令和 6 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事 (土工) 【受注者希望型】特記仕様書	令和 6 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事 (舗装工) 【発注者指定型】特記仕様書	令和 6 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事 (舗装工) 【受注者希望型】特記仕様書	令和 6 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事 (舗装工 (修繕工)) 特記仕様書	令和 6 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事 (地盤改良工) 特記仕様書	令和 6 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事 (土工 1,000m ³ 未満) 特記仕様書	令和 6 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事 (小規模土工) 特記仕様書	令和 6 年 10 月 1 日改定	
☐		

※ さいたま市ウェブページアドレスに掲載

事業者向けの情報＞まちづくり・交通・建設＞公共工事＞さいたま市土木工事实務要覧
＞さいたま市土木工事实務要覧（令和５年４月）＞第２ 仕様書編

- ・土木工事特記仕様書
- ・舗装版切断時に発生する排水の処理に係る特記仕様書
- ・雨天時における安全管理に関する特記仕様書

事業者向けの情報＞まちづくり・交通・建設＞公共工事＞働き方改革に向けた制度・取組
・建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書

※ 発注図書に添付

- ・追加特記仕様書
- ・道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書

追加特記仕様書

工事名：七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)

第1条 適用

1. 本工事においては、土木工事共通仕様書及び土木工事特記仕様書に定めるもののほか、この追加特記仕様書によるものとする。
2. 土木工事共通仕様書、土木工事特記仕様書及び追加特記仕様書の記載内容の優先については、追加特記仕様書、土木工事特記仕様書、土木工事共通仕様書の順によるものとする。

第2条 特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、費用については契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

○分別解体等の方法

工程 ごとの 作業 内容及 び 解体 方法	工程	作業内容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 ■有 □無	☐ 手作業 ■手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有 □無	☐ 手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有 ■無	☐ 手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 □有 ■無	☐ 手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	☐ 手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥その他	その他の工事 □有 ■無	☐ 手作業 □手作業・機械作業の併用

※「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

○再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
アスファルト	埼玉総業㈱	さいたま市見沼区 卸町2丁目57番1

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。
ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項について

はこの限りではない。

第3条 その他廃棄物の運搬先について

○運搬先施設の名称及び所在地

廃棄物の種類	施設の名称	所在地
建設発生土	(株)サンエコセンター プラント第2	さいたま市見沼区 染谷1-33-2
砕石類	埼玉総業(株)	さいたま市見沼区 卸町2丁目57番1
舗装版切断濁水	新日本環境整備(株)	さいたま市岩槻区 大字浮谷1881番3

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。
ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第4条 再生資材の利用

受注者は、下記の資材の使用に関し、再生資材を利用するものとする。

資材名	規格	備考
再生As混合物	密粒度アスコン(13) (20) 粗粒度アスコン(20)	表層(仮復旧)、基層
再生切込砕石	RC-40	路盤、基礎等
再生粒度調整砕石	RM-40	路盤、基礎等
再生砂	細粒分の含有率50%未満	埋戻し等

※工事で使用する資材のみを選択し表作成に使用。

第5条 法定外の労災保険の付保

本工事においては、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第6条 建設キャリアアップシステム活用モデル工事の実施

本工事は、建設キャリアアップシステム活用モデル工事である。詳細は「さいたま市建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事
>働き方改革に向けた制度・取組

・さいたま市建設キャリアアップシステム活用モデル工事の試行について

第7条 ウィークリースタンスの実施

本工事は、ウィークリースタンスの対象工事である。詳細は「さいたま市ウィークリースタンス実施要領」を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事
>働き方改革に向けた制度・取組
・さいたま市ウィークリースタンスの実施について

第8条 ワンデーレスポンスの取組について

- 1 この工事はワンデーレスポンス実施対象工事である。
 - ・「ワンデーレスポンス」とは
受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するように対応する。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのか受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。
- 2 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。
- 3 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。
- 4 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

第9条 週休2日の確保

本工事は、さいたま市週休2日制適用工事である。詳細は「さいたま市週休2日制適用工事」実施要領を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事
>働き方改革に向けた制度・取組

- ・（R6.10月～）「さいたま市週休2日制適用工事《土木工事》」について

第10条 工期

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	75日間
② 不稼働日 ※休日及び降雨・降雪日・猛暑日	7日間
③ 後片付け期間	20日間

著しい悪天候や気象状況（猛暑など）により、当初見込んでいる上記「③不稼働日」以上に作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長を協議することができる。

第11条 看板の設置

本工事における資材置き場を工事現場以外に別途設ける際は、工事件名、工事期間、施工者名、連絡先等を掲示した資材置き場看板を設置し、周辺住民に工事情報を提供すること。

第12条 人権尊重について

本工事の受注者は、工事を施工するにあたり、人権の尊重を基本とするとともに、

人権に関する社員研修の実施等により、工事従事者が人権に配慮することができるよう努めること。

第13条 産業廃棄物情報の提供について

受注者は、産業廃棄物処理業者（収集運搬業者、中間処理業者等）から「廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づく廃棄物情報（成分性状等）」を求められた場合、提供しなければならない。

なお、監督職員と協議の上、必要と認められる「廃棄物情報取得に係る経費」については、設計変更の対象とする。

第14条 溶融スラグ入り改良土の取り扱いについて

埋戻し材として改良土を利用する場合は、原則「溶融スラグ入り改良土」を利用しなければならない。ただし、特段の理由がある場合は、監督職員と協議の上、通常の石灰改良土を使用することができる。

また、溶融スラグ入り改良土の利用確認として、監督員から求められた場合には、改良土プラントからの出荷証明書等で溶融スラグ入り改良土を搬入したことがわかる書類を提示すること。

第15条 設計条件における特記事項

工事設計書、追加特記仕様書、数量計算書及び設計図面に記載の製品寸法・規格・重量は標準値であり、製品として同じ性能を有する場合はこの限りではない。

第16条 施工における特記事項

1. 第1期で布設済みの電線共同溝本体の法線と、今回工事で施工する法線を合わせること。
2. 連系管路を施工する前に、占用企業者と立会をし、施工内容を決めること。
3. 管止め位置は、立会のもと、決定すること。
4. 歩車道境界ブロックが切り下げされている箇所は、道路組成を確認すること。

道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書

(趣旨)

第1条 本特記仕様書は、供用中の公共道路上で作業をする工事・委託（以下、「工事等」という。）における交通の安全について、必要な事項を定めるものとする。

(受注者の遵守事項)

第2条 対象となる工事等の受注者は、本特記仕様書に則り交通の安全について、監督職員、道路管理者及び所轄警察署等と協議を行いながら、現場条件等に応じた対応を計画及び実施し、作業時の安全対策に万全を期すこと。

(道路上における作業等の周知)

第3条 受注者は、作業に先立ち、「道路工事現場における標示施設等の設置基準」及び「道路工事現場における工事情報看板及び工事説明看板等の設置基準」に基づき、円滑な道路交通を確保するとともに周辺地域に対し周知を徹底する。

(交通安全管理)

第4条 供用中の公共道路上での作業を行うに当たり、受注者は、「道路工事保安施設設置基準」に基づき安全対策を計画し、監督職員、道路管理者及び所轄警察署等と協議をし、必要な対策を講じること。

また作業の開始前に作業関係者全員に対して、作業内容、保安施設の設置等について説明し、安全管理の内容について周知徹底を図ること。

(公衆災害の防止)

第5条 道路上での作業を行うに当たり、受注者は、当該工事等の関係者以外の第三者の生命、身体及び財産に関する危害並びに迷惑を防止するために、「建設工事公衆災害防止対策要綱（土木工事編）」に従い公衆災害の発生防止に万全を期さなければならない。

(災害時等の対応)

第6条 災害発生時においては、受注者は、第三者、作業員等の人命の安全確保をすべてに優先させるものとし、応急措置を講じるとともに、直ちに監督員及び関係機関に通知しなければならない。

また事故が発生した場合には、受注者は直ちに監督職員等に連絡しなければならない。

令和 7 年 度 工 事 仕 様 書

工事名称	七里駅北側特定土地地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)				
工事場所	さいたま市見沼区大字小深作地内外				
適用年版	令和7年9月	週休 2日制	適用[発注者指定型]		
		週休 2日区分	閉所/月単位		
		労務費補正係数		1.04	
		機械経費(賃料) 補正係数		1.02	
工 事 の 大 要	内 容		数 量		単 位
	施工延長		81.2		m
	土工		1		式
	プレキャストボックス工 特殊部		3		組
	管路工 ECVP φ 130		193		m
	ECVP φ 100		203		m
	VP φ 100		110		m
	FA管 φ 100		76		m
	ボデー管 φ 200		76		m
	PV φ 75		77		m
	PV φ 50		75		m
	歩道舗装工		125		m2
	車道舗装工		11		m2
	撤去工		1		式
	仮設工		1		式

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費 〔主たる工種〕 電線共同溝工事 〔施工地域区分〕 大都市(2)	式				
		1			
電線共同溝	式				
		1			
土工	式				
		1			
土工	式				
		1			
土工	式				第 1号内訳書
		1			
残土処理工	式				第 2号内訳書
		1			
電線共同溝工	式				
		1			
プレキャストボックス工(特殊部)	式				
		1			
プレキャストボックス	式				第 3号内訳書
		1			
蓋	式				第 4号内訳書
		1			
管路工(管路部)	式				
		1			
埋設管路(ECVP φ 130(電力管))	式				第 5号内訳書
		1			
埋設管路(ECVP φ 100(電力管))	式				第 6号内訳書
		1			

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋設管路 (VP φ 100 (電力管))	式				第 7号内訳書
		1			
埋設管路 (VP φ 100 (共用FA管))	式				第 8号内訳書
		1			
埋設管路 (VP φ 200 (ホテイ管))	式				第 9号内訳書
		1			
埋設管路 (PV φ 75 (通信管))	式				第 10号内訳書
		1			
埋設管路 (PV φ 50 (通信管))	式				第 11号内訳書
		1			
埋設標識シート	式				第 12号内訳書
		1			
舗装工	式				
		1			
舗装工	式				
		1			
歩道舗装工	式				第 13号内訳書
		1			
車道舗装	式				第 14号内訳書
		1			
撤去工	式				
		1			
撤去工	式				
		1			
構造物取壊し工	式				第 15号内訳書
		1			

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運搬処理工	式				第 16号内訳書
		1			
仮設工	式				
		1			
土留・仮締切工	式				
		1			
軽量鋼矢板	式				第 17号内訳書
		1			
交通管理工	式				
		1			
交通誘導警備員	式				第 18号内訳書
		1			
直接工事費計	式				
		1			
運搬費	式				第 910号内訳書
		1			
技術管理費（分析等）	式				第 942号内訳書
		1			
共通仮設費（率分）	式				
		1			
共通仮設費計	式				
		1			
純工事費	式				
		1			
現場管理費	式				
		1			

第 0001 号 内訳書					
土工					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
床掘り		m3			第0001号 CB440410
	170				
埋戻し・締固め (土砂)		m3			第0002号 CB440420
	60				
埋戻し・締固め 再生砂 (中埋砂)		m3			第0003号 CB440420
	50				
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0002 号 内訳書 残土処理工						
名 称			数 量	単 位	単 価	金 額
運搬（電線共同溝）						第0004号 CB440510
砕石類 （土砂，有り，3.5km以下）			20	m3		
廃材持込料						Z649640105
適用区分 砕石類			20	(T) m 3		
運搬（電線共同溝）						第0005号 CB440510
残土 （土砂，有り，6.0km以下）			90	m3		
建設発生土受入費（石灰）						Z6497301
（第1～第3種建設発生土）			90	(T) m 3		
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0003 号 内訳書 フレキャストボックス						
名 称		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊部Ⅰ型			組			第0001号 S2001
		1				
特殊部Ⅱ型 地上機器用パッドホル1基有			組			第0002号 S2002
		1				
特殊部Ⅱ型 地上機器用パッドホル2基有			組			第0003号 S2003
		1				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0004 号 内訳書						1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
蓋設置					第0004号 S2011	
特殊部Ⅰ型	1	組				
蓋設置					第0005号 S2012	
特殊部Ⅱ型	1	組				
蓋設置					第0006号 S2013	
特殊部Ⅱ型	1	組				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0005 号 内訳書					
埋設管路 (ECVP φ 130 (電力管))					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路材設置		m			第0014号 CB440440
ECVP φ 130 (直管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	181				
管路材設置		m			第0015号 CB440440
ECVP φ 130 (曲管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	12				
CCVP ダクトスリーブ		個			Z6417141
φ 130射出	5				
ダクトスリーブ 取付費		箇所			Z6417151
	5				
CCVP 管台		個			Z6417181
φ 130*175P	167				
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、Fc＝18N/mm2はW/C≦60%、Fc≧21N/mm2はW/C≦55%を標準とする。

第 0006 号 内訳書		1 式			
埋設管路 (ECVP φ 100 (電力管))					
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路材設置		m			第0016号 CB440440
ECVP φ 100 (直管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	203				
CCVP ダクトスリーブ		個			Z6417142
φ 100射出	5				
ダクトスリーブ 取付費		箇所			Z6417151
	5				
CCVP 管台		個			Z6417182
φ 100*175P	95				
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、Fc＝18N/mm2はW/C≦60%、Fc≧21N/mm2はW/C≦55%を標準とする。

第 0007 号 内訳書					
埋設管路 (VP φ 100 (電力管))				1 式	
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路材設置					第0017号 CB440440
VP φ 100 (直管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	106	m			
管路材設置					第0018号 CB440440
VP φ 100 (曲管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	4	m			
電力保安通信管					Z6417323
ヤリトリ継手 φ 100	3	個			
電力保安通信管					Z6417322
ダクトスリーブ φ 100	5	個			
ダクトスリーブ 取付費					Z6417151
	5	箇所			
管枕					T2021
VP φ 100用	89	個			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0008 号 内訳書					
埋設管路 (VP φ 100 (共用FA管))					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路材設置					第0019号 CB440440
FA (VP) φ 100 (直管) (埋設部, FA管設置, 本, 本)	76	m			
共用FA管					V100104002
φ 100 ヲトリ継手	1	個			
フリーアクセス-V管					Z6417335
φ 100 ベントレス継手	14	個			
電力保安通信管					Z6417322
ダクトスリーブ φ 100	1	個			
ダクトスリーブ 取付費					Z6417151
	1	箇所			
管枕					T2021
VP φ 100用	46	個			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0009 号 内訳書 埋設管路 (VP φ 200 (ホテイ管))						1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
管路材設置					第0020号 CB440440	
ホテイ管 φ 200 (直管) (埋設部, ホテイ管 (φ 200mm) 設置 (さや管含), 標準:10条 (5条 φ 50+5条 φ 30) , 本, 本)	76	m				
ホテイ-V管					V100101019	
Φ 200 ベントレス継手	14	本				
ホテイ-V管					Z6417358	
φ 200 ホル固定式マウス管 L=1.20m	1	個				
ホテイ-V管					V100101005	
φ 200 ダクトスリーブ L=0.45m	2	本				
ダクトスリーブ 取付費					Z6417151	
	2	箇所				
管枕					V100105001	
φ 200 P=300mm	64	個				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0010 号 内訳書					
埋設管路(PV φ 75(通信管))					
1 式					
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路材設置					第0021号 CB440440
PV φ 75(直管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	65	m			
管路材設置					第0022号 CB440440
PV φ 75(曲管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	12	m			
PV管 管台					Z6417161
75* φ 130P	147	個			
合 計					
排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記） ◆管理費区分凡例 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象 ◆生コンクリート 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、$F_c=18\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 60\%$、$F_c\geq 21\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 55\%$を標準とする。					

第 0011 号 内訳書					
埋設管路(PV φ 50(通信管))					
1 式					
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路材設置					第0023号 CB440440
PV φ 50(直管) (埋設部, 単管設置, 本, 本)	75	m			
PV管 管台					Z6417162
50* φ 130P	150	個			
合 計					
排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記） ◆管理費区分凡例 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象 ◆生コンクリート 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、$F_c=18\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 60\%$、$F_c\geq 21\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 55\%$を標準とする。					

第 0012 号 内訳書						
埋設標識シート					1 式	
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
埋設標識シート					T2022	
W400、2倍折り、水抜き穴有	202	m				
埋設標識シート					T2023	
W600、2倍折り、水抜き穴有	13	m				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0015 号 内訳書					
構造物取壊し工					
1 式					
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断					第0031号 CB430510
(アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用)	270	m			
舗装版破碎積込					第0032号 CB440500
t=4cm	140	m ²			
合 計					
排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記） ◆管理費区分凡例 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象 ◆生コンクリート 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、$F_c=18\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 60\%$、$F_c\geq 21\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 55\%$を標準とする。					

第 0017 号 内訳書					
軽量鋼矢板					
1 式					
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板設置・撤去		m			第0034号 CB440480
	36				
鋼矢板（軽量矢板） 軽量型（2型、3型） 9 0 日以内		t ・ 日			L002030002
鋼矢板修理費及び損耗費 軽量型(2型)、補助工法無し		t			T6010
	3.3				
支保工賃料		式			第0007号 S6001
	1				
合 計					
排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）					
◆管理費区分凡例					
(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象					
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象					
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象					
◆生コンクリート					
水セメント比（W/C）の表示がないものは、Fc＝18N/mm2はW/C≦60%、Fc≧21N/mm2はW/C≦55%を標準とする。					

第 0018 号 内訳書					
交通誘導警備員					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B		人日			第0001号 WB010212
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0910 号 内訳書					
運搬費					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）					第0002号 WB010020
軽量鋼矢板(往路) (関東・中部・近畿, 10 km, km, 12m以内, 各種 (実数入力) , 0, 無,)	3.3	t			
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）					第0002号 WB010020
軽量鋼矢板(復路) (関東・中部・近畿, 10 km, km, 12m以内, 各種 (実数入力) , 0, 無,)	3.3	t			
仮設材等の積込み取卸し費					第0003号 WB010030
軽量鋼矢板 (積込み、取卸し (往復分))	3.3	t			
合 計					
排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記） ◆管理費区分凡例 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象 ◆生コンクリート 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、$F_c=18\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 60\%$、$F_c\geq 21\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 55\%$を標準とする。					

第 0942 号 内訳書					
技術管理費(分析等)					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土壌分析試験費					Z6498001
六価クロム溶出試験	1	検体			
合 計					
排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記） ◆管理費区分凡例 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象 ◆生コンクリート 水セメント比（W/C）の表示がないものは、$F_c=18\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 60\%$、$F_c\geq 21\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 55\%$を標準とする。					

第 0001 号 代価表
(S2001)
特殊部Ⅰ型

1 組 当り

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
プレキャストボックスブロック設置					第0006号 CB440450
本体 1200×1600×1500(φ750分割穴付) (1000kgを超え4000kg以下, 標準)	2	個			
プレキャストボックスブロック設置					第0007号 CB440450
端壁 1200×1600用 (1000kgを超え4000kg以下, 標準)	2	個			
敷き板					T2011
1200×3000用	1	組			
基礎砕石					第0008号 CB221110
t=10cm (7.5cmを超え12.5cm以下, 再生クワツヤソ 40～0, 全ての費用)	5.37	m2			
合 計					
	1	組			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

特殊部Ⅱ型
地上機器用ハットホル1基有

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
プレキャストボックスブロック設置					第0009号 CB440450
本体 900×1800×2000(φ750穴付)、車道開口450×900 (1000kgを超え4000kg以下、標準)	1	個			
プレキャストボックスブロック設置					第0010号 CB440450
端壁 900×1800用 (1000kg以下、標準)	2	個			
基礎碎石					第0008号 CB221110
t=10cm (7.5cmを超え12.5cm以下、 再生クラッシュ 40～0、全ての費用)	3.03	m2			
プレキャストボックスブロック設置					第0011号 CB440450
地上機器用ハットホル 380×995×970 (1000kg以下、標準)	1	個			
サイトホル					T2013
4山	1	個			
サイトホル取付枠					T2014
900×450用	1	個			
基礎碎石					第0008号 CB221110
t=10cm (7.5cmを超え12.5cm以下、 再生クラッシュ 40～0、全ての費用)	0.88	m2			
合 計					
	1	組			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

特殊部Ⅱ型
地上機器用ハットホル2基有

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
プレキャストボックスブロック設置					第0012号 CB440450
本体 900×1800×1500(φ750分割穴付)、車 道開口450×900 (1000kgを超え4000kg以下、標準)	2	個			
プレキャストボックスブロック設置					第0010号 CB440450
端壁 900×1800用 (1000kg以下、標準)	2	個			
敷き板					T2012
900×3000用	1	組			
基礎碎石					第0008号 CB221110
t=10cm (7.5cmを超え12.5cm以下、 再生クラッシュラン 40～0、全ての費用)	4.35	m2			
プレキャストボックスブロック設置					第0011号 CB440450
地上機器用ハットホル 380×995×970 (1000kg以下、標準)	2	個			
サイトホル					T2013
4山	2	個			
サイトホル取付枠					T2014
900×450用	2	個			
基礎碎石					第0008号 CB221110
t=10cm (7.5cmを超え12.5cm以下、 再生クラッシュラン 40～0、全ての費用)	1.76	m2			
合 計					
	1	組			
排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記） ◆管理費区分凡例 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象 ◆生コンクリート 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、$F_c=18N/mm^2$は$W/C\leq 60\%$、$F_c\geq 21N/mm^2$は$W/C\leq 55\%$を標準とする。					

蓋設置
特殊部Ⅰ型

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋設置					第0013号 CB440460
(200kgを超え800kg以下)	1	組			
鑄鉄丸蓋					Z6417775
Φ750（歩道用）受枠共	1	組			
特殊部 調整ブロック					Z6417212
φ750*100	1	組			
合 計					
	1	組			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

蓋設置
特殊部Ⅱ型

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋設置 (200kgを超え800kg以下)	1	組			第0013号 CB440460
鑄鉄丸蓋 Φ750（歩道用）受枠共	1	組			Z6417775
特殊部 調整ブロック φ750*100	1	組			Z6417212
ハトホル仮蓋 1095×480	1	枚			T2015
合 計					
	1	組			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

蓋設置
特殊部Ⅱ型

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋設置 (200kgを超え800kg以下)	1	組			第0013号 CB440460
鑄鉄丸蓋 Φ750（歩道用）受枠共	1	組			Z6417775
特殊部 調整ブロック φ750*100	1	組			Z6417212
ハトホル仮蓋 1095×480	2	枚			T2015
合 計					
	1	組			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0007 号 代価表
(S6001)
支保工賃料

1 式 当り

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アルミ腹起し					T6001
基本料 70～80×115～130×4000	4	本			
アルミ製腹起し賃料					Z20300501
70～80 115～130 L=4000		本・日			
アルミ腹起し					T6011
基本料 110～120×120～130×2000	4	本			
アルミ腹起し					T6012
賃料 110～120×120～130×2000		本・日			
アルミ腹起し					T6013
基本料 110～120×120～130×3000	4	本			
アルミ腹起し					T6014
賃料 110～120×120～130×3000		本・日			
水圧ホース					T6015
基本料 アルミ製1500～2200	6	本			
水圧ホース					T6016
賃料 アルミ製1500～2200		本・日			
水圧手動ポンプ					T6017
基本料 タンク水量15～19L	1	台			
水圧ポンプ賃料					Z20300701
15～19L		台・日			
合 計					
	1	式			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
◆生コンクリート					
水セメント比（W/C） の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。					

第 0001号

WB010212

代価表

交通誘導警備員 B

1 人日 当り

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B		人			(R0804)
諸雑費（まるめ）	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	人日			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0002号

WB010020

代価表

仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）

1 t 当り

関東・中部・近畿

10 km

km

12m以内

各種（実数入力）

0

無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A					(Z006810001)
製品長12m以内 10kmまで	1	t			
諸雑費（まるめ）	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	t			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0003号

WB010030

代価表
仮設材等の積込み取卸し費

1 t 当り

積込み、取卸し（往復分）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込み、取卸し費（仮設材等）	2	t			(Z006800001)
合計					
	1	t			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

数 量 計 算 書

七里駅北側特定土地区画整理事業
東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)

さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合

数量総括表

工事区分 (LEVEL1)	工種 (LEVEL2)	種別 (LEVEL3)	細別 (LEVEL4)	規格 (LEVEL5)	単位	設計 数量	積算 数量	摘要
電線共同溝	土工	土工	床掘り		m3	172.76	170	
			埋戻し	発生土	m3	56.53	60	
				再生砂	m3	48.32	50	
		残土処理工	土砂等運搬	碎石類、D1D有、 3.5km以下	m3	17.20	20	
			廃材持込料	碎石類	m3	17.20	20	
			土砂等運搬	残土、D1D有、 6.0km以下	m3	92.78	90	
			建設発生土受入費	第3種建設発生土	m3	92.78	90	
	電線共同溝工 (プレキャストボックス工)	プレキャストボックス	特殊部Ⅰ型	1200×1600×3000	組	1.00	1	R-7
			特殊部Ⅱ型	900×1800×2000 地上機器用ハントホル1基	組	1.00	1	R-6
				900×1800×3000 地上機器用ハントホル2基	組	1.00	1	L-2
		蓋	特殊部Ⅰ型 蓋	歩道用(φ750)、 調整ブロック(H=100)	組	1.00	1	R-7
			特殊部Ⅱ型 蓋	歩道用(φ750)、 調整ブロック(H=100)、 地上機器用ハントホル仮蓋1枚	組	1.00	1	R-6
				歩道用(φ750)、 調整ブロック(H=100)、 地上機器用ハントホル仮蓋2枚	組	1.00	1	L-2
	電線共同溝工 (管路工)	ECVPφ130 (電力管)	管路材設置 直管	ECVPφ130、 ゴム輪受口片受	m	181.10	181	
			管路材設置 曲管	ECVPφ130、 ゴム輪受口片受	m	12.00	12	
			ダクトスリーブ	CCVPφ130用	個	5.00	5	
			ダクトスリーブ 取付費		箇所	5.00	5	
			管枕(スぺーサ)	φ130用	個	167.00	167	

数量総括表

工事区分 (LEVEL1)	工種 (LEVEL2)	種別 (LEVEL3)	細別 (LEVEL4)	規格 (LEVEL5)	単位	設計 数量	積算 数量	摘要
		ECVPφ100 (電力管)	管路材設置 直管	ECVPφ100、 ｺﾞﾑ輪受口片受	m	202.68	203	
			ﾀﾞｸﾄｽﾘｰﾌ	CCVPφ100用	個	5.00	5	
			ﾀﾞｸﾄｽﾘｰﾌ 取付費		箇所	5.00	5	
			管枕(ｽﾍﾟｰｻ)	φ100用	個	95.00	95	
		VPφ100 (電力通信管)	管路材設置 直管	VPφ100、ｺﾞﾑ輪受口	m	106.22	106	
			管路材設置 曲管	VPφ100、ｺﾞﾑ輪受口	m	4.00	4	
			ﾔﾄﾘ継手	VPφ100用	個	3.00	3	
			ﾀﾞｸﾄｽﾘｰﾌ	VPφ100用	個	5.00	5	
			ﾀﾞｸﾄｽﾘｰﾌ 取付費		箇所	5.00	5	
			管枕(ｽﾍﾟｰｻ)	φ100用	個	89.00	89	
		VPφ100 (共用FA管)	管路材設置 直管	VPφ100、ｺﾞﾑ輪受口	m	75.83	76	
			ﾔﾄﾘ継手	VPφ100(共用FA管)用	個	1.00	1	
			ﾍﾞﾝﾄﾞﾘ継手	VPφ100(共用FA管)用	個	14.00	14	
			ﾀﾞｸﾄｽﾘｰﾌ	VPφ100用	個	1.00	1	
			ﾀﾞｸﾄｽﾘｰﾌ 取付費		箇所	1.00	1	
			管枕(ｽﾍﾟｰｻ)	φ100用	個	46.00	46	
		VPφ200(ﾎﾞﾃﾞｻﾞ管) (φ50*5条、φ30*5条)	管路材設置 直管	VPφ200、ｺﾞﾑ輪片受	m	75.63	76	
			ﾍﾞﾝﾄﾞﾘ継手	VPφ200(ﾎﾞﾃﾞｻﾞ管)用	本	14.00	14	

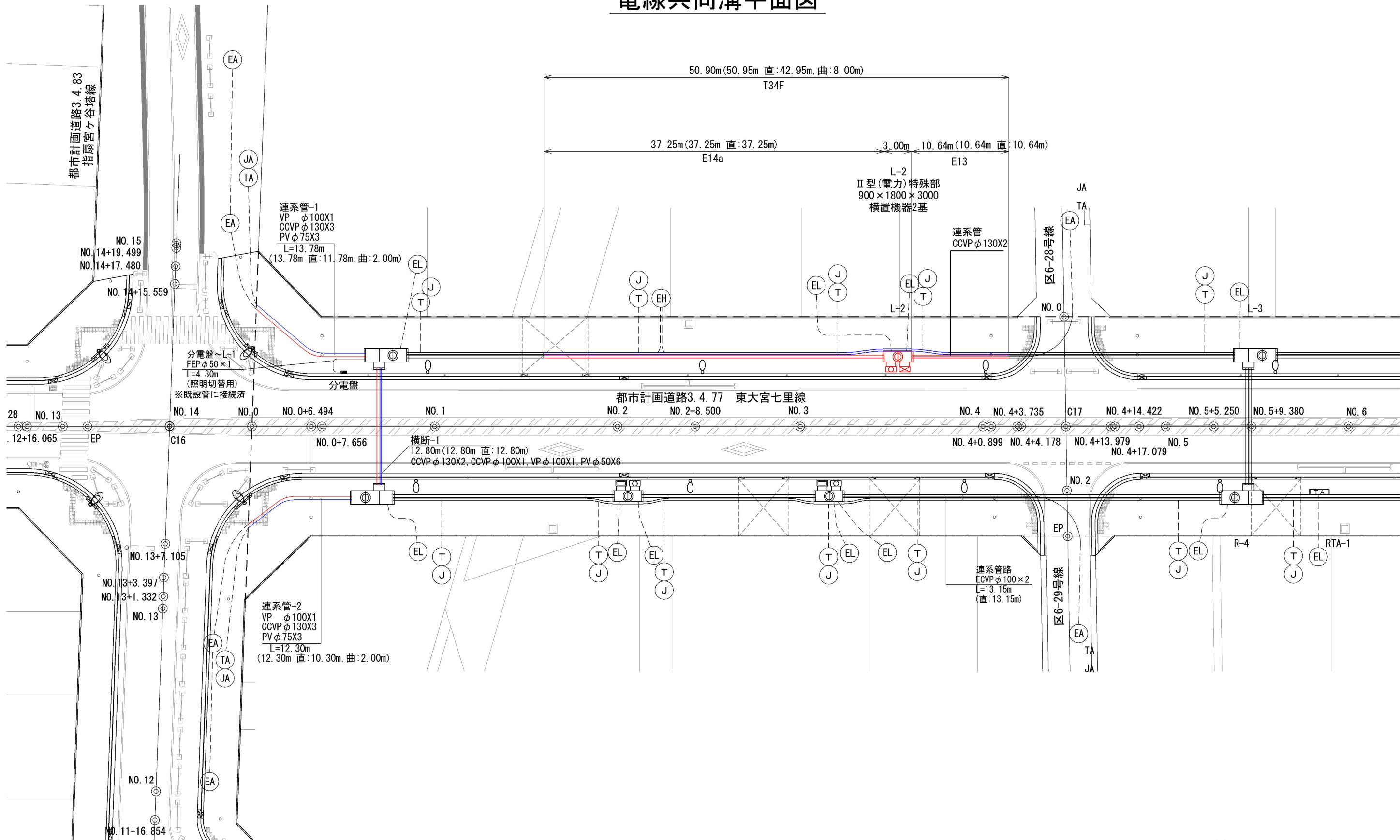
数量総括表

工事区分 (LEVEL1)	工種 (LEVEL2)	種別 (LEVEL3)	細別 (LEVEL4)	規格 (LEVEL5)	単位	設計 数量	積算 数量	摘要
			ホルト固定式ロータ管	VPφ200(ホテイ管)用	個	1.00	1	
			ダクトスリーブ	VPφ200(ホテイ管)用	本	2.00	2	
			ダクトスリーブ取付費		箇所	2.00	2	
			管枕(スぺーサ)	φ200用	個	64.00	64	
		PVφ75 (通信管)	管路材設置 直管	PVφ75、コム輪片受	m	65.10	65	
			管路材設置 曲管	PVφ75、コム輪片受	m	12.00	12	
			管枕(スぺーサ)	φ75用	個	147.00	147	
		PVφ50 (通信管)	管路材設置 直管	PVφ50、コム輪片受	m	74.58	75	
			管枕(スぺーサ)	φ50用	個	150.00	150	
		埋設標識シート	埋設標識シート	W400、2倍折り	m	202.02	202	
				W600、2倍折り	m	12.50	13	
	舗装工	歩道舗装工	フィルター層	再生砂、t=10cm	m2	125.11	125	
			上層路盤	RC-40、t=10cm	m2	125.11	125	
			表層(仮復旧)	再生密粒度As(13)、t=4cm、 平均幅員1.4m未満、乳剤無し	m2	125.11	125	
		車道舗装工	下層路盤	RC-40、t=23cm	m2	11.36	11	
			上層路盤	RM-40、t=15cm	m2	11.36	11	
			基層	再生粗粒度As(20)、t=7cm、 平均幅員1.4m未満、PK-3	m2	11.36	11	
			表層(仮復旧)	再生密粒度As(20)、t=5cm、 平均幅員1.4m未満、乳剤無し	m2	11.36	11	

数量総括表

工事区分 (LEVEL1)	工種 (LEVEL2)	種別 (LEVEL3)	細別 (LEVEL4)	規格 (LEVEL5)	単位	設計 数量	積算 数量	摘要
	撤去工	構造物取壊し工	舗装版切断	t=15cm以下	m	268.62	270	
			舗装版破碎積込	t=4cm	m2	140.47	140	
		運搬処理工	舗装版切断濁水運搬費	積載量2t、 運搬距離10kmまで	台	1.00	1	
			舗装版切断濁水処分費	中間処理後、 最終処分場に搬入	m3	0.324	0.324	
			As殻運搬	DID有、3.5km以下	m3	6.53	7	
			As殻処理		t	15.35	15	
	仮設工	土留・仮締切工	軽量鋼矢板	軽量鋼矢板設置・撤去	m	35.80	36	
				軽量鋼矢板賃料	式	1.00	1	
				支保工賃料	式	1.00	1	
		交通管理工	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	式	1.00	1	
共通仮設	共通仮設費	運搬費	仮設材等の運搬	製品長12m以内、 片道距離10km往路	t	3.30	3.30	軽量鋼矢板
				製品長12m以内、 片道距離10km復路	t	3.30	3.30	軽量鋼矢板
			仮設材等の積込み 取卸し費	往復分	t	3.30	3.30	軽量鋼矢板
		技術管理費 (分析等)	土壌分析試験	六価クロム溶出試験	検体	1	1	

電線共同溝平面図



電線共同溝整備範囲

CCB計画管路凡例	
	CCB電力管路
	CCB通信管路

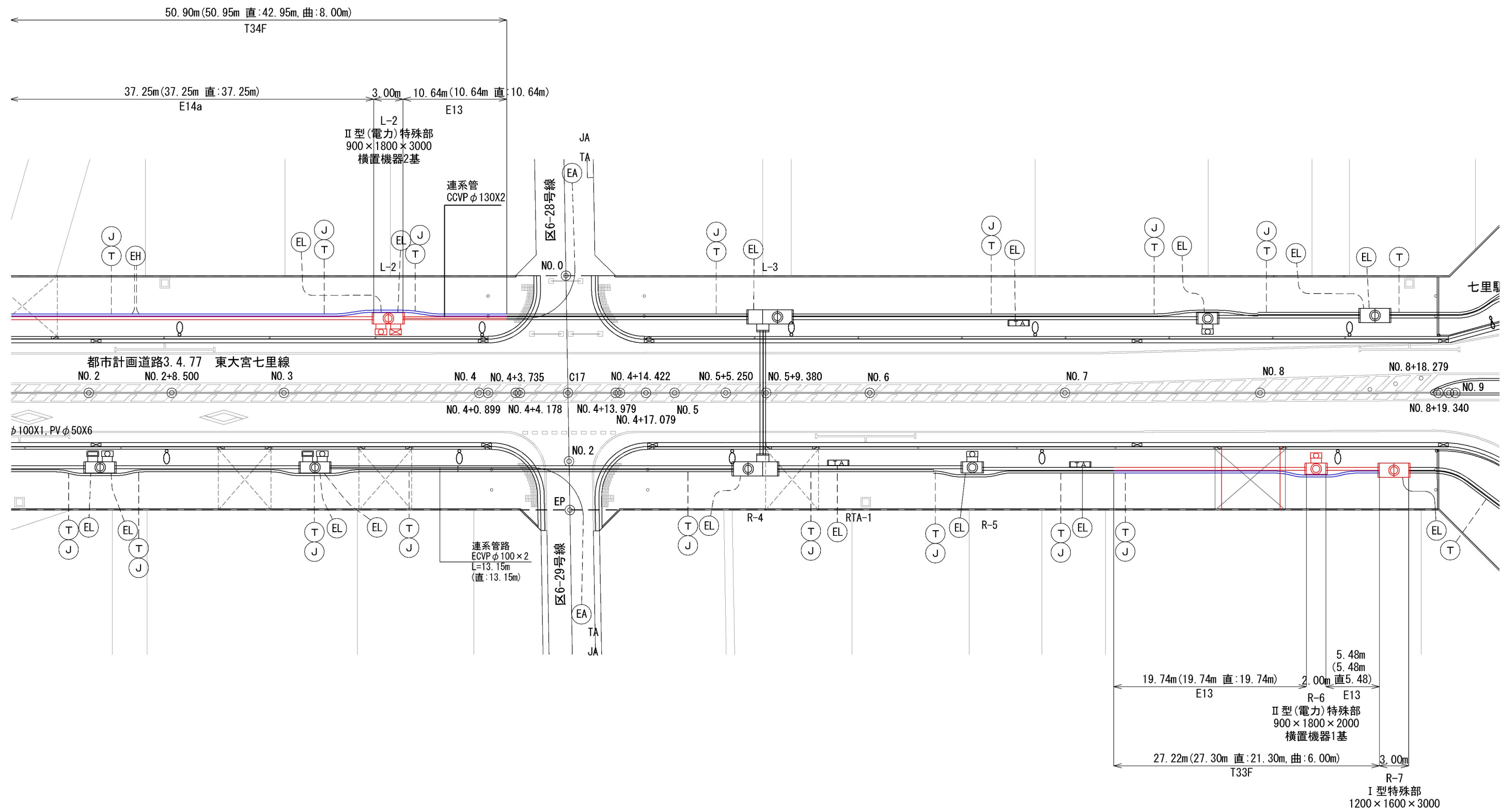
地上機器凡例	
図面表記	機器名
	地上機器(変圧器)
	地上機器(多回路開閉器)
	地上機器(3回路開閉器)

引込管凡例	
記号	内容
EH	高圧引込
EL	低圧引込
T	東日本電信電話
J	ジェコム埼玉・東日本
	連系管路、引込管路
	連系設備、引込設備

注記) ・表記のないELの低圧引込管はφ100×1、
T及びJの通信引込管はφ25×1とする。
・企業名記号の後の「A」は、連系管を示す。

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:400 (A1 S=1:200)
図面名	電線共同溝平面図(1/2)	図面番号	1 / 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

電線共同溝平面図



電線共同溝整備範囲

CCB計画管路凡例

地上機器凡例

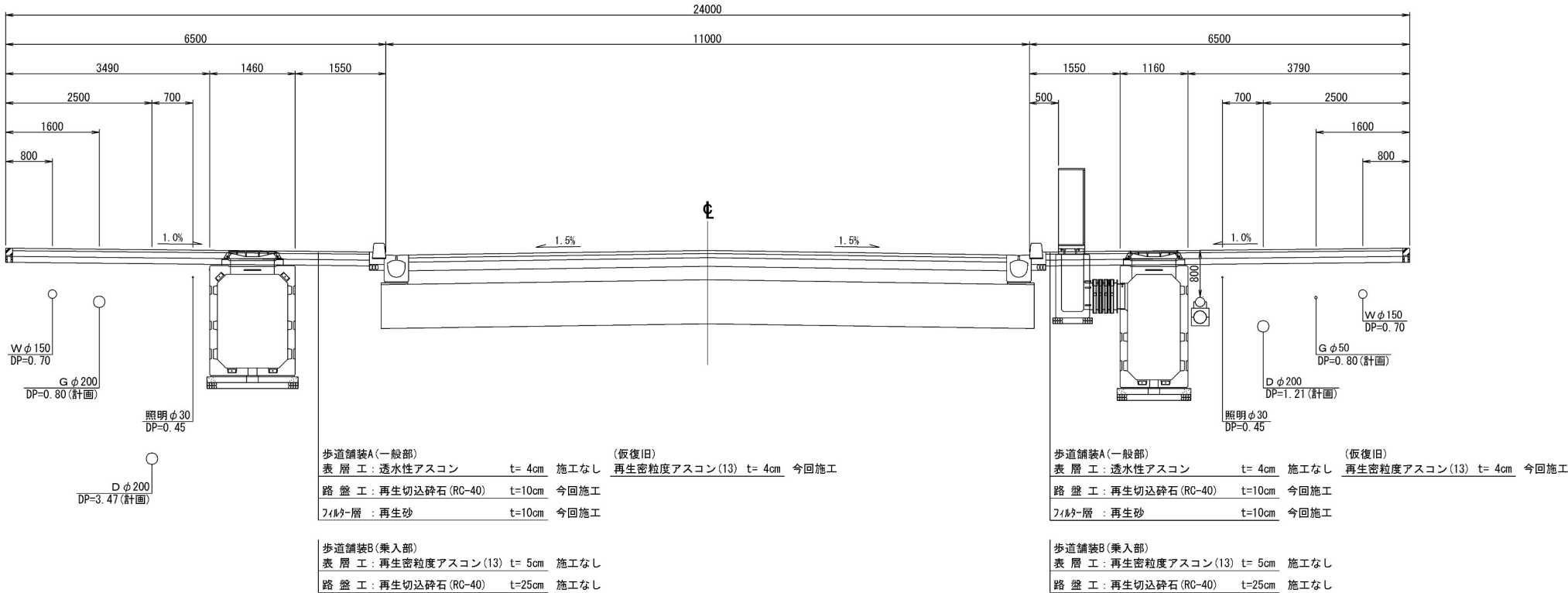
引込管凡例

注記)
・表記のないELの低圧引込管はφ100×1、
T及びJの通信引込管はφ25×1とする。
・企業名記号の後の「A」は、連系管を示す。

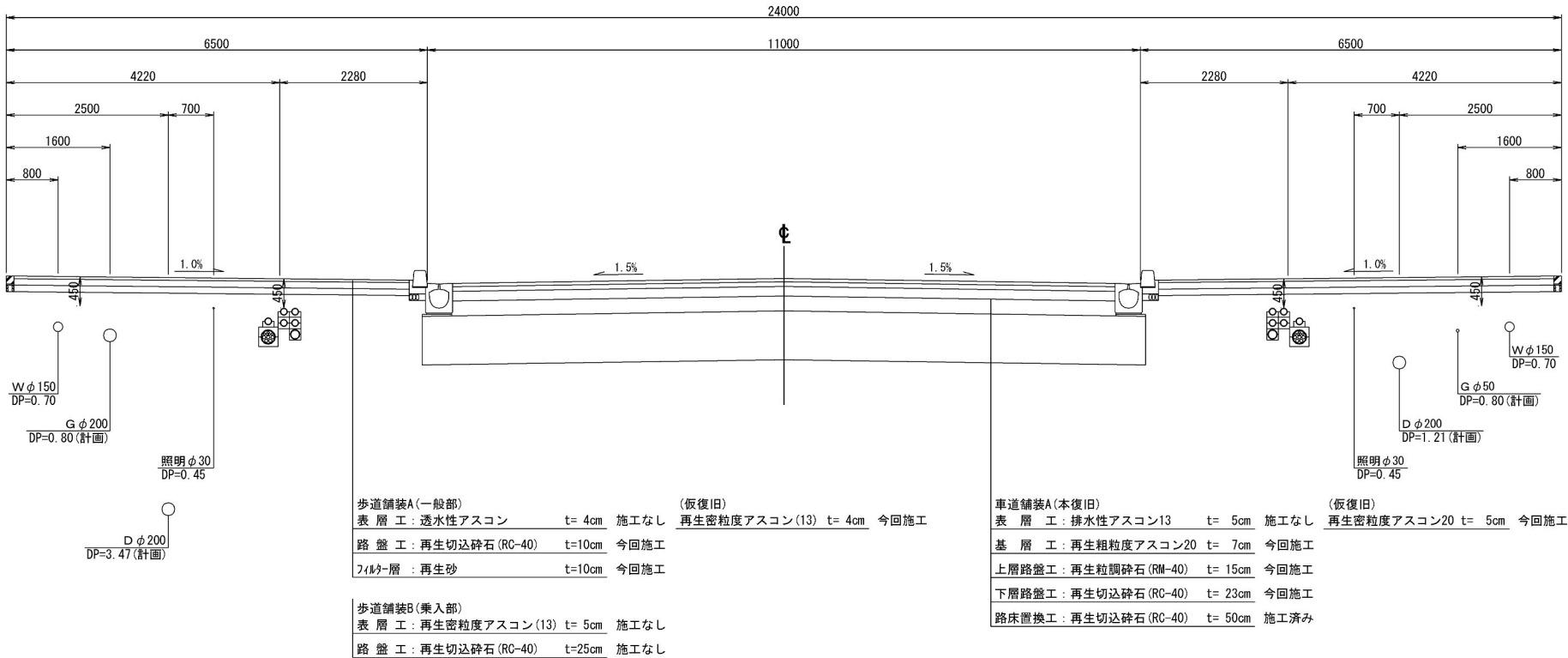
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:400 (A1 S=1:200)
図面名	電線共同溝平面図(2/2)	図面番号	2 / 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

標準横断図

特殊部

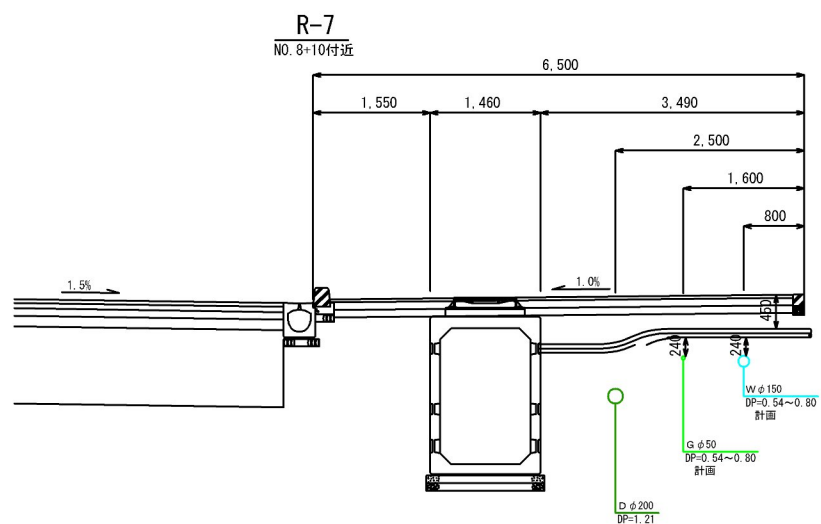
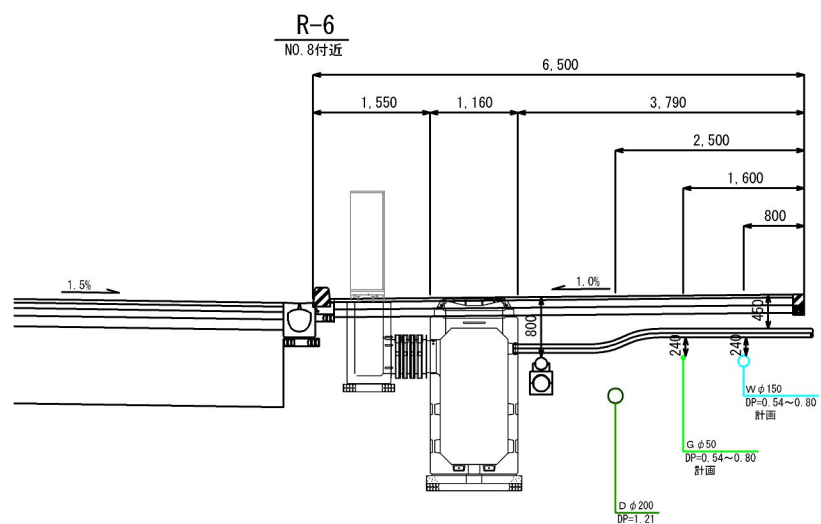
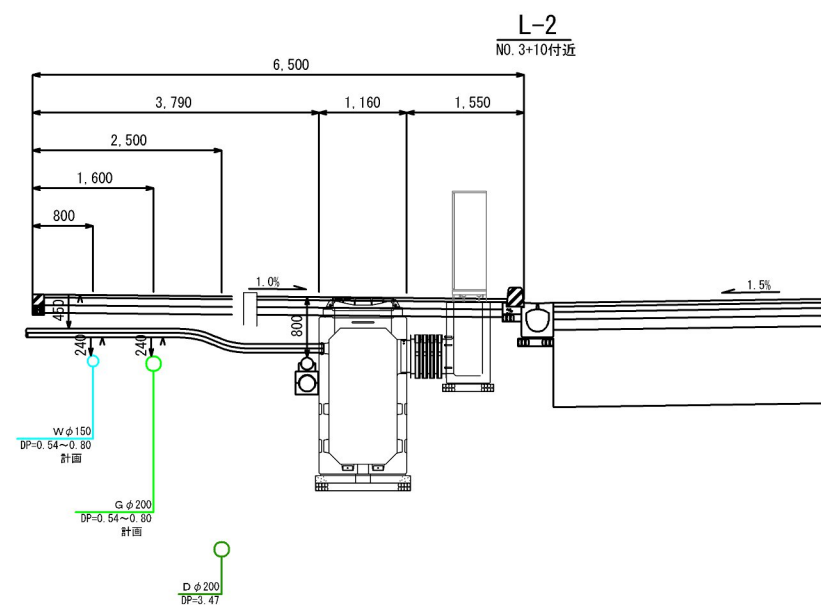


管路部



工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:100 (A1 S=1:50)
図面名	標準横断図	図面番号	3
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

特殊部横断図



工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:100 (A1 S=1:50)
図面名	特殊部横断図	図面番号	4
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

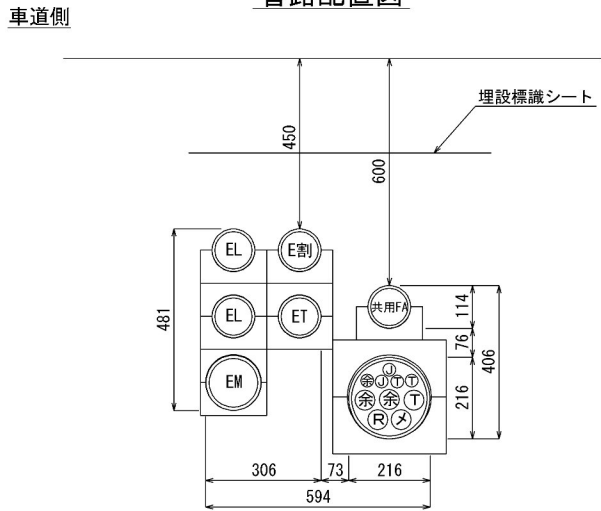
ケーブル収容条件表

電線共同溝収容ケーブル規格及び収容条件表

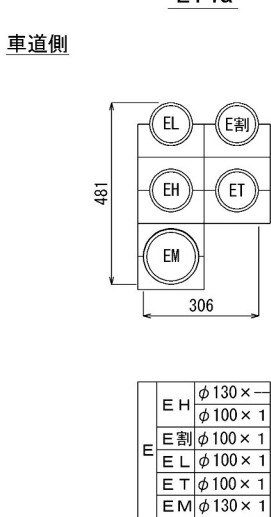
企 業 別		ケーブル種別		記 号	ケーブル条数	種別	生ケーブル		【 管 路 部 】				【 特 殊 部 】 分岐部・接続部		備 考
							径：D	最小曲げ半径	管 種	呼び径	条 数	最小曲げ半径 (導 通)	棚 数	棚の位置	
①	道路管理者	さいたま市		R	—	光	—	—	ボディ内 SU	φ 5 0	1	5. 0mR	1	民地側	・車道横断部の管種は、P V φ 5 0とする。
②	（東京電力パワーグリッド） 一般電気事業者	高圧	幹 線	E H	0 ・ 1	高圧	6 6	6 3 4	E C V P	φ 1 0 0	0 ・ 1	5. 0mR	4	車道側	
			割 管	E 割	1						1				
		低圧	幹 線	E L	1 ・ 2	低圧	6 4	6 1 5			1 ・ 2				
			保安通信	幹 線	E T	4	光・メタル	3 5			5 0 0				
		メンテナンス管		E M	1	高圧	8 6	8 2 6	E C V P	φ 1 3 0	1				
		③	第一種電気通信事業者 (N T T)		T	1	メタル	3 3	3 0 0	ボディ内 SU	φ 5 0	1	5. 0mR	3	
2	光					1 0 . 5	φ 3 0	2							
④	ジェイコム埼玉・東日本	幹 線		J	1 ・ 2	同軸	1 5 . 3	3 0 6	ボディ内 SU	φ 3 0	1 ・ 2	5. 0mR	1	民地側	・車道横断部の管種は、P V φ 5 0とする。
⑤	メンテナンス管	幹 線		メ	—	—	—	—	ボディ内 SU	φ 5 0	1	5. 0mR	—	—	・車道横断部の管種は、P V φ 5 0とする。 ・メンテナンス管はN T T とジェイコムが使用。

管路収容形態図

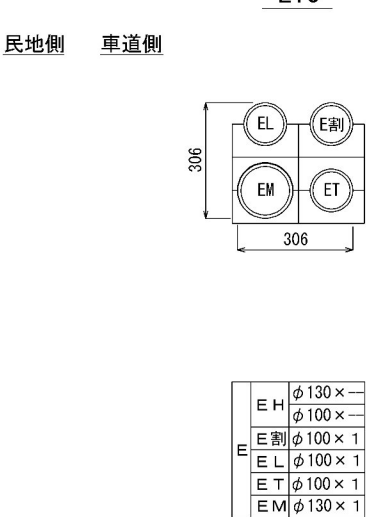
管路配置図



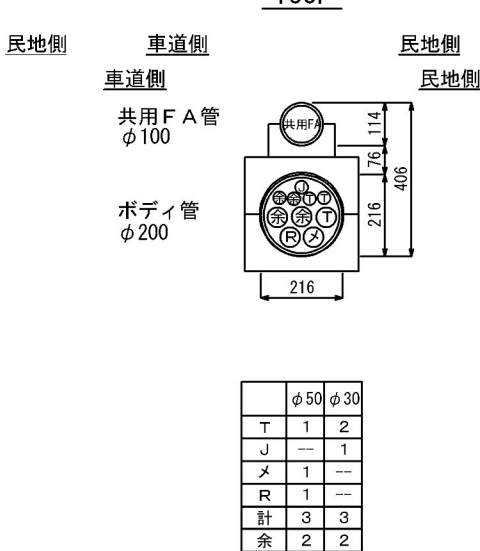
E14a



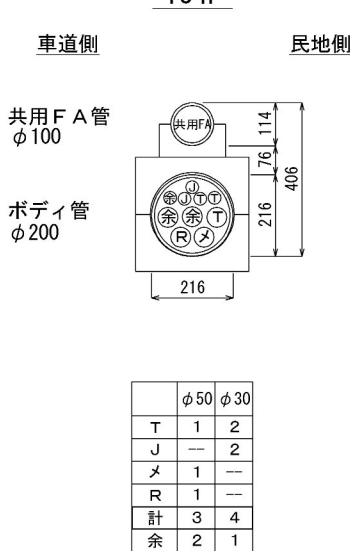
E13



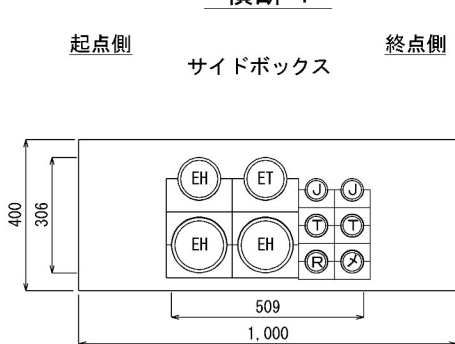
T33F



T34F



横断-1



凡例

記号	企業名
EH	東京電力パワーグリッド(高压)
E割	東京電力パワーグリッド(高压割管)
EL	東京電力パワーグリッド(低压)
ET	東京電力パワーグリッド(保安通信)
EM	東京電力パワーグリッド(メンテナンス管)
T	N T T
J	ジェイコム埼玉・東日本
M	メンテナンス管(通信用)
R	道路管理者
余	余 剰 管

管路名称の法則(電力)

E 1 4 a

↓ φ130管数 ↓ φ100管数 ↓ 下記参照

・小文字アルファベットについては、管路条数が同数であっても、入溝ケーブルや管並びに相違がある場合に分類のため表記するものとする。

管路名称の法則(通信)

T 3 4 F

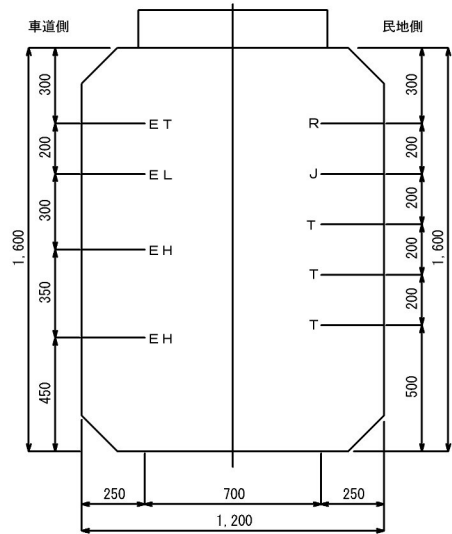
↓ φ50管数 ↓ 共用FA管有無 ↓ φ30管数

・管数には、余剰管を含まない。

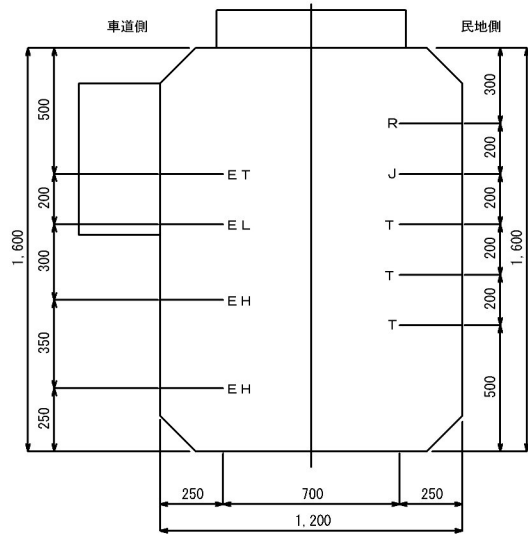
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:20 (A1 S=1:10)
図面名	ケーブル収容条件表 ・管路収容形態図		図面 番号 5 / 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

特殊部収容形態図

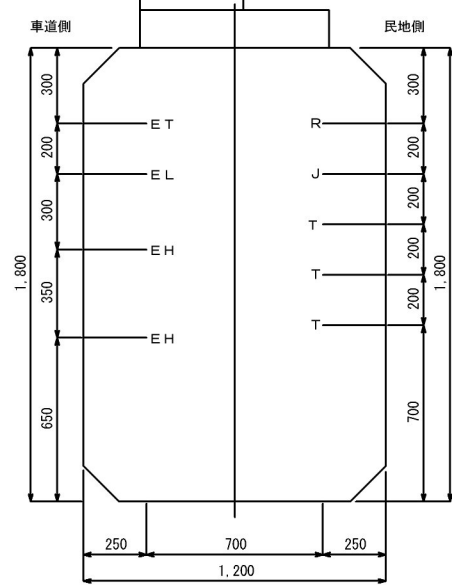
I 型通信・電力特殊部



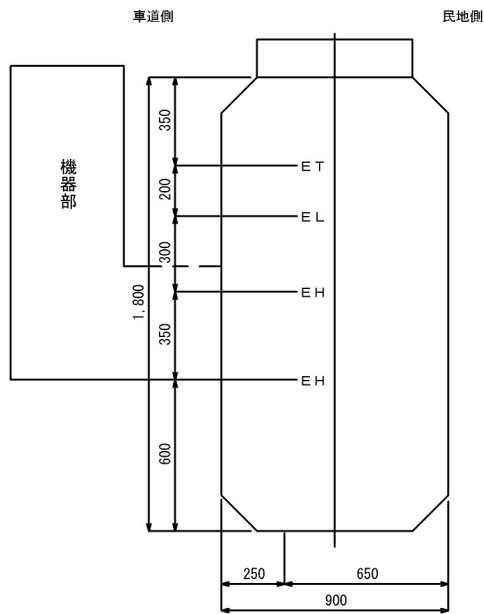
I 型通信・電力特殊部(車道横断)



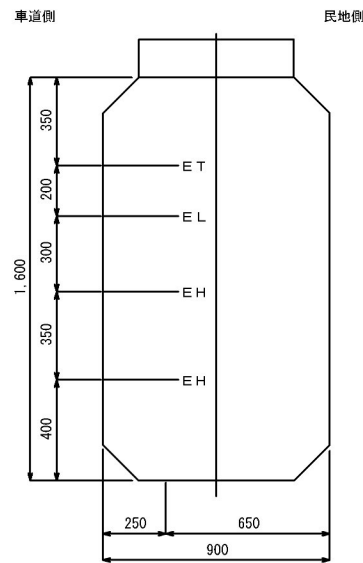
I 型通信・電力特殊部(直上機器)



II 型電力特殊部(横置地上機器部)



II 型電力特殊部

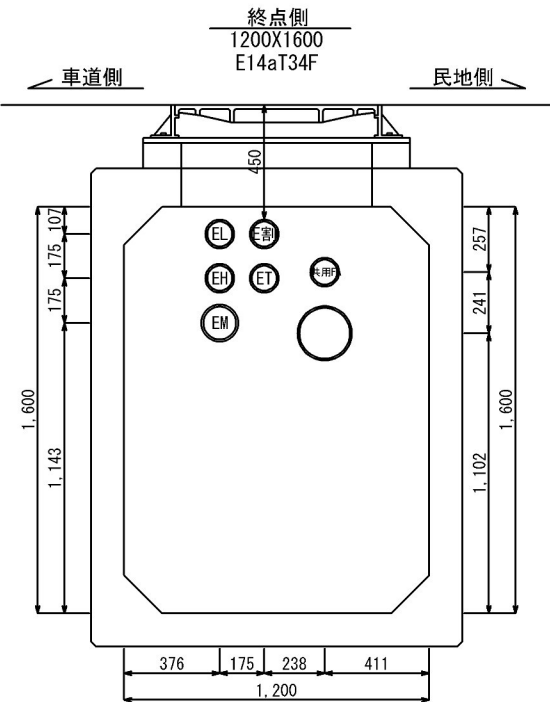
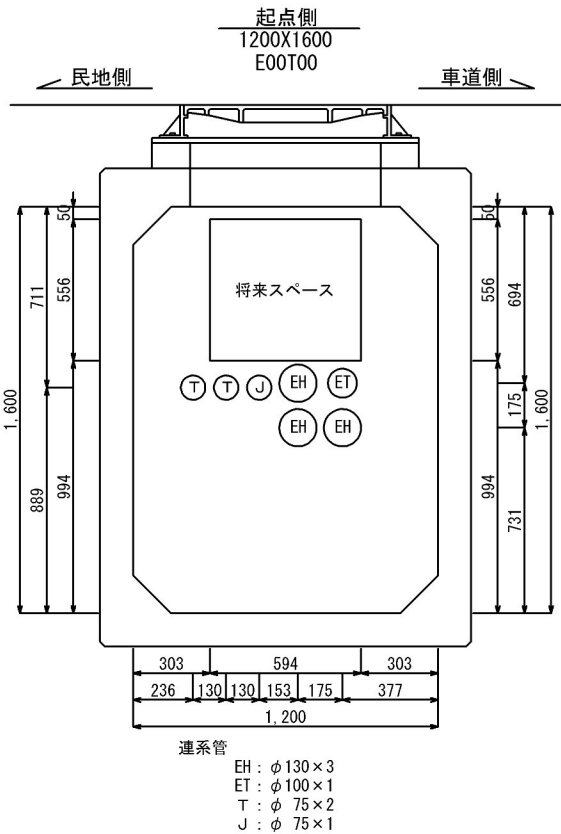


凡例	
記号	企業名
E H	東京電力パワグリッド(高圧)
E L	東京電力パワグリッド(低圧)
E T	東京電力パワグリッド(保安通信)
T	N T T
J	ジェイコム埼玉・東日本
R	道 路 管 理 者

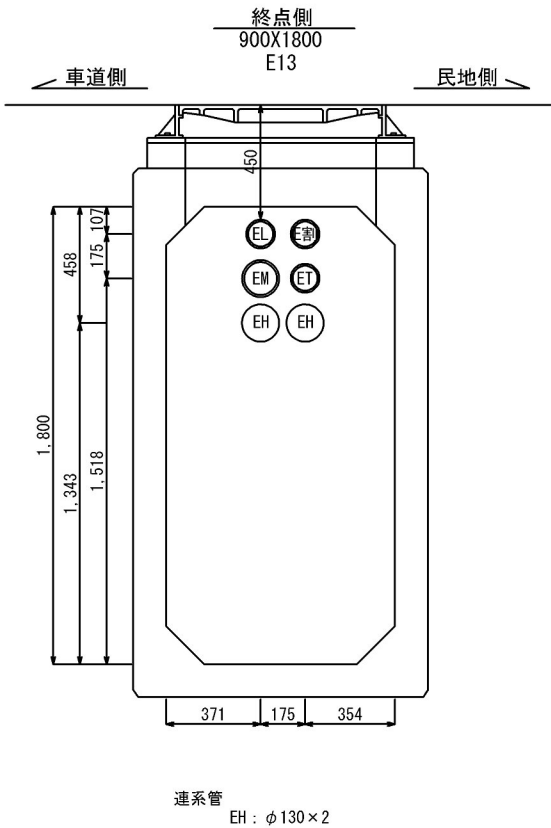
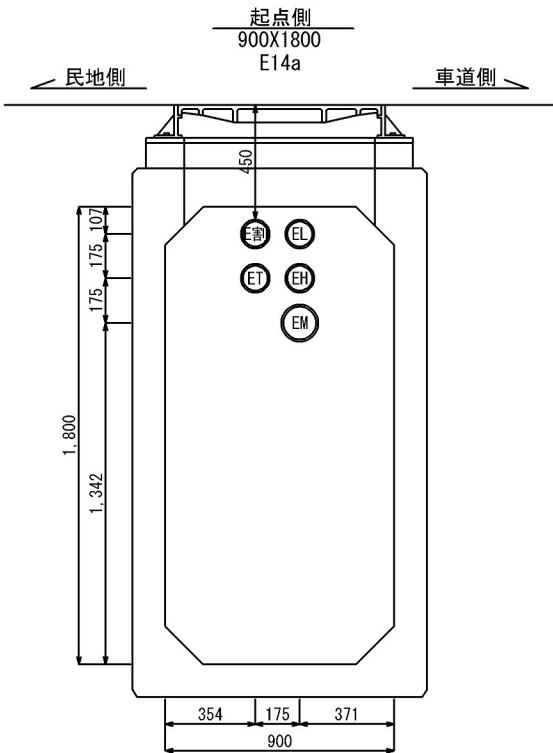
工 事 名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:30 A1 S=1:15
図 面 名	特殊部収容形態図		図 面 番 号 6 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

端壁管路配置図(1/7)

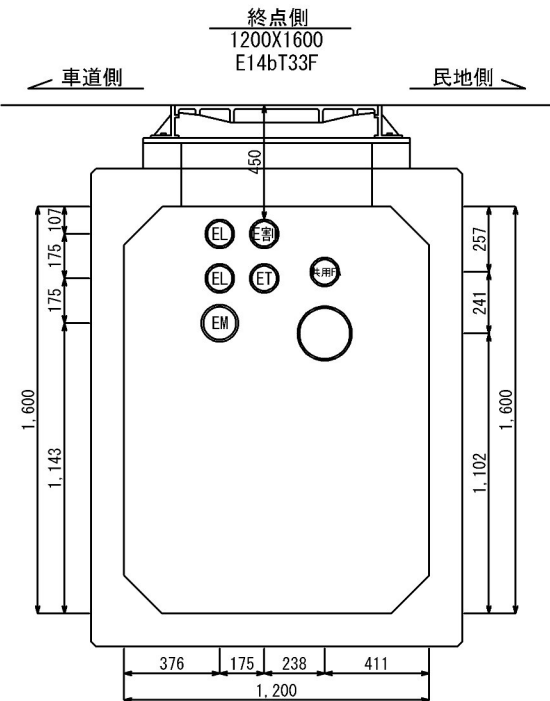
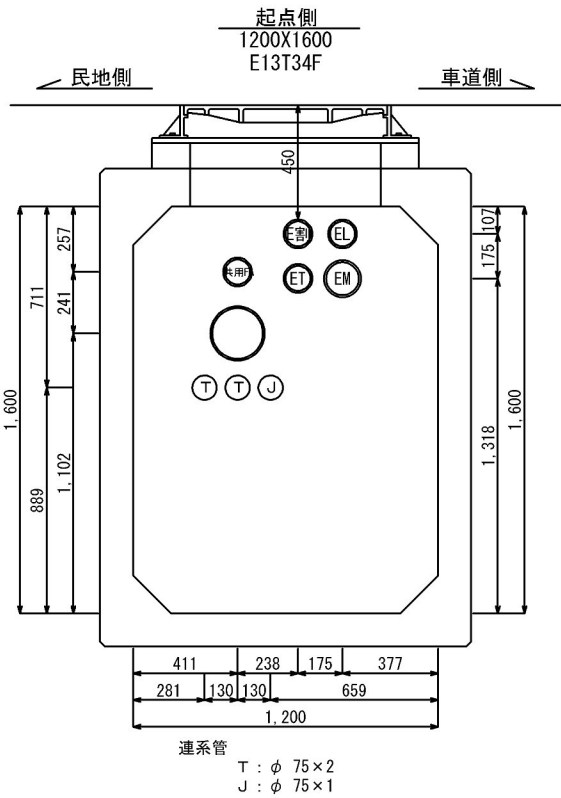
L-1



L-2



L-3



ボディ管内訳

T34F

T33F

車道側

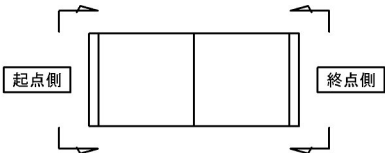
民地側

車道側

民地側

	φ 50	φ 30
T	1	2
J	—	2
メ	1	—
R	1	—
計	3	4
余	2	1

	φ 50	φ 30
T	1	2
J	—	1
メ	1	—
R	1	—
計	3	3
余	2	2



本図は、特殊部を外側から見た図を示す。
連系管、引込管を示しダクトスリーブを設置する。

凡例（電力）

記号	企業名
EH	東京電力パワークリッド（高圧）
E割	東京電力（パワークリッド）高圧割管
EL	東京電力パワークリッド（低圧）
ET	東京電力パワークリッド（保安通信）
EM	東京電力パワークリッド（メンテナンス管）

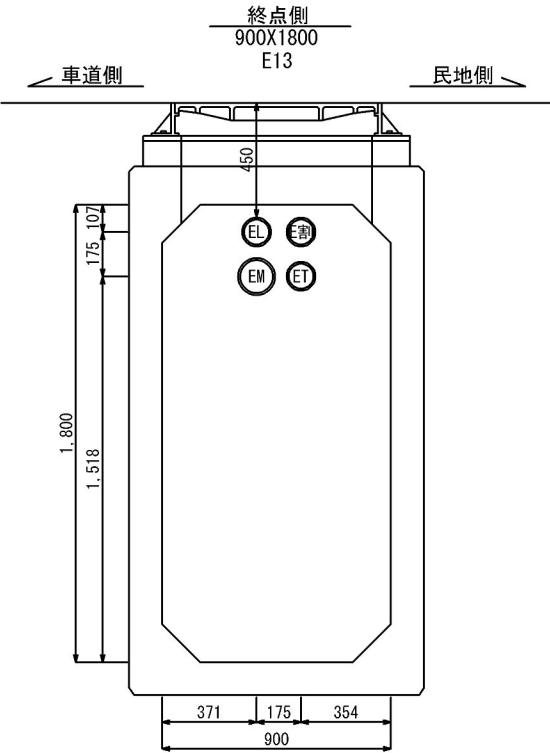
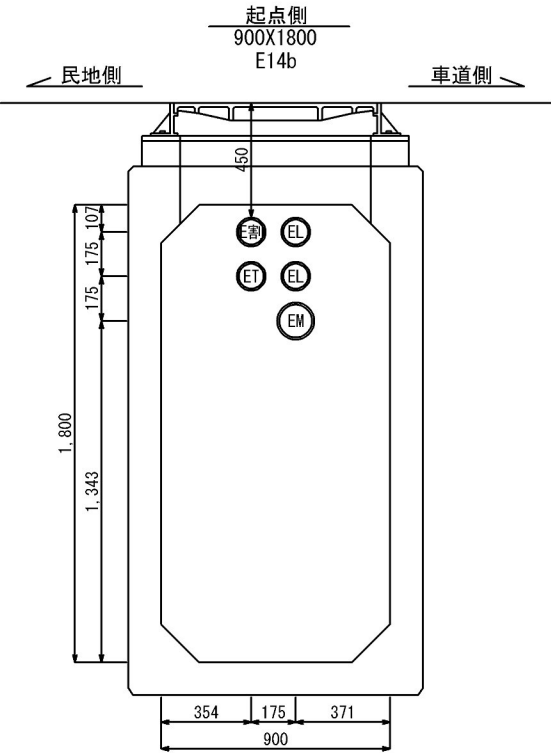
凡例（通信）

	企業名
T	N T T
J	ジェイコム埼玉・東日本
メ	メンテナンス管（通信用）
R	道路管理者
余	余剰管

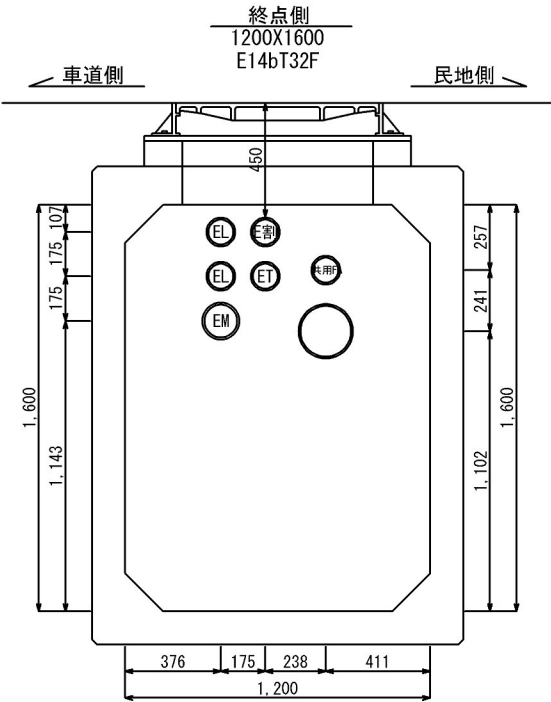
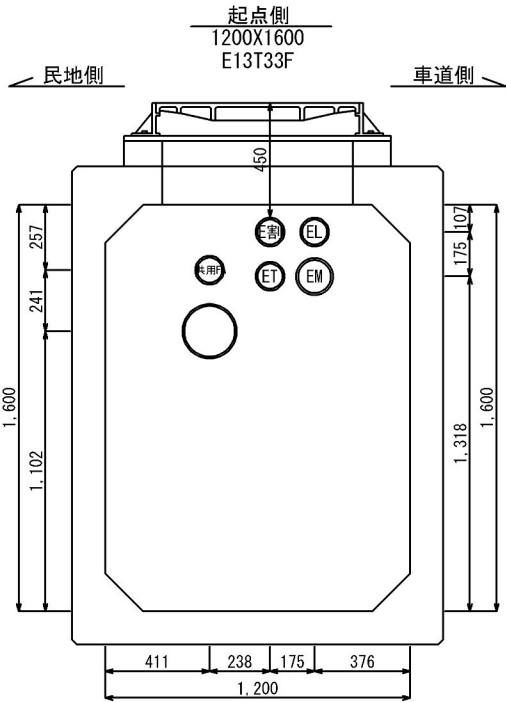
工 事 名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図 面 名	端壁管路配置図 (1/7)		図 面 番 号 7 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

端壁管路配置図 (2/7)

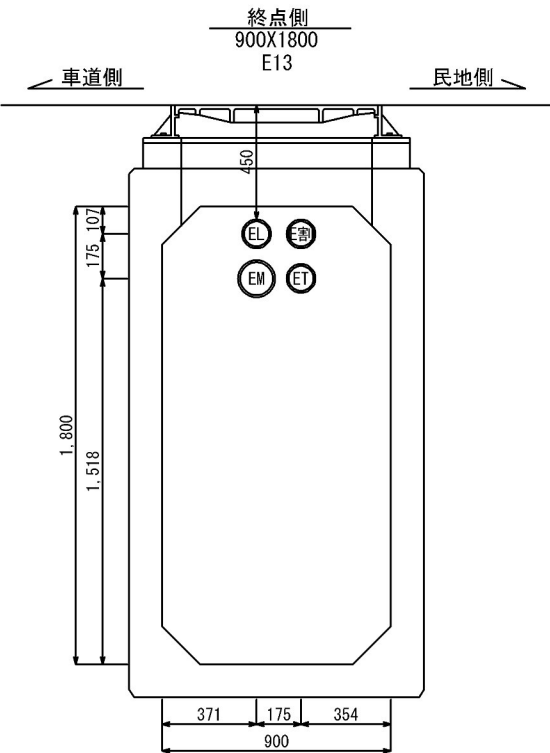
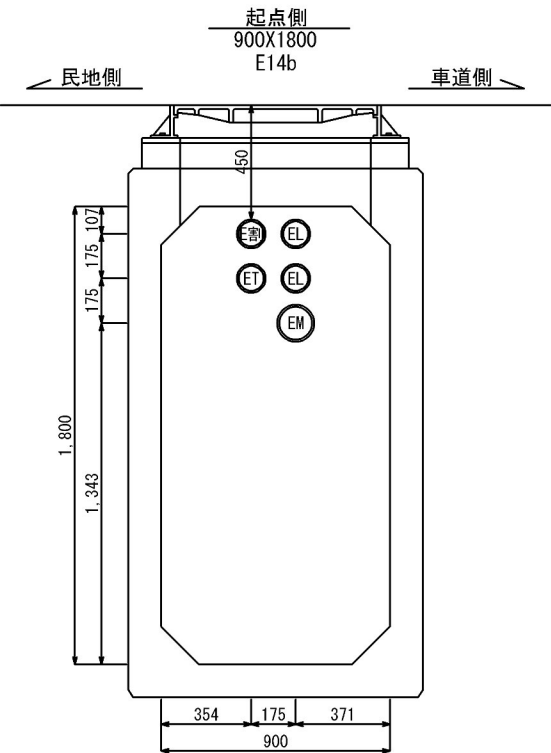
L-4



L-5



L-6



ボディ管内訳

T33F

T32F

車道側

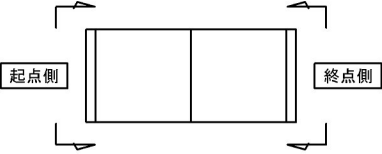
民地側

車道側

民地側

	φ 50	φ 30
T	1	2
J	—	1
メ	1	—
R	1	—
計	3	3
余	2	2

	φ 50	φ 30
T	1	2
J	—	—
メ	1	—
R	1	—
計	3	2
余	2	3



本図は、特殊部を外側から見た図を示す。
連系管、引込管を示しダクトスリーブを設置する。

凡例 (電力)

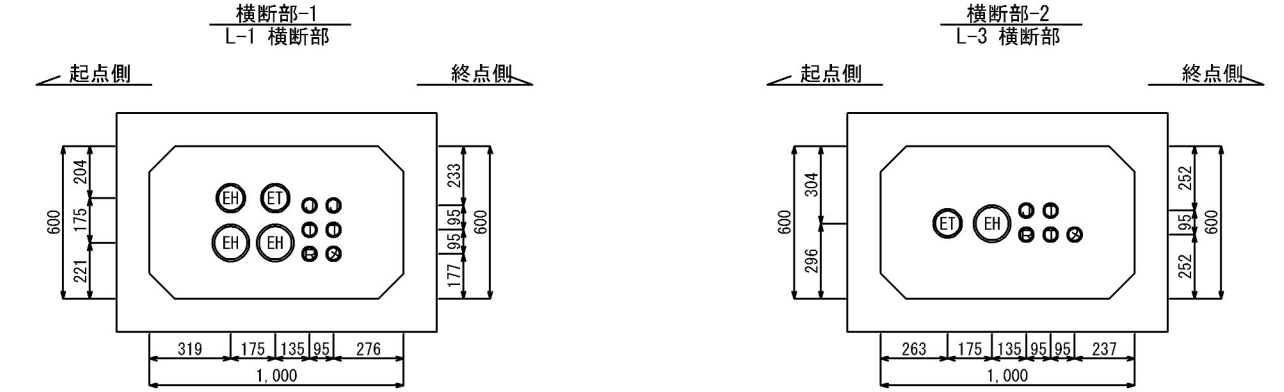
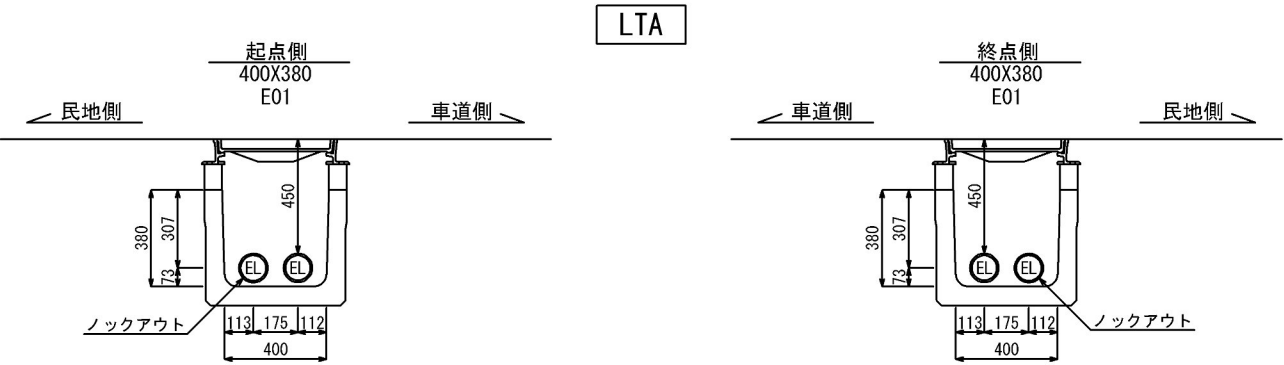
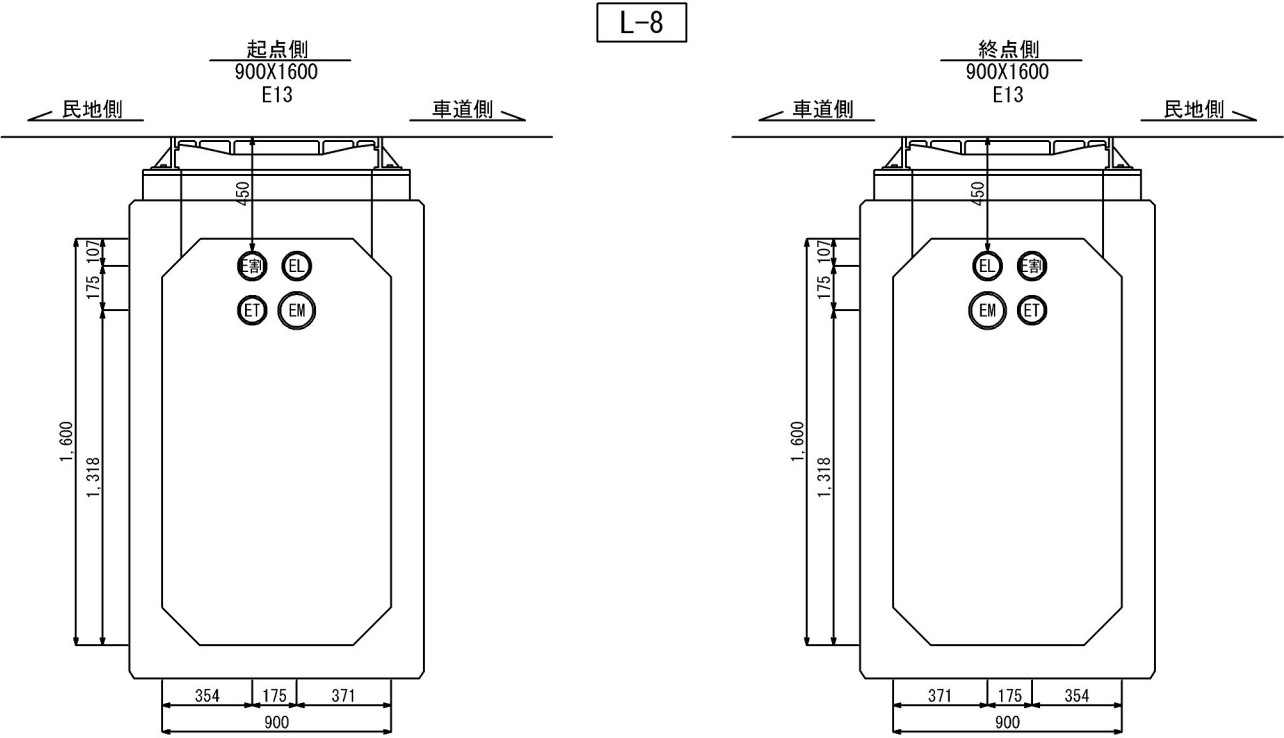
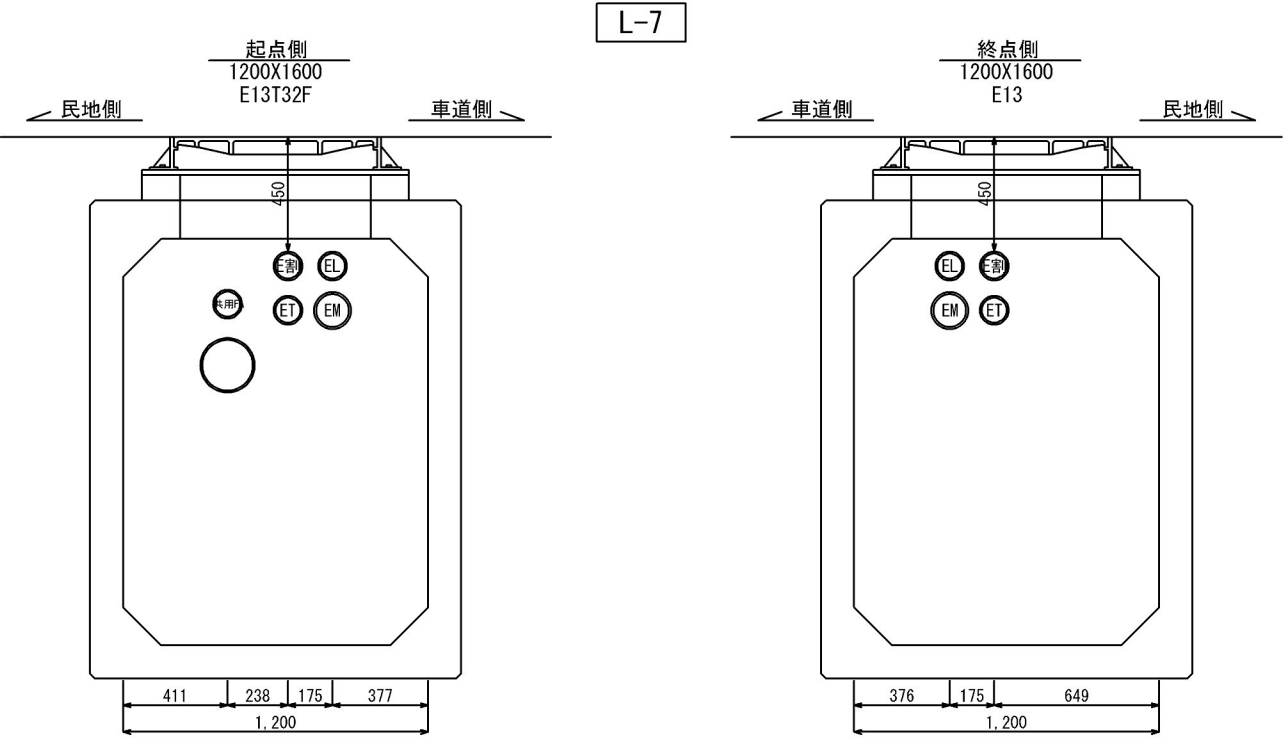
記号	企業名
E H	東京電力パワークリッド (高圧)
E 割	東京電力 (パワークリッド 高圧割管)
E L	東京電力パワークリッド (低圧)
E T	東京電力パワークリッド (保安通信)
E M	東京電力パワークリッド (メンテナンス管)

凡例 (通信)

	企業名
T	N T T
J	ジェイコム埼玉・東日本
メ	メンテナンス管 (通信用)
R	道 路 管 理 者
余	余 剰 管

工 事 名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和 7 年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図 面 名	端壁管路配置図 (2/7)		図 面 番 号 8 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

端壁管路配置図 (3/7)

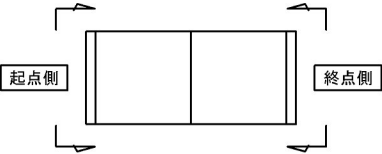


横断部-2
L-3 横断部

起点側

終点側

263 175 135 95 95 237
1,000

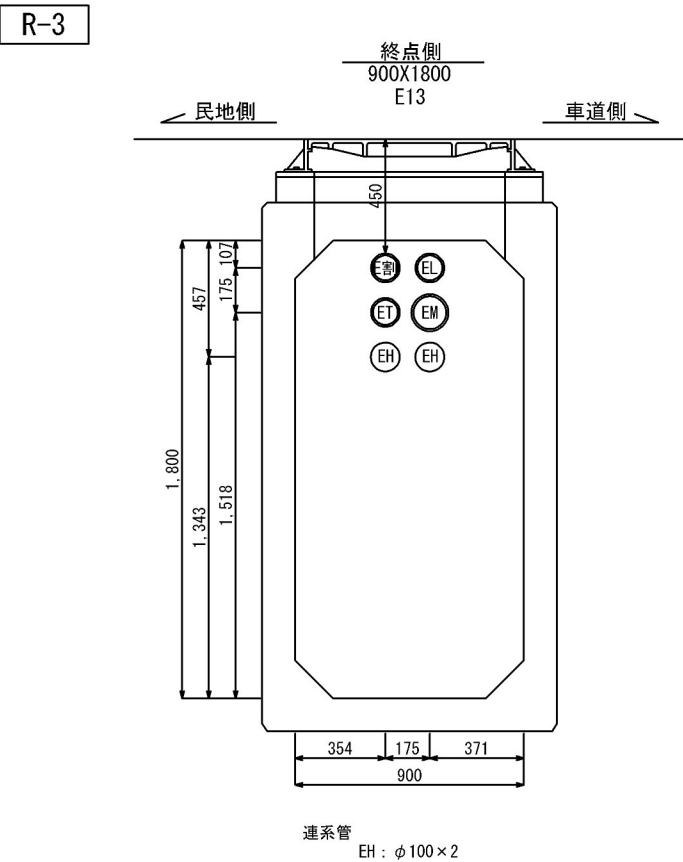
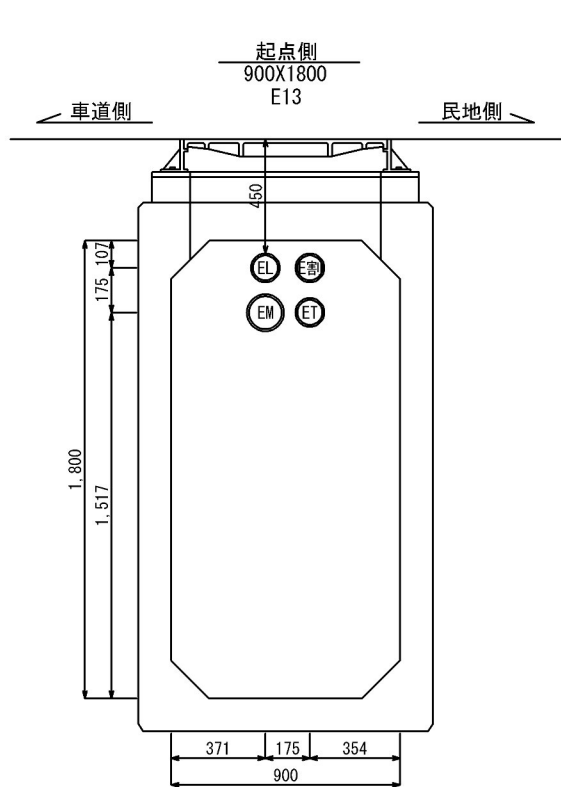
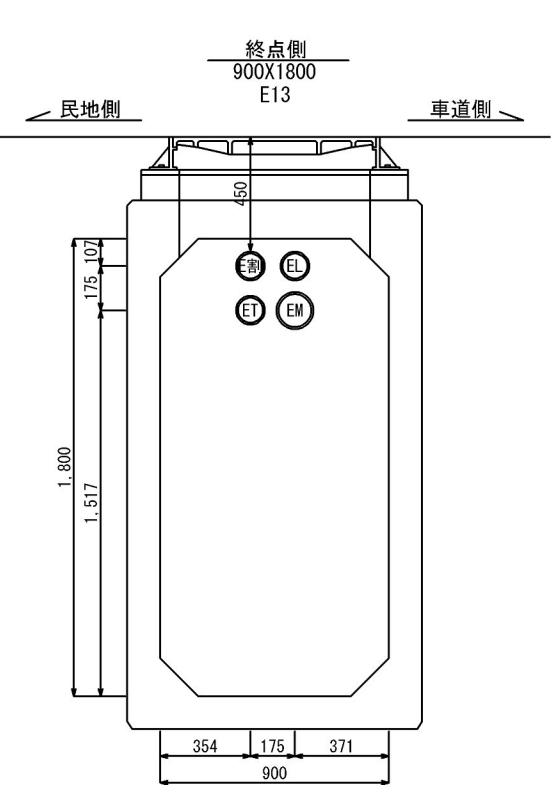
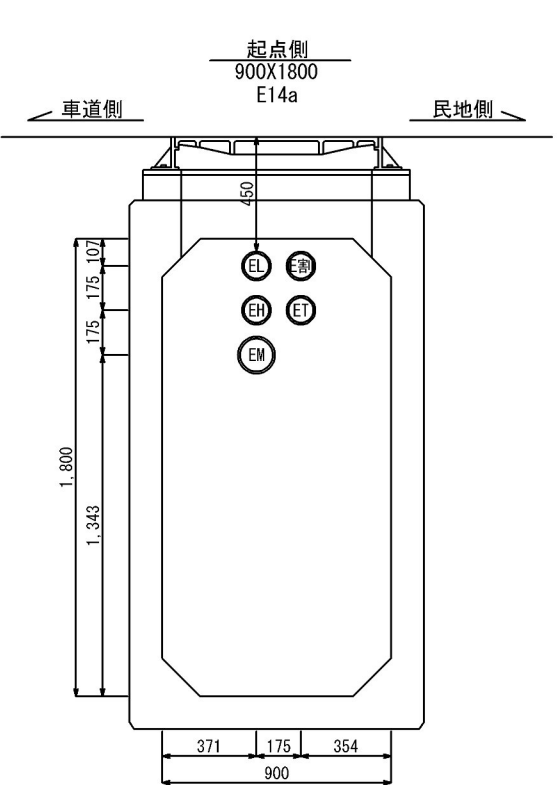
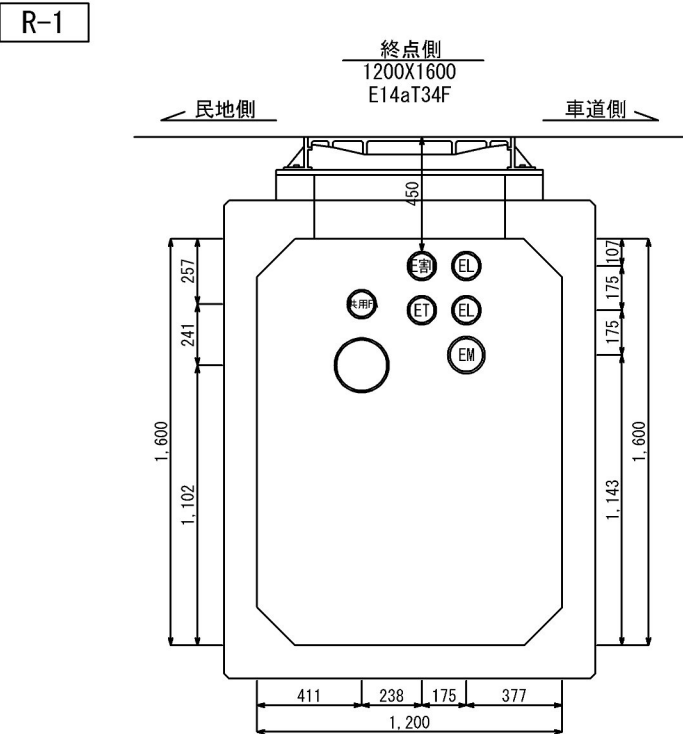
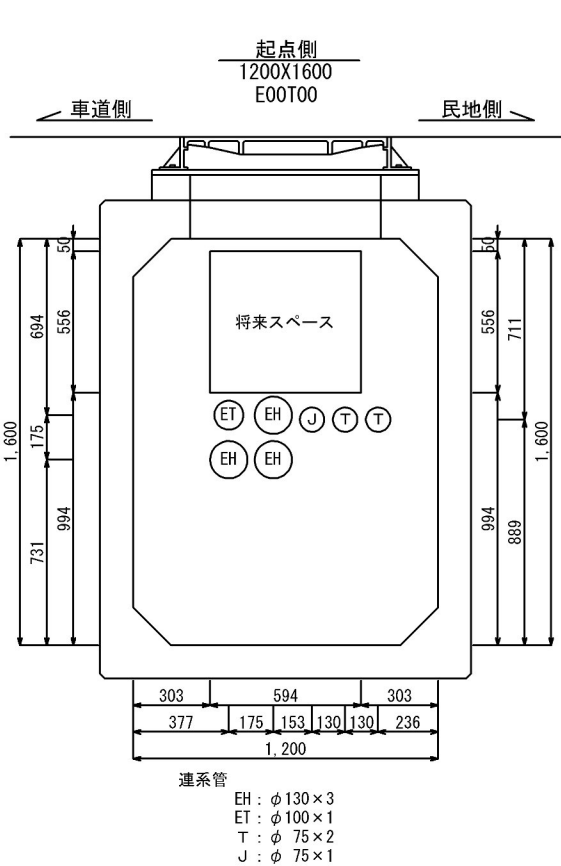


本図は、特殊部を外側から見た図を示す。
連系管、引込管を示しダクトスリーブを設置する。

凡例（電力）		凡例（通信）	
記号	企業名		企業名
E H	東京電力パワークリッド（高圧）	T	N T T
E 割	東京電力（パワークリッド）高圧割管	J	ジェイコム埼玉・東日本
E L	東京電力パワークリッド（低圧）	メ	メンテナンス管（通信用）
E T	東京電力パワークリッド（保安通信）	R	道路管理者
E M	東京電力パワークリッド（メンテナンス管）	余	余剰管

工 事 名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和 7 年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図 面 名	端壁管路配置図 (3/7)		図 面 番 号 9 / 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

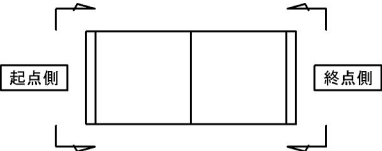
端壁管路配置図 (4/7)



ボディ管内訳
T34F

車道側 民地側

	φ50	φ30
T	1	2
J	—	2
メ	1	—
R	1	—
計	3	4
余	2	1



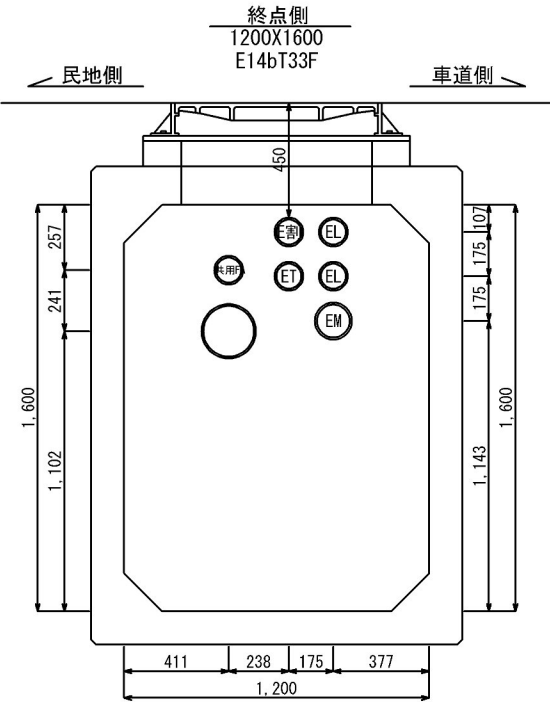
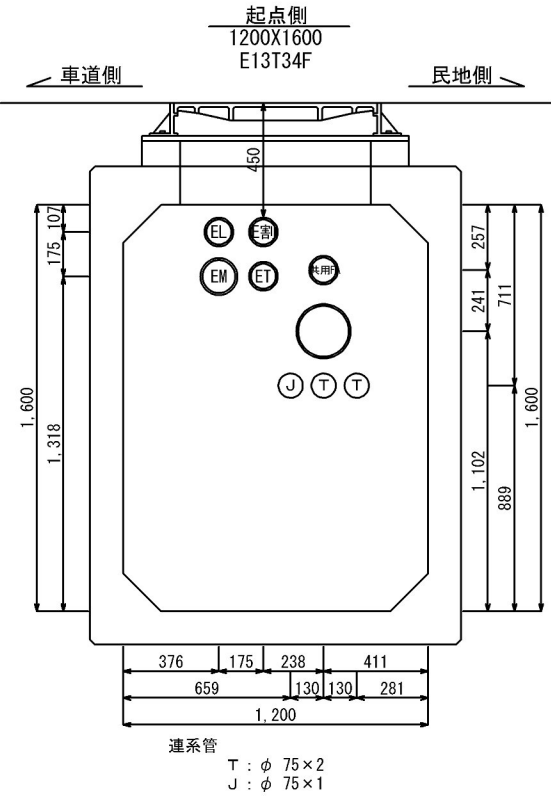
本図は、特殊部を外側から見た図を示す。
連系管、引込管を示しダクトスリーブを設置する。

凡例 (電力)		凡例 (通信)	
記号	企業名		企業名
EH	東京電力パワークリッド (高圧)	T	N T T
E割	東京電力 (パワークリッド 高圧割管)	J	ジェイコム埼玉・東日本
EL	東京電力パワークリッド (低圧)	メ	メンテナンス管 (通信用)
ET	東京電力パワークリッド (保安通信)	R	道路管理者
EM	東京電力パワークリッド (メンテナンス管)	余	余剰管

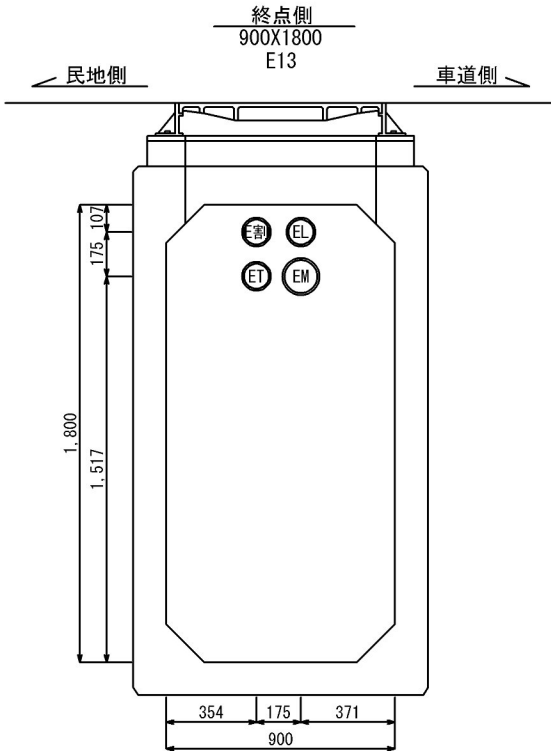
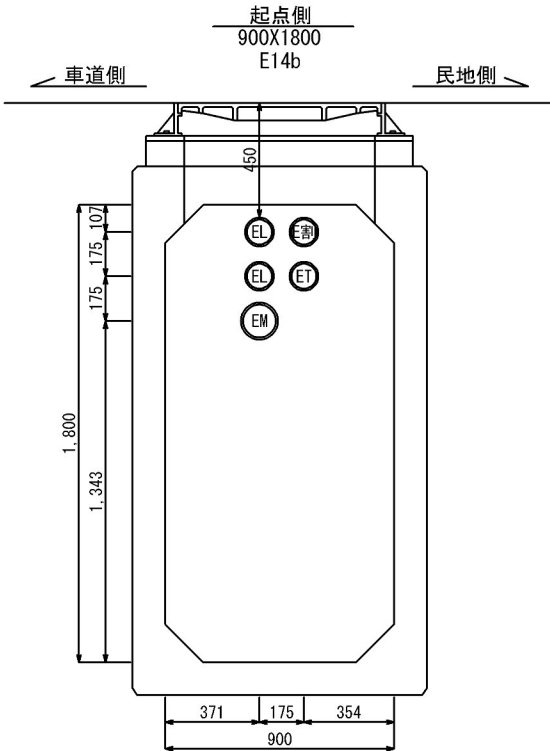
工 事 名		七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所		さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度		令和7年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図 面 名		端壁管路配置図 (4/7)		図 面 番 号 10 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合				

端壁管路配置図 (5/7)

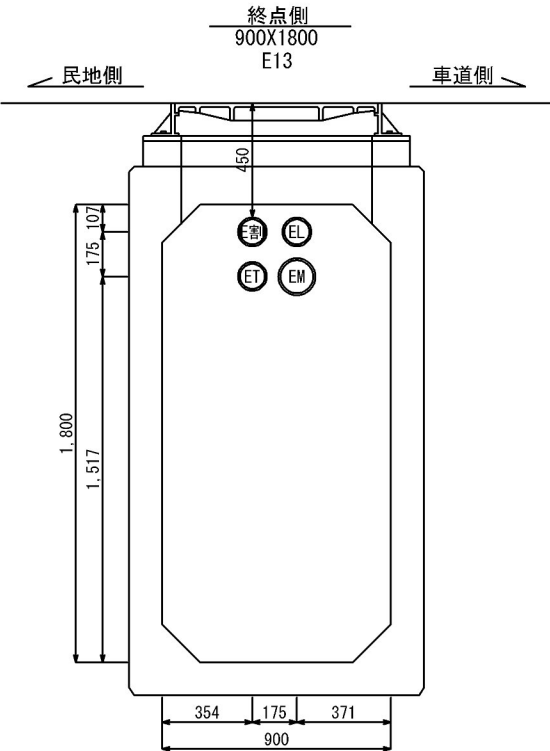
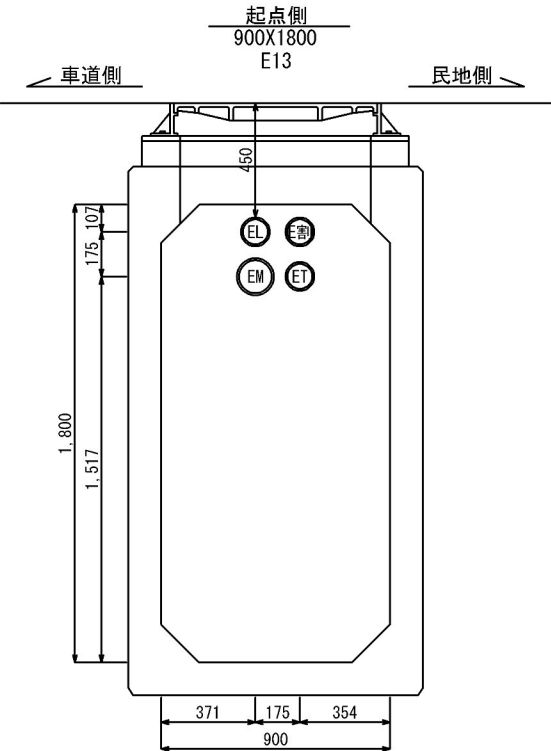
R-4



R-5



R-6



ボディ管内訳

T34F

T33F

車道側

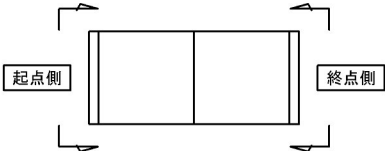
民地側

車道側

民地側

	φ 50	φ 30
T	1	2
J	—	2
メ	1	—
R	1	—
計	3	4
余	2	1

	φ 50	φ 30
T	1	2
J	—	1
メ	1	—
R	1	—
計	3	3
余	2	2



本図は、特殊部を外側から見た図を示す。
連系管、引込管を示しダクトスリーブを設置する。

凡例 (電力)

記号	企業名
E H	東京電力パワークリッド (高圧)
E 割	東京電力 (パワークリッド 高圧割管)
E L	東京電力パワークリッド (低圧)
E T	東京電力パワークリッド (保安通信)
E M	東京電力パワークリッド (メンテナンス管)

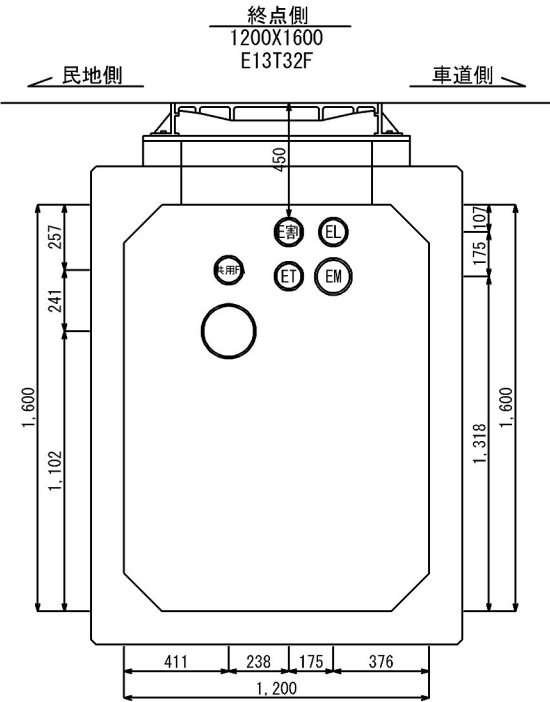
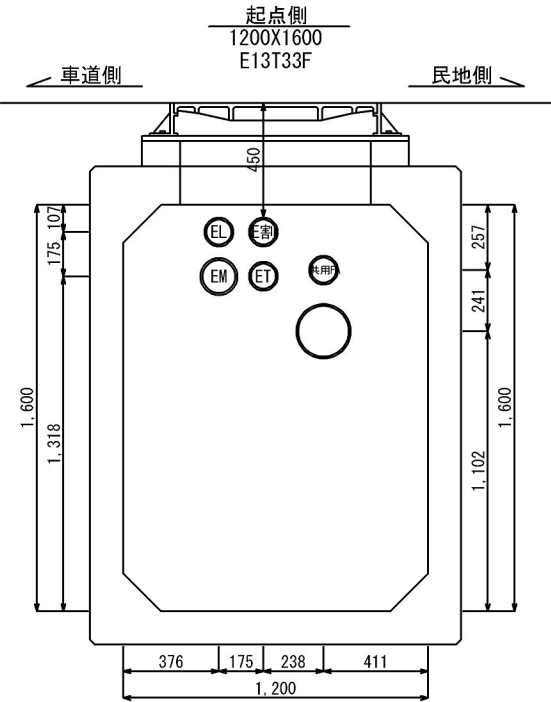
凡例 (通信)

	企業名
T	N T T
J	ジェイコム埼玉・東日本
メ	メンテナンス管 (通信用)
R	道 路 管 理 者
余	余 剰 管

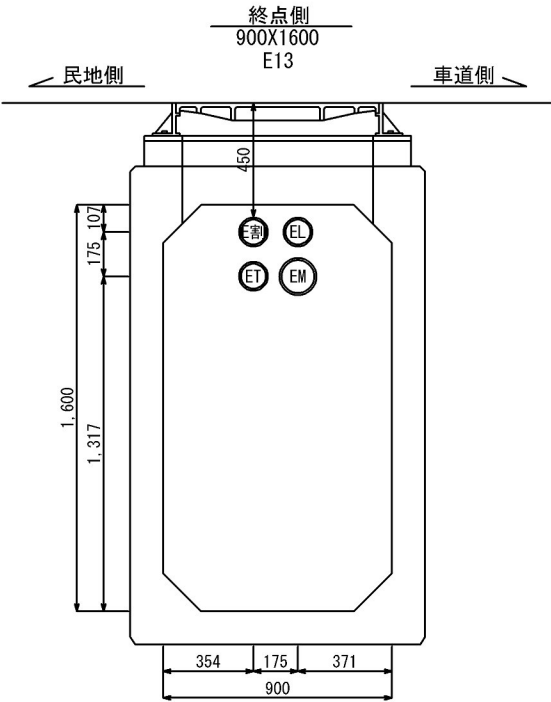
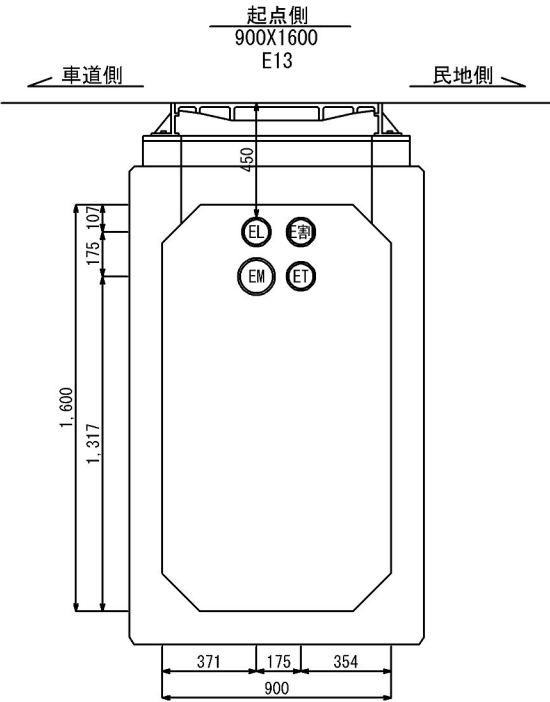
工 事 名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和 7 年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図 面 名	端壁管路配置図 (5/7)		図 面 番 号 11 / 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

端壁管路配置図 (6/7)

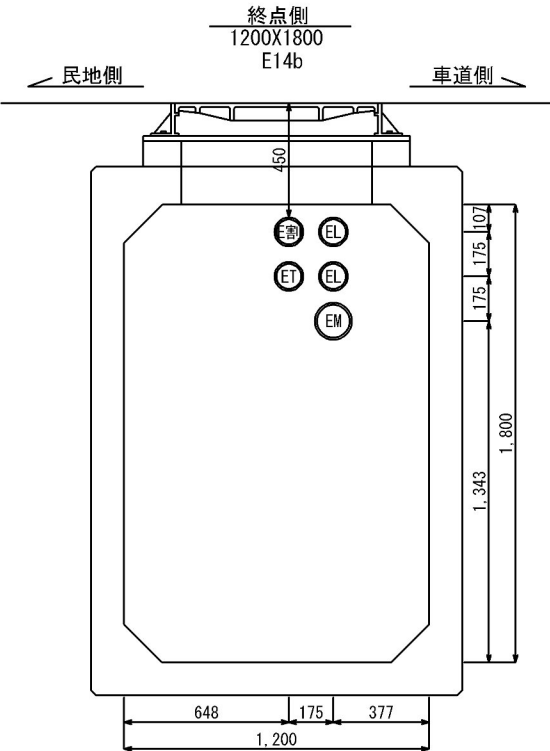
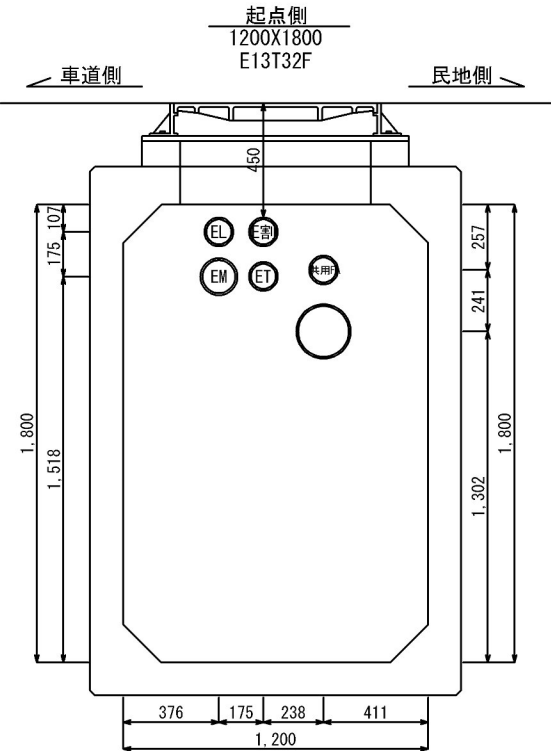
R-7



R-8



R-9



ボディ管内訳

T33F

T32F

車道側

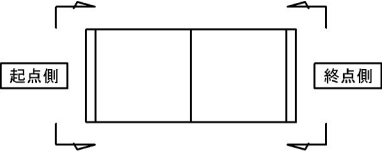
民地側

車道側

民地側

	φ 50	φ 30
T	1	2
J	—	1
M	1	—
R	1	—
計	3	3
余	2	2

	φ 50	φ 30
T	1	2
J	—	—
M	1	—
R	1	—
計	3	2
余	2	3

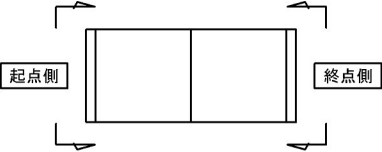
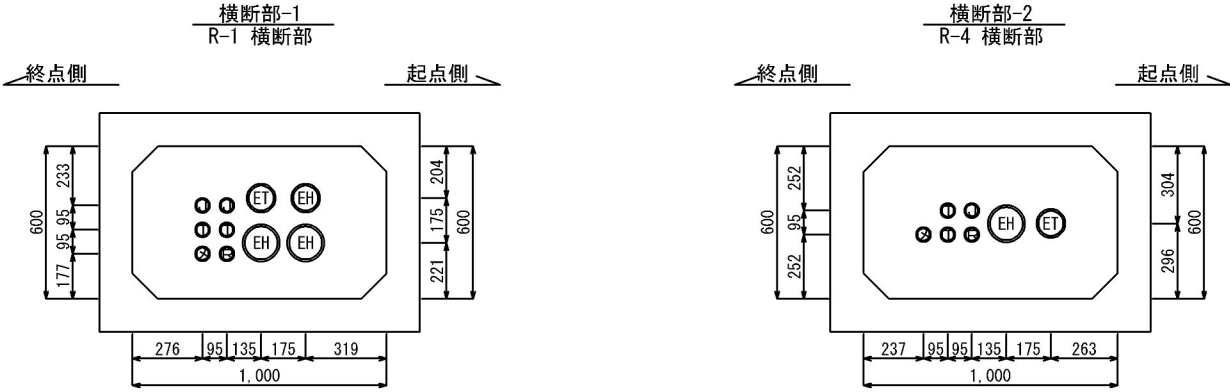
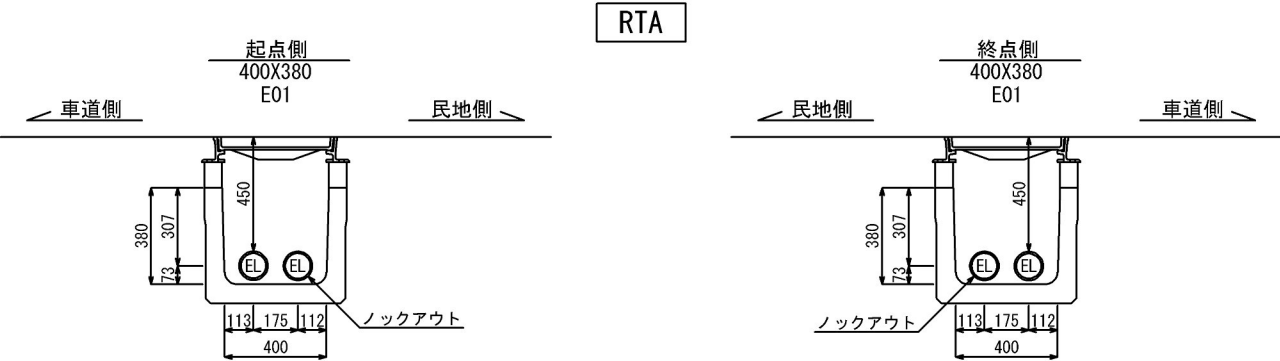


本図は、特殊部を外側から見た図を示す。
連系管、引込管を示しダクトスリーブを設置する。

凡例 (電力)		凡例 (通信)	
記号	企業名		企業名
E H	東京電力パワークリッド (高圧)	T	N T T
E 割	東京電力パワークリッド 高圧割管	J	ジェイコム埼玉・東日本
E L	東京電力パワークリッド (低圧)	M	メンテナンス管 (通信用)
E T	東京電力パワークリッド (保安通信)	R	道 路 管 理 者
E M	東京電力パワークリッド (メンテナンス管)	余	余 剩 管

工 事 名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和 7 年度	縮 尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図 面 名	端壁管路配置図 (6/7)		図 面 番 号 12 / 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

端壁管路配置図 (7/7)



本図は、特殊部を外側から見た図を示す。
連系管、引込管を示しダクトスリーブを設置する。

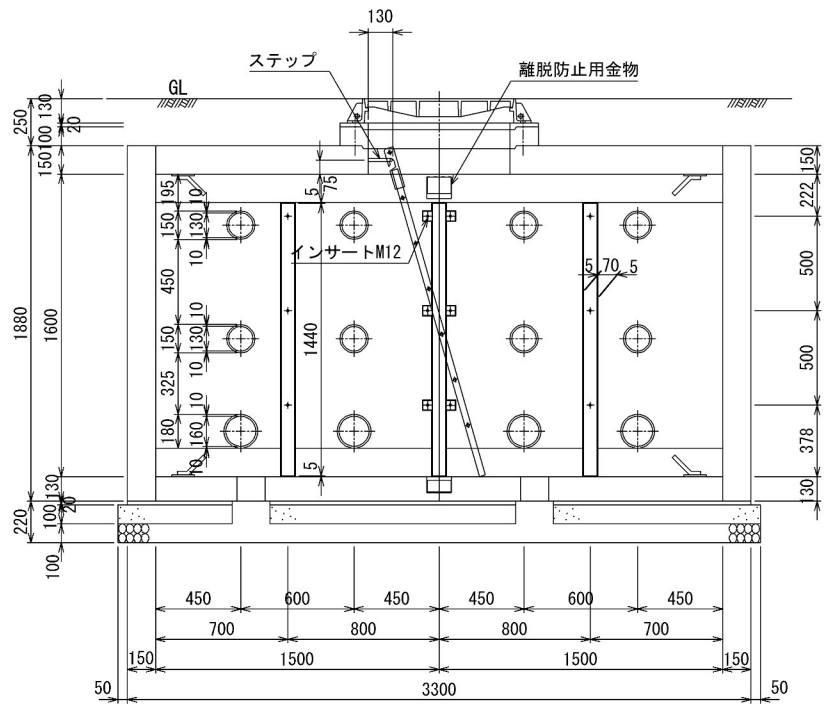
凡例（電力）		凡例（通信）	
記号	企業名		企業名
E H	東京電力パワークリッド（高圧）	T	N T T
E 割	東京電力（パワークリッド）高圧割管	J	ジェイコム埼玉・東日本
E L	東京電力パワークリッド（低圧）	M	メンテナンス管（通信用）
E T	東京電力パワークリッド（保安通信）	R	道 路 管 理 者
E M	東京電力パワークリッド（メンテナンス管）	余	余 剰 管

工 事 名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図 面 名	端壁管路配置図 (7/7)		図 面 番 号 13 ／ 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

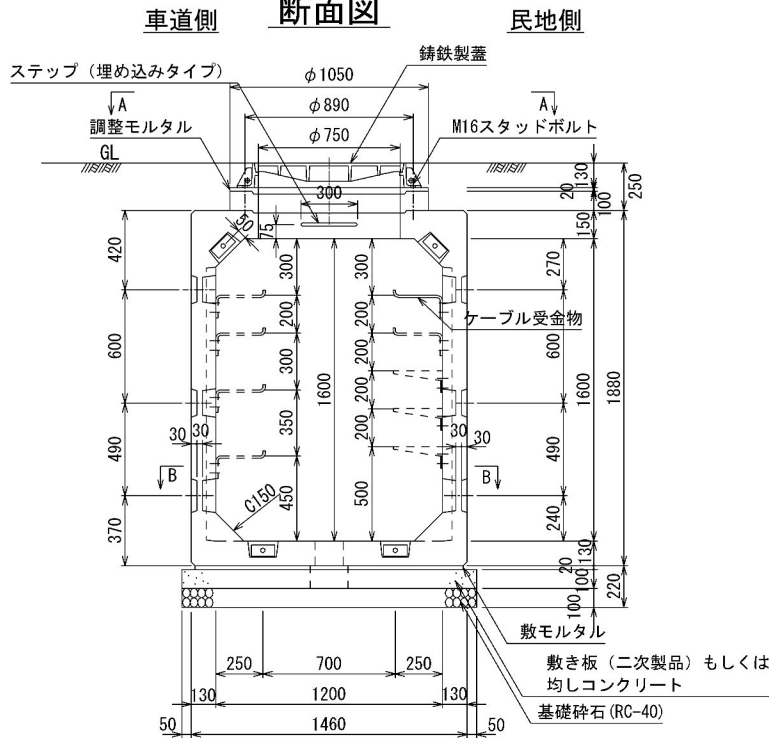
特殊部 構造図 (1)

BOX I型（歩道用）1200×1600×3000 設置箇所；R-7

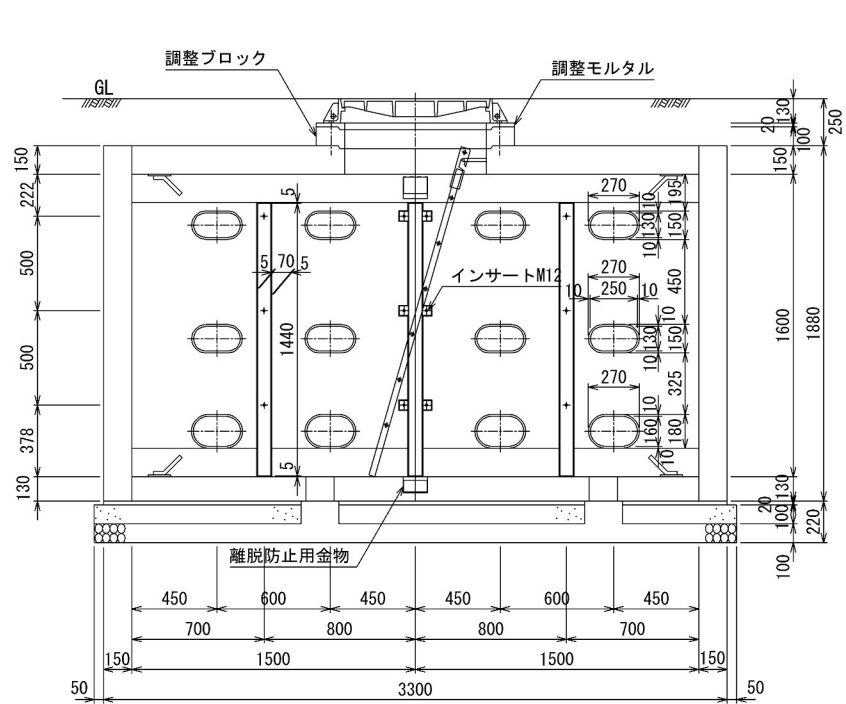
車道側内面図



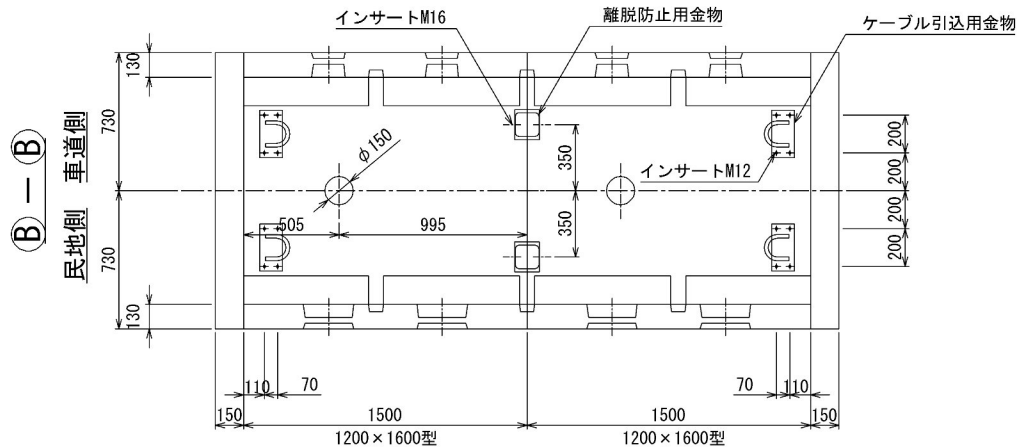
断面図



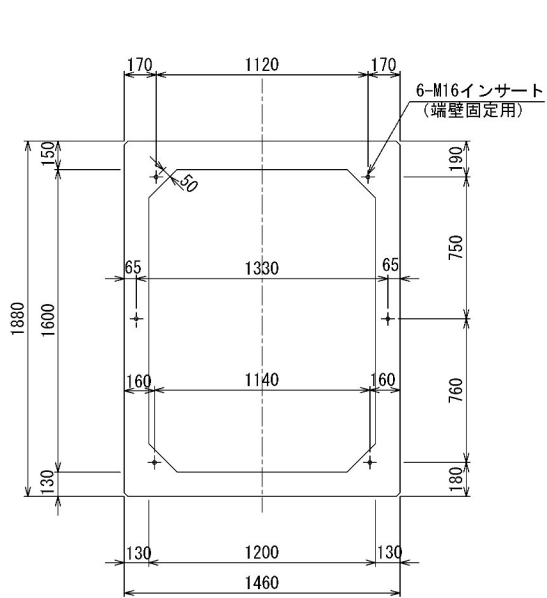
民地側内面図



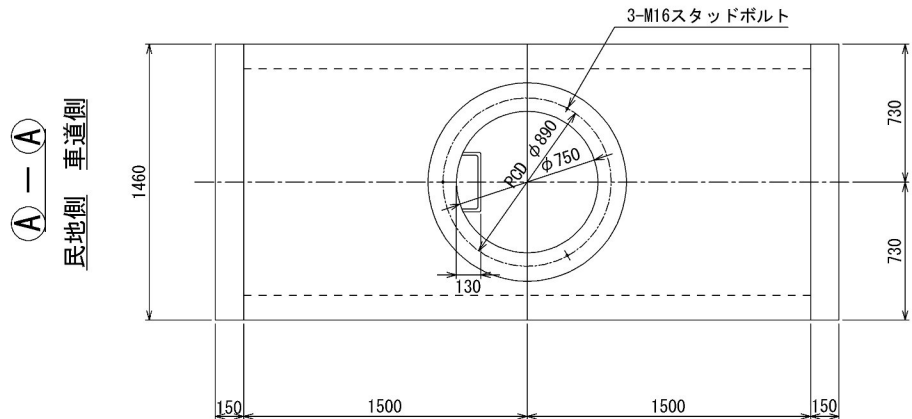
平面図



端壁取付インサート位置



上部平面図



材 料 表

種 別	規 格	数 量
BOX型本体	1200×1600×1500（φ750孔分割付）	2 個
端壁	1460×1880×150	2 "
調整ブロック	h=100 φ1050/φ750	1 "
インサート （立金物用）	SUS304 M12	24 "
インサート （ケーブル引込用金物用）	SUS304 M12	32 "
インサート （蓋受枠用）	SUS304 M16	3 "
インサート （離脱防止用金物用）	SUS304 M16	8 "
インサート （端壁固定用）	メッキ仕上げ M16	12 "
六角ボルト、ワッシャー （立金物用）	SUS304 M12	24 "
六角ボルト、ワッシャー （ケーブル引込用金物用）	SUS304 M12	32 "
六角ボルト、ワッシャー （離脱防止用金物用）	SUS304 M16×50	8 "
六角ボルト、ワッシャー （端壁固定用）	メッキ仕上げ M16×150	12 "
角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	6 "
スタッドボルト、ナット、ワッシャー	SUS304 M16×200	3 組
立金物Aタイプ	SS400 HDZ45 L=1410	4 個
〃 Bタイプ（連結部）	SS400 HDZ45 L=1410	2 "
ケーブル受金物	SS400 HDZ55（250用）	3 "
離脱防止用金物	SS400 HDZ55	4 "
鑄鉄製蓋	FCD700 φ750用	1 組
ケーブル引込用金物	SR235, SS400 HDZ55	8 個
昇降用ハシゴ	SR235, SS400 HDZ55 L=1800	1 "
ハシゴ取付用ステップ	SR235, SS400 HDZ55	1 "
敷モルタル	1：3	0.092 m³
均しコンクリート	f'ck = 18 N/mm²	0.524 m³
基礎砕石	RC-40	0.537 m³
敷き板	f'ck = 21 N/mm²	

プレキャスト製品とする。

注）：スタッドボルトは、現場において必要な長さにカットする。

設 計 条 件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
衝撃	側壁 i=0 底板 i=0.1	
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面	
内空寸法(幅×高さ)	1200×1600	
土の単位重量	γ=19.0 kN/m³	
土圧係数	Ko=0.5	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck=40N/mm²
	鉄筋	SD295
参考質量	本体	3 070 kg
	端壁	1 030 kg × 2 個

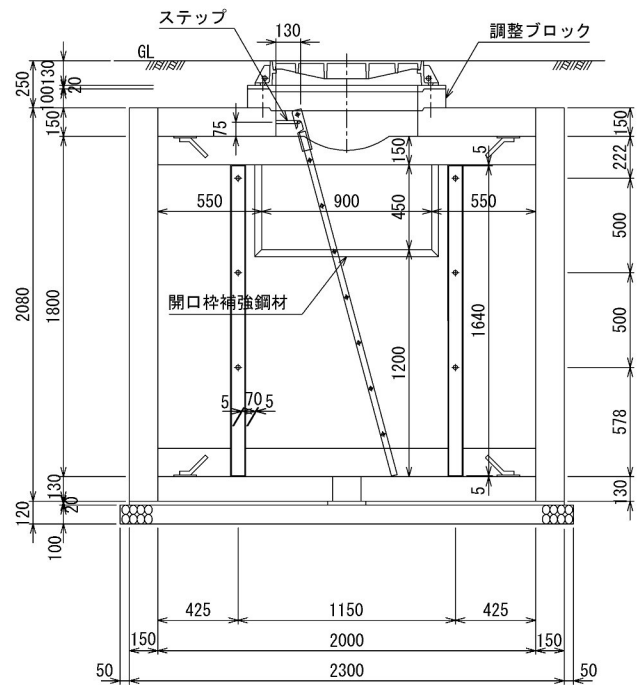
注） 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:40 A1 S=1:20
図面名	特殊部構造図 (1)	図面番号	14
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

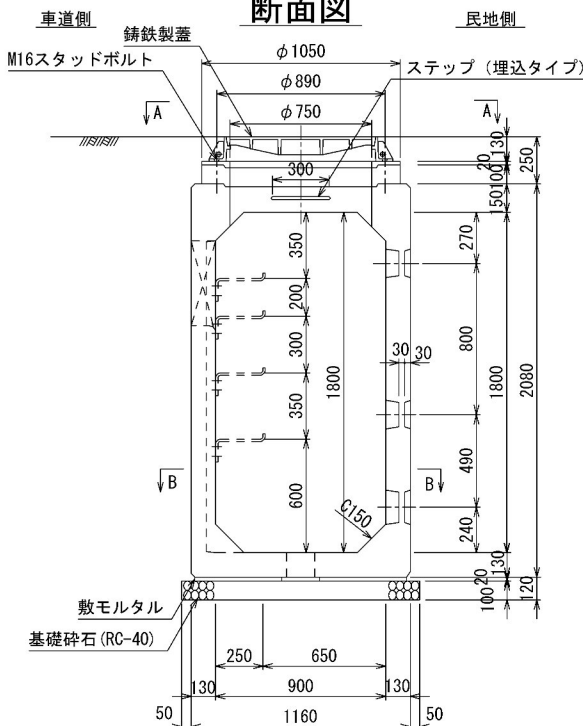
特殊部 構造図 (2)

BOX 電力II型 (歩道用) 900×1800×2000 地上機器側方1基 設置箇所 ; R-6

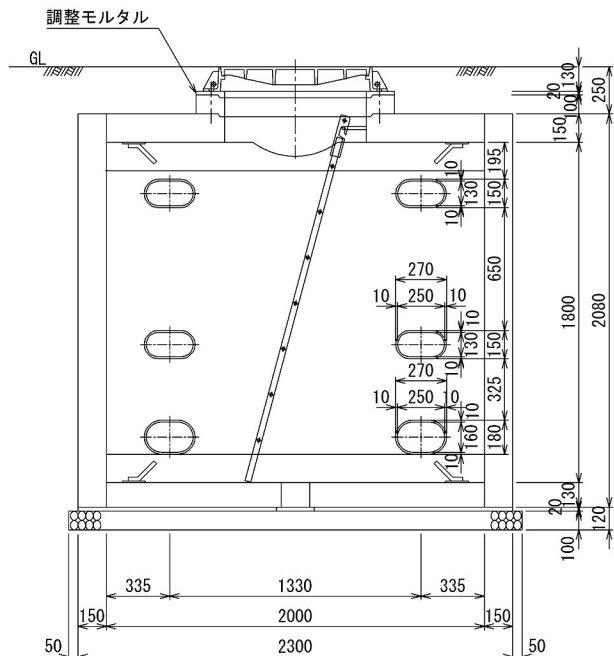
車道側内面図



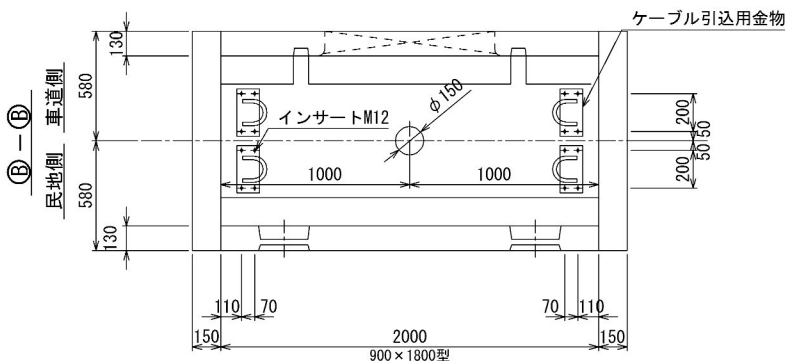
断面図



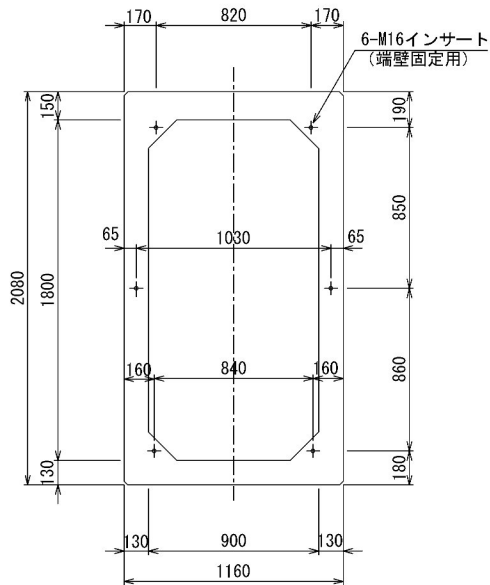
民地側内面図



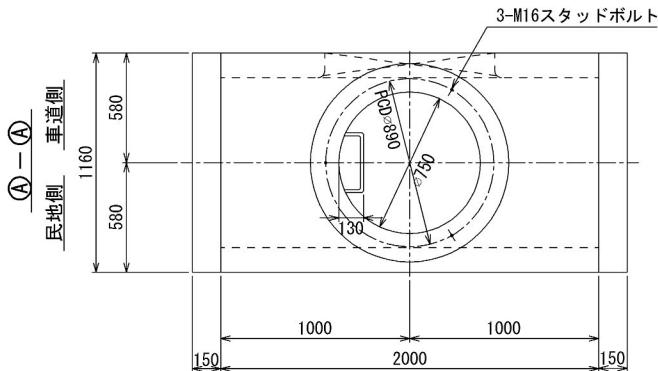
平面図



端壁取付インサート位置



上部平面図



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃	側壁 i=0 底版 i=0.1
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面	
内空寸法 (幅×高さ)	900×1800	
土の単位重量	$\gamma=19.0 \text{ kN/m}^3$	
土圧係数	$K_0=0.5$	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck}=40\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD295
参考質量	本体	3 810 kg
	端壁	900 kg × 2 個

注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

材料表

種 別	規 格	数 量
BOX型本体	900×1800×2000 (φ750孔付)	1 個
端壁	1160×2080×150	2 "
調整ブロック	h=100 φ1050/φ750	1 "
インサート	(立金物) SUS304 M12	6 "
インサート	(ケーブル引込用金物) SUS304 M12	32 "
インサート	(蓋受枠用) SUS304 M16	3 "
インサート	(端壁固定用) メッキ仕上げ M16	12 "
六角ボルト、ワッシャー	(立金物) SUS304 M12	6 "
六角ボルト、ワッシャー	(ケーブル引込用金物) SUS304 M12	32 "
六角ボルト、ワッシャー	(端壁固定用) メッキ仕上げ M16×150	12 "
角根丸頭ボルト、ナット	SUS304 M12	— "
スタッドボルト、ナット、ワッシャー	SUS304 M16×200	3 組
立金物 A タイプ	SS400 HDZ45 L=1610	2 個
ケーブル受金物	SS400 HDZ55 (250用)	— "
铸铁製蓋	FC0700 φ750用	1 組
ケーブル引込用金物	SR235, SS400 HDZ55	8 個
昇降用ハシゴ	SR235, SS400 HDZ55 L=2000	1 "
ハシゴ取付用ステップ	SR235 HDZ55	1 "
開口枠補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6×900×450 (一体型)	1 "
基礎工	敷モルタル	1 : 3 0.050 m ³
	基礎砕石	RC-40 0.303 m ³

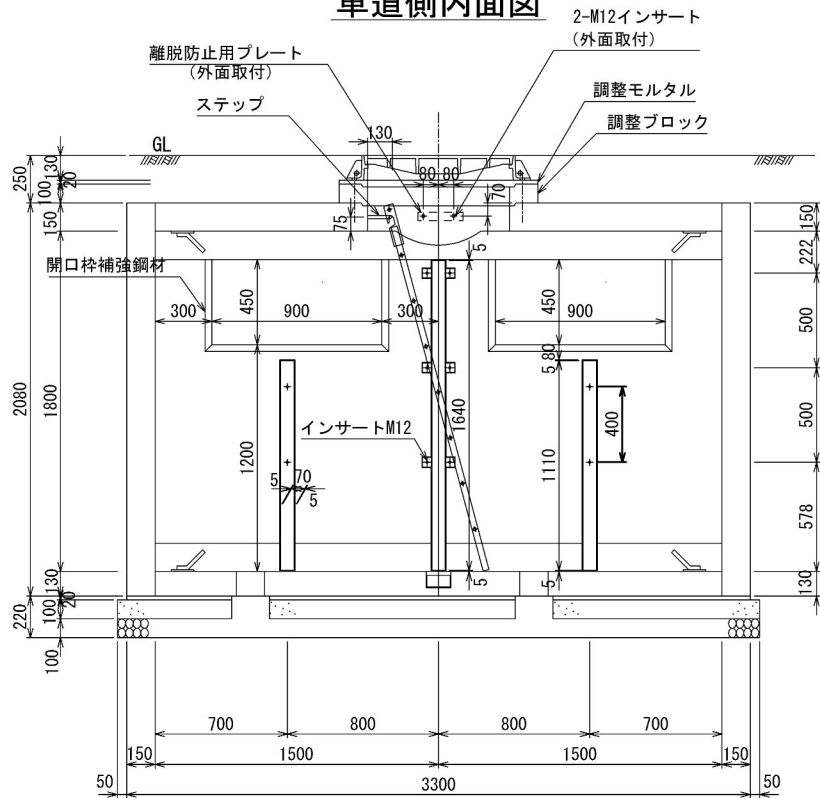
プレキャスト製品とする。
注: スタッドボルトは、現場において必要な長さにカットする。

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:40 (A1 S=1:20)
図面名	特殊部構造図 (2)	図面番号	15
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

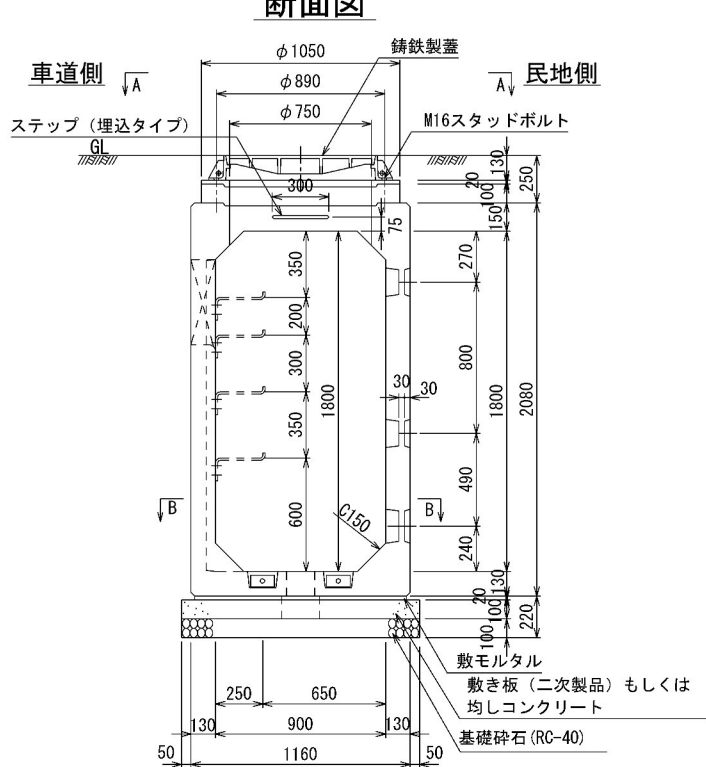
特殊部 構造図 (3)

BOX 電力II型 (歩道用) 900×1800×3000 地上機器側方2基 設置箇所 ; L-2

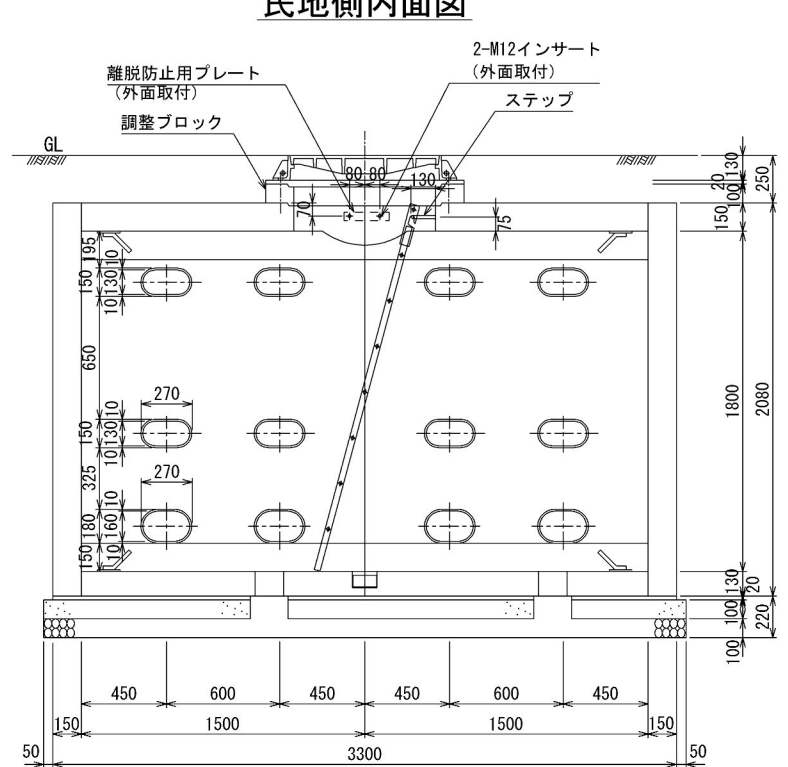
車道側内面図



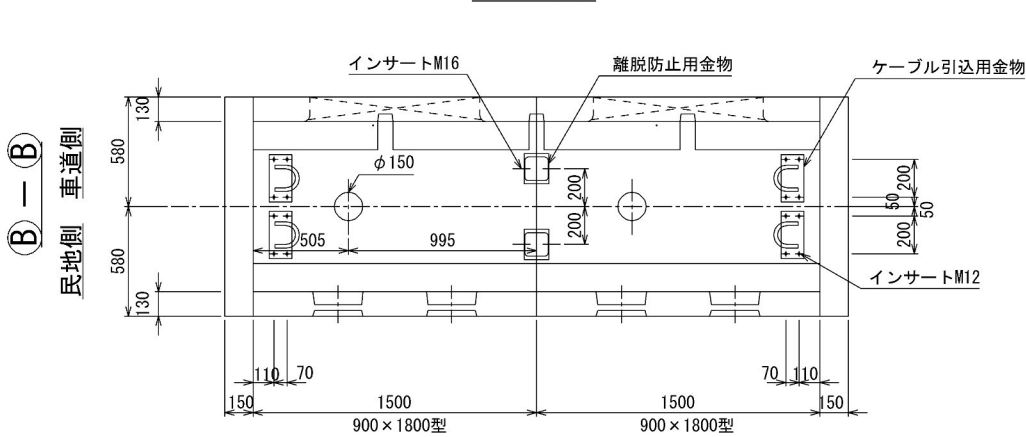
断面図



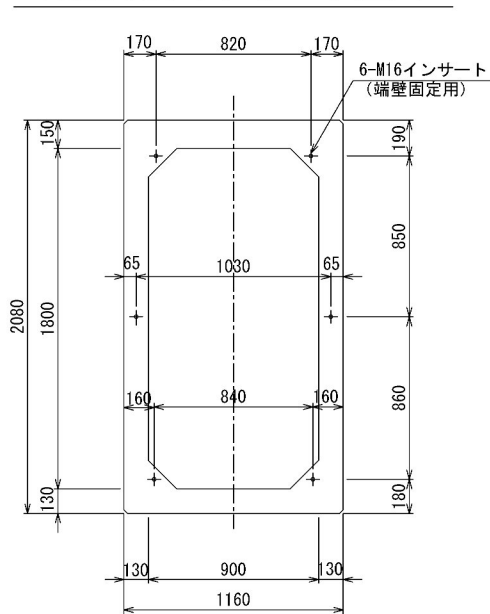
民地側内面図



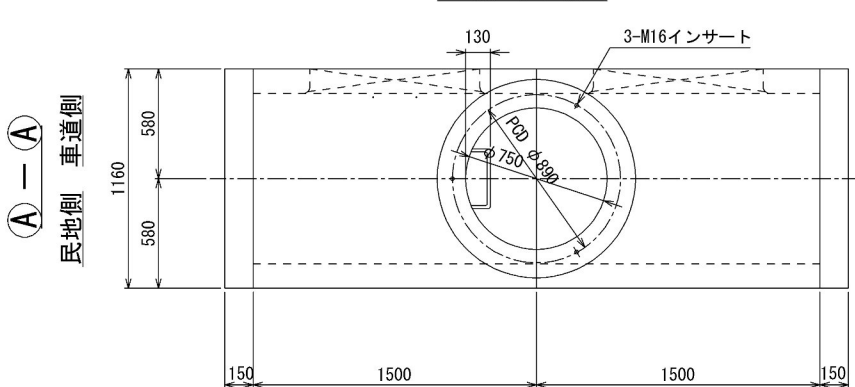
平面図



端壁取付インサート位置



上部平面図



材料表

種 別	規 格	数 量
BOX型本体	900×1800×1500 (φ750孔分割付)	2 個
端壁	1160×2080×150	2 "
調整ブロック	h=100 φ1050/φ750	1 "
インサート (立金物用)	SUS304 M12	10 "
インサート (ケーブル引込用金物用)	SUS304 M12	32 "
インサート (離脱防止用金物用)	SUS304 M12	4 "
インサート (蓋受枠用)	SUS304 M16	3 "
インサート (離脱防止用金物用)	SUS304 M16	4 "
インサート (端壁固定用)	メッキ仕上げ M16	12 "
六角ボルト, ワッシャー (立金物用)	SUS304 M12	10 "
六角ボルト, ワッシャー (ケーブル引込用金物用)	SUS304 M12	32 "
六角ボルト, ワッシャー (離脱防止用金物用)	SUS304 M12	4 "
六角ボルト, ワッシャー (蓋受枠用)	SUS304 M16×50	4 "
六角ボルト, ワッシャー (端壁固定用)	メッキ仕上げ M16×150	12 "
角根丸頭ボルト, ナット	SUS304 M12	- "
スタッドボルト, ナット, ワッシャー	SUS304 M16×200	3 組
立金物 Aタイプ	SS400 HDZ45 L=1060	2 個
" Bタイプ (連結部)	SS400 HDZ45 L=1610	1 "
ケーブル受金物	SS400 HDZ55 (250用)	- "
離脱防止用プレート	SS400 HDZ55 M12	2 "
離脱防止用金物	SS400 HDZ55	2 "
鑄鉄製蓋	FCD700 φ750用	1 組
ケーブル引込用金物	SR235, SS400 HDZ55	8 個
昇降用ハシゴ	SR235, SS400 HDZ55 L=2000	1 "
ハシゴ取付用ステップ	SR235 HDZ55	1 "
開口枠補強鋼材	SS400 HDZ55 PL6×900×450 (一体型)	2 "
敷き板	敷き板 (二次製品) もしくは 均しコンクリート	0.073 m ³
基礎工	基礎砕石 (RC-40)	0.422 m ³
	敷き板	f'ck = 21 N/mm ²

プレキャスト製品とする。
注) : スタッドボルトは、現場において必要な長さにカットする。

設計条件

設計荷重	活 荷 重	1輪 50 kN
	衝 撃	側壁 i=0 底板 i=0.1
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面	
内 空 寸 法 (幅×高さ)	900×1800	
土 の 単 位 重 量	γ=19.0 kN/m ³	
土 圧 係 数	Ko=0.5	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 f'ck= 40 N/mm ²
	鉄 筋	SD295
参考質量	本 体	2 870 kg × 2 個
	端 壁	900 kg × 2 個

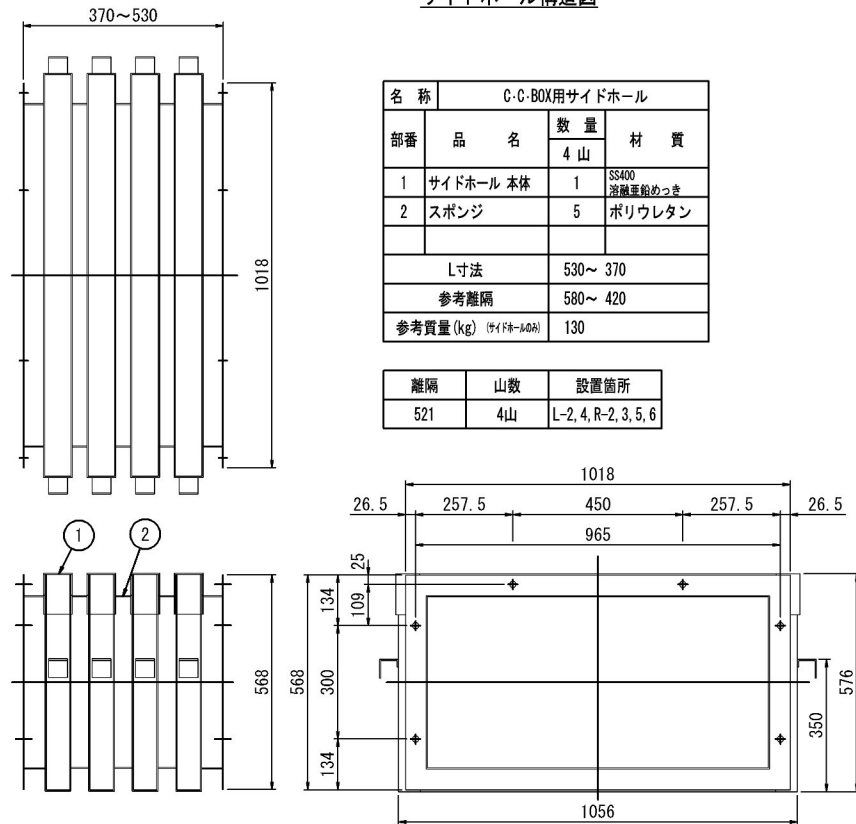
注) 水圧を考慮する場合は、別途検討するものとする。

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:40 A1 S=1:20
図面名	特殊部構造図 (3)	図面番号	16
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

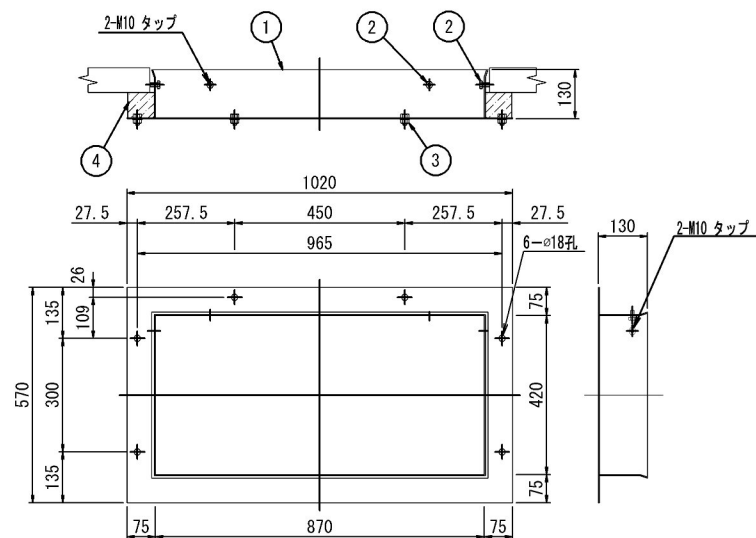
地上機器用ハンドホール H=970(開口900×450) 構造図

設置箇所:L-2(2基),R-6(1基)

サイドホール構造図



取付枠構造図



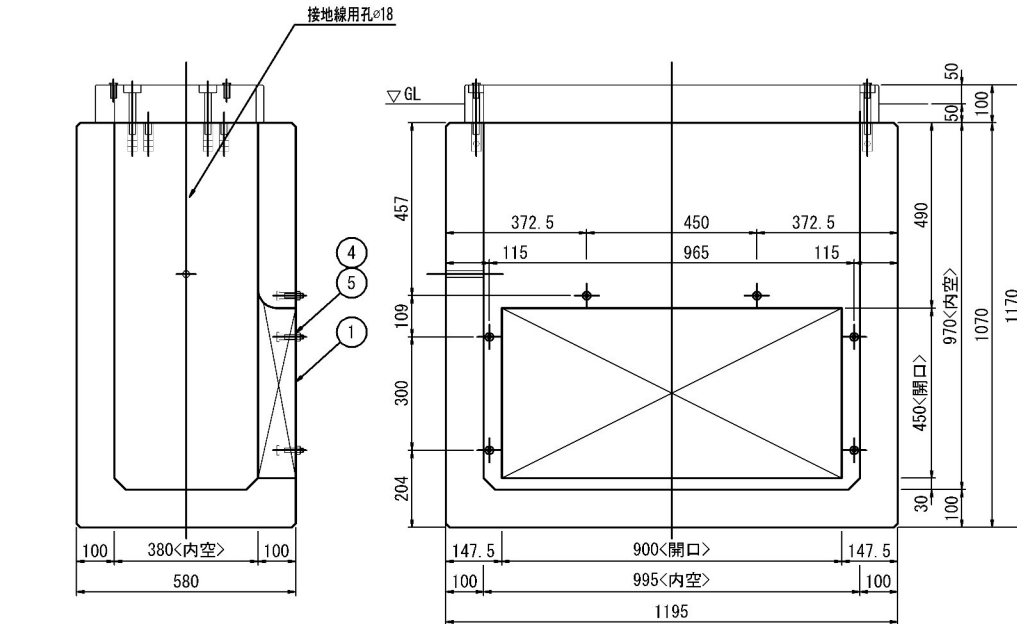
參考質量	15 kg
------	-------

C-C-BOX用取付枠 (900×450用)			
名 称			
部番	品 名	数量	材 質
1	取付枠本体	1	SS400 溶融亜鉛めっき
2	六角ボルト M10×20	4	SUS304 相当
3	六角ボルト M12×30 (N, W)	6	SUS304 相当
4	スポンジ	1	ポリウレタン

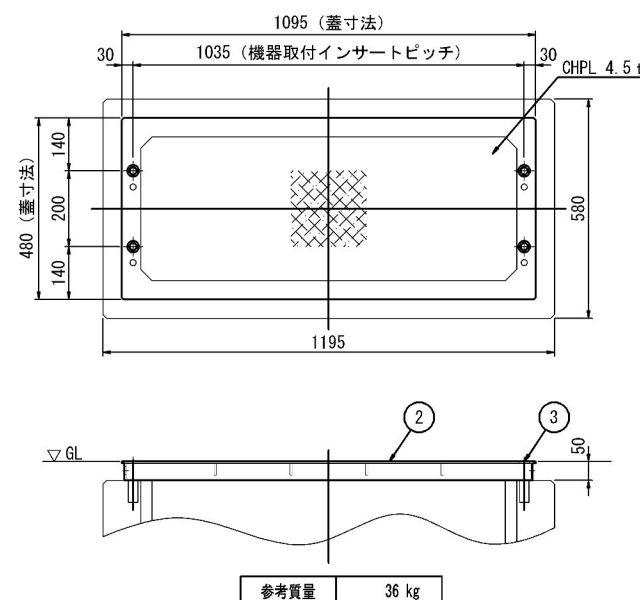
地上機器用ハンドホール構造図

名 称		地上機器用ハンドホール	
部番	品 名	数量	材 質
1	本体	1	RC
2	仮蓋	1	SS400 防錆処理粉のつき
3	皿ボルト M16x70	4	SS304 相当
4	スタッドボルト M12x50	6	SS304 相当
5	六角ナット M12 (N1付)	6	SS304 相当

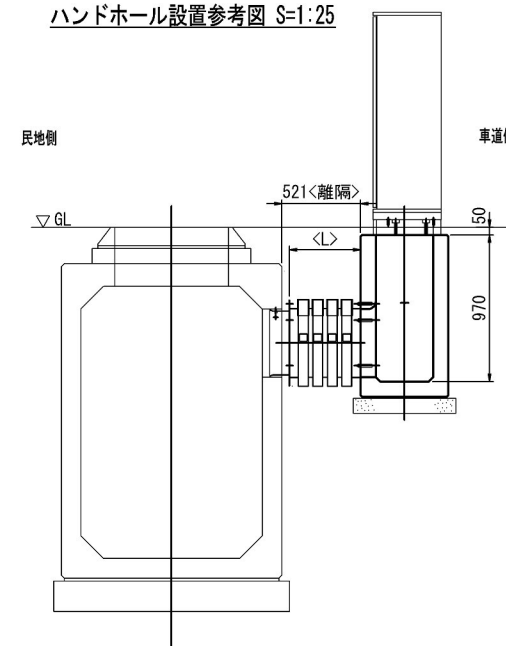
参考質量	850 kg
------	--------



仮蓋設置図



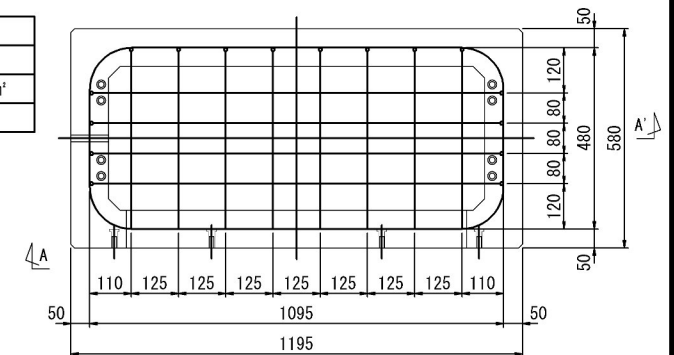
ハンドホール設置参考図 S=1:25



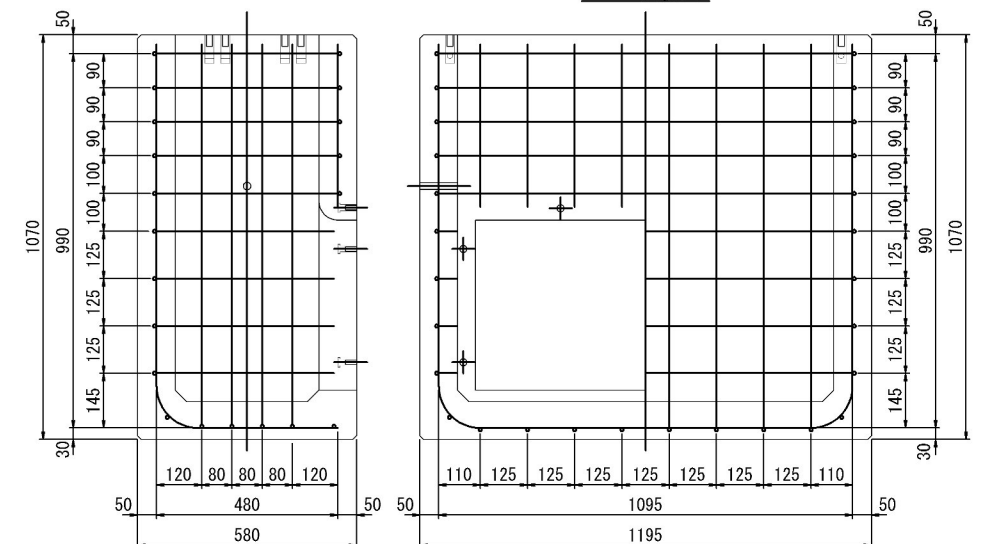
設計条件

設計荷重	活 荷 重	一輪 50kN
	衝 撃	側壁 i=0, 底版 i=0.1
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
	鉄筋	SD295

地上機器用ハンドホール配筋図



A-A' 矢視図

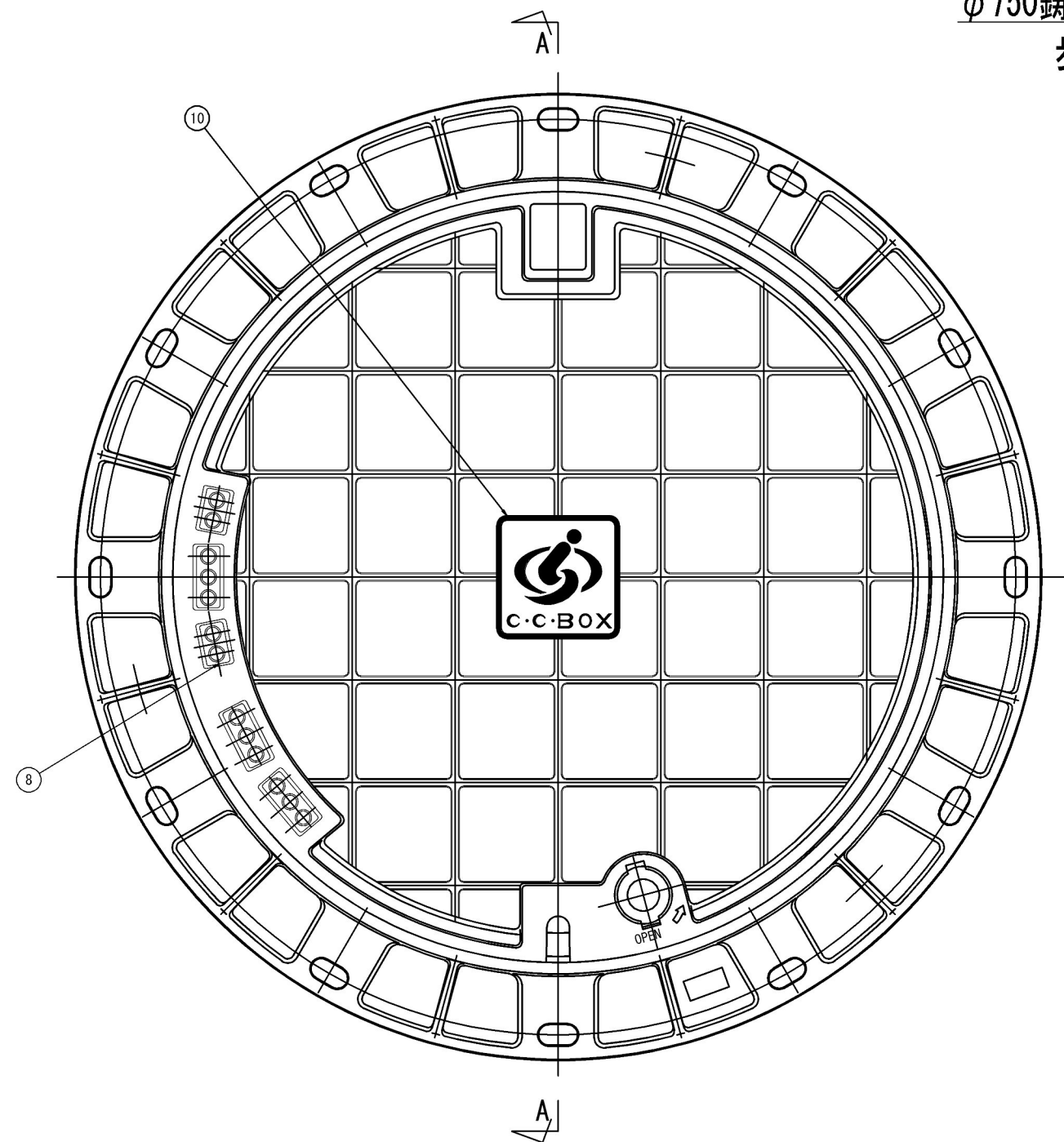


*鉄筋は、すべてD10を使用すること。

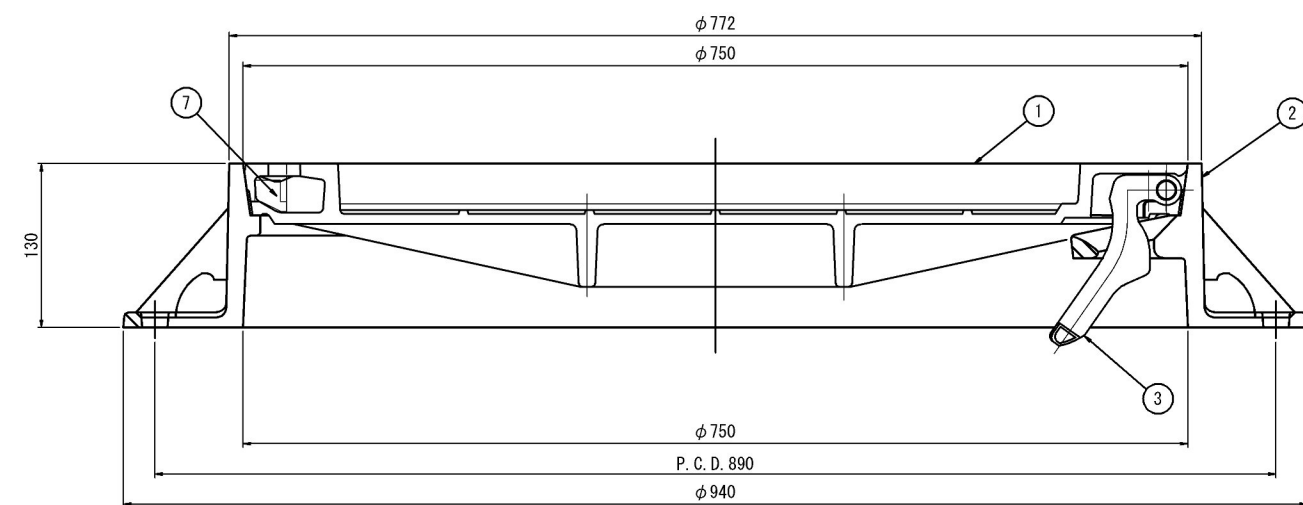
本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります。

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:20 (A1 S=1:10)
図面名	地上機器用ハンドホール H=970 (開口900×450) 構造図		図面番目 17 / 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

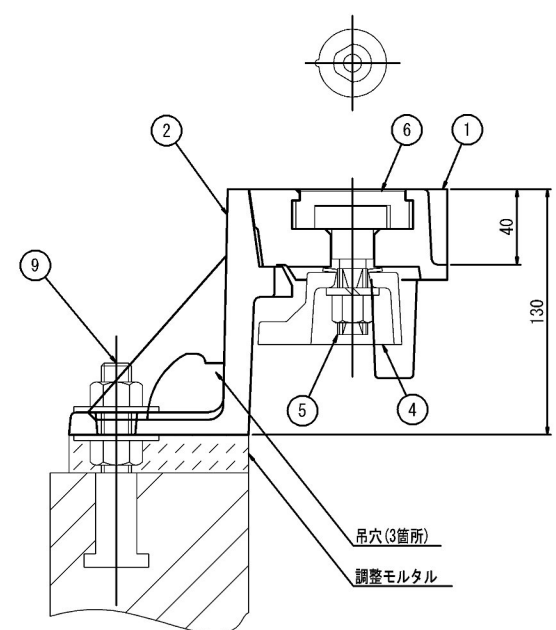
φ750鋳鉄蓋 構造図
歩道用



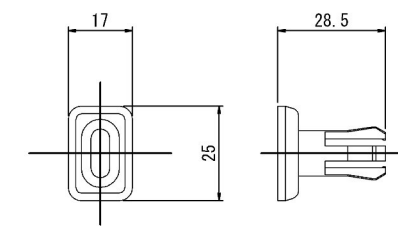
A-A断面図



ロック装置部 詳細 S=1:2



⑧ 管理ナンバーキャップ 詳細 S=1:1



設計条件

設 計 荷 重	
活 荷 重	1輪 50kN
衝 撃	i=0.1

材料表

部番	部 品 名	数量	材 質	備 考
1	上蓋	1	FCD700	防錆樹脂塗装
2	受枠	1	FCD600	防錆樹脂塗装
3	螺番金物	1	FCD450	防錆樹脂塗装
4	施錠フック	1	FCD450	
5	施錠ピン	1	SCS13	
6	ゴムキャップ	1	CR	
7	ゴムキャップ	1	CR	
8	管理ナンバーキャップ		樹脂	
9	高さ調整ボルトM16 (N2, W2)	3	SUS304 相当	
10	マーク	1	FC200	防錆樹脂塗装

参考組質量

仮舗装無	100 kg
仮舗装有	140 kg

⑩ さいたま市マーク

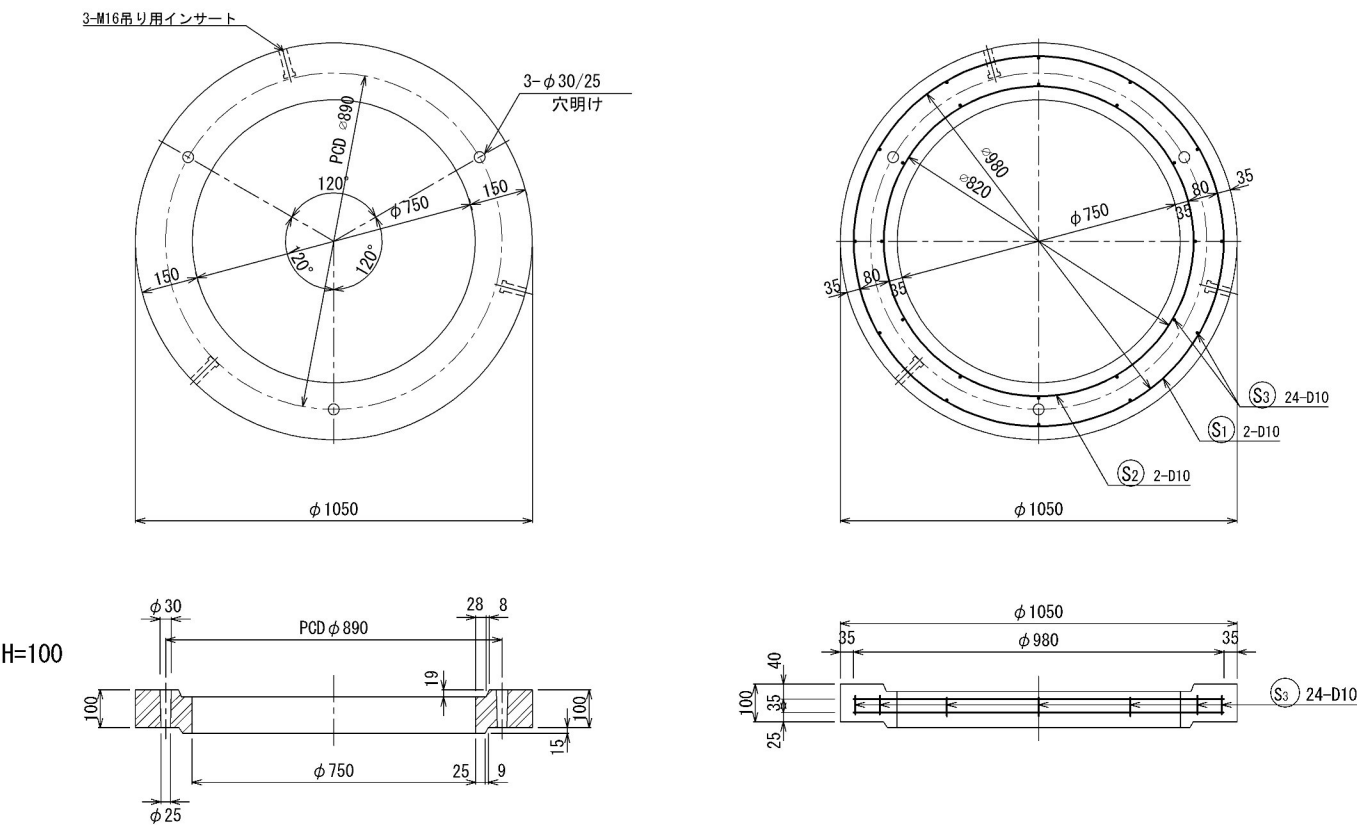


※管理番号の設置、構造については、別途発注者の指示に従うこと。
注) 仮舗装をする場合は、シート等にて縁切りを行う。
本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります。

工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:6 (A1 S=1:3)
図面名	φ750鋳鉄蓋 構造図	図面番号	18 / 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

調整ブロック構造・配筋図

φ750用



設計仕様

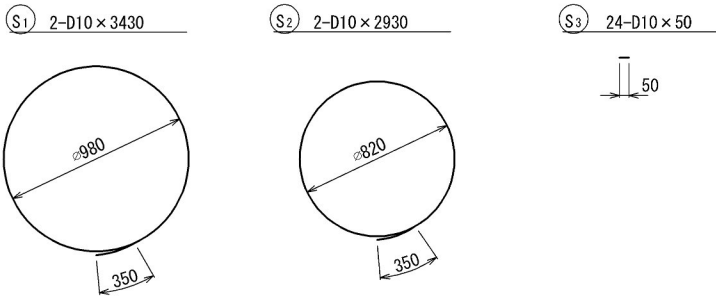
構造形式	工場製品鉄筋コンクリート調整ブロック	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck} = 40\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD295

H=100

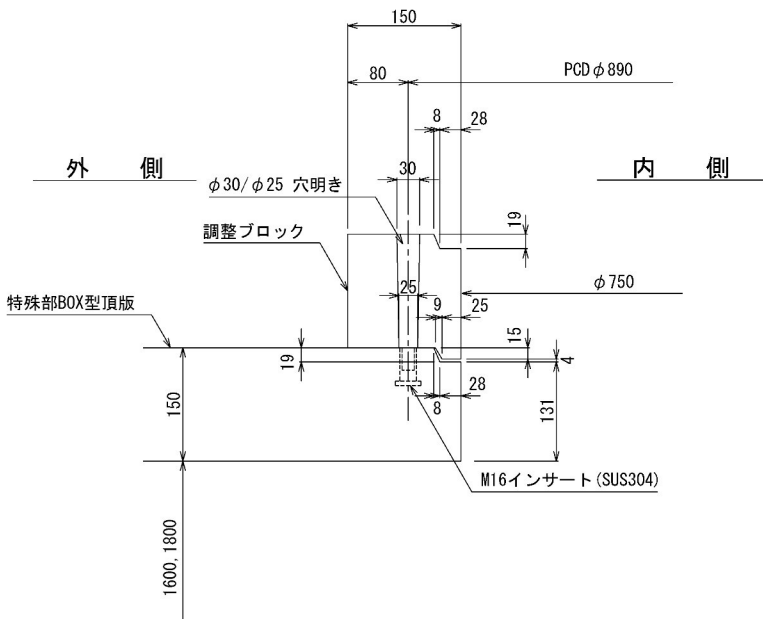
材料表

鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)
S1	D10	3 430	2	0.560	1.921	3.84
S2	"	2 930	2	"	1.641	3.28
S3	"	50	24	"	0.028	0.67
鉄筋質量					7.79	kg
コンクリートの体積					0.042	m ³
参考質量					110	kg
吊り用インサート M16					3	個

鉄筋加工図 S=1:40 (S=1:20)



調整ブロックの接合部詳細図 S=1:10 (S=1:5)



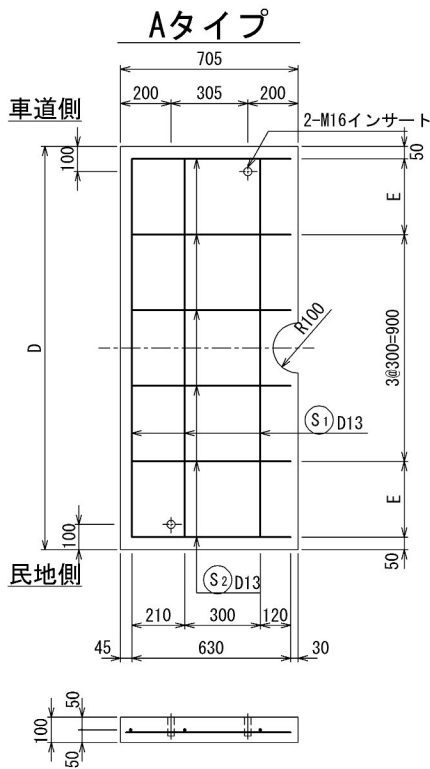
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:20 (A1 S=1:10)
図面名	調整ブロック構造・配筋図	図面番号	19
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

敷き板 構造・配筋図 (1)

(1200用)

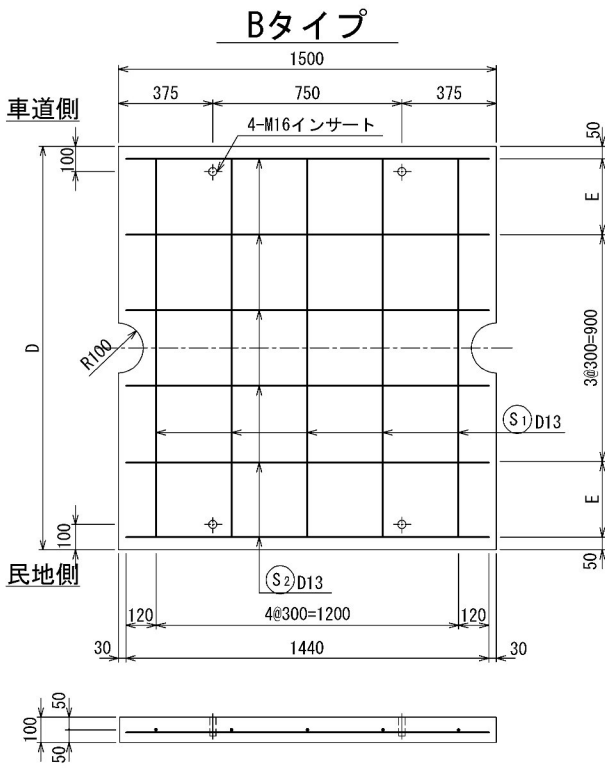
設計仕様

構造形式	工場製品鉄筋コンクリートスラブ	
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck}=21\text{N}/\text{mm}^2$
	鉄筋	SD295



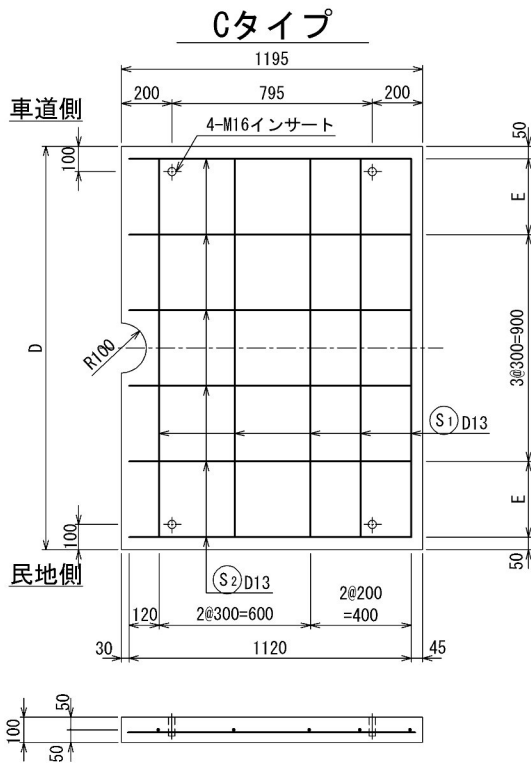
Aタイプ材料表

本体の外幅	D		E	コンクリートの体積(m³)	鉄筋質量(kg)	参考質量(kg)
1460	1560		280	0.109	8.36	270
鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)
本体の外幅 1460 タイプ						
S1	D13	1 500	3	0.995	1.493	4.48
S2	"	650	6	"	0.647	3.88
吊り用インサート M16				2 個		



Bタイプ材料表

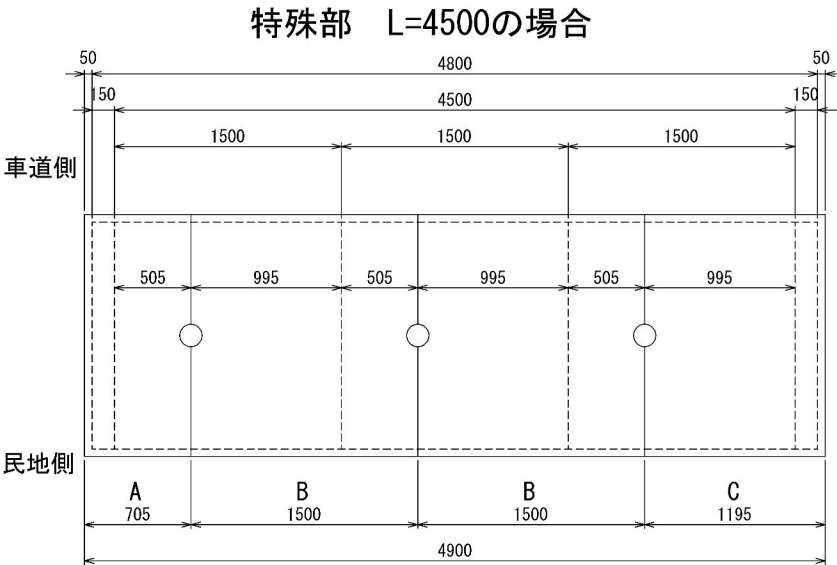
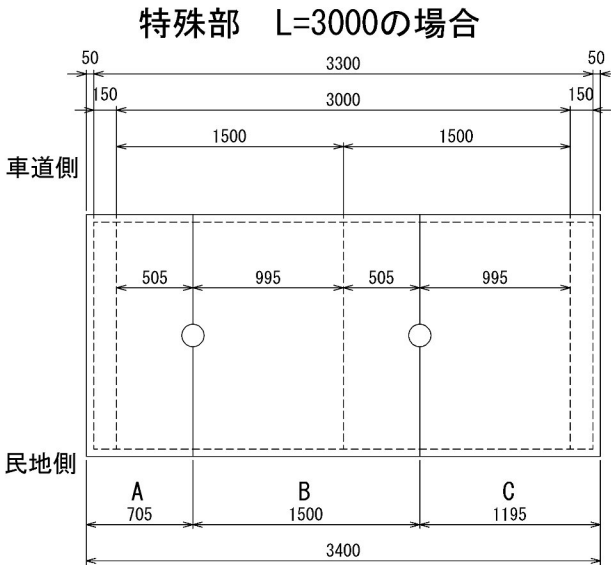
本体の外 幅	D	E	コンクリート の体積(m³)	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)
1460	1560	280	0.231	16.07	580
鉄筋表					
符号	径	1本当り 長さ (mm)	本数単位質量 (kg/m)	1本当り 質量 (kg)	質量 (kg)
本体の外幅 1460 タイプ					
S1	D13	1 500	5 0.995	1.493	7.47
S2	"	1 440	6 "	1.433	8.60
吊り用インサート M16				4	個



Cタイプ材料表

本体の外幅	D		E	コンクリートの体積(m³)	鉄筋質量(kg)	参考質量(kg)
1460	1560		280	0.186	14.27	460
鉄筋表						
符号	径	1本当り長さ(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当り質量(kg)	質量(kg)
本体の外幅 1460 タイプ						
S1	D13	1 500	5	0.995	1.493	7.47
S2	"	1 140	6	"	1.134	6.80
吊り用インサート M16				4 個		

敷設図

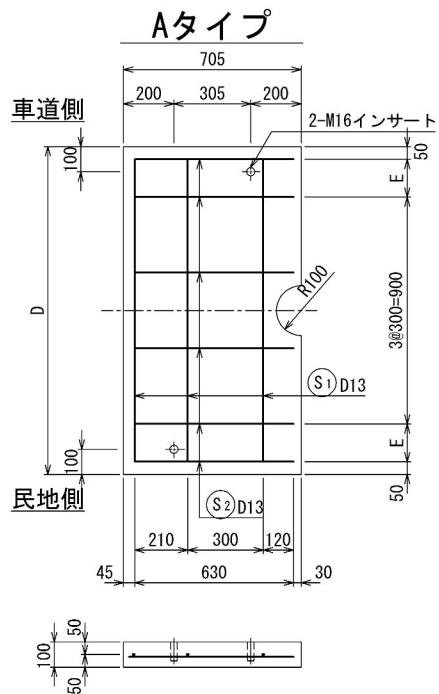


工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図面名	敷き板 構造・配筋図 (1)	図面番号	20
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

敷き板 構造・配筋図 (2)
(900用)

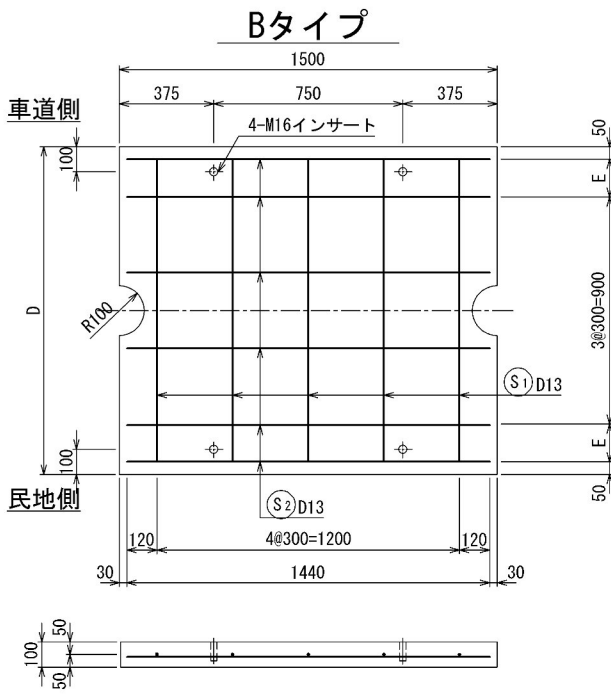
設計仕様

構造形式		工場製品鉄筋コンクリートスラブ
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $f'_{ck}=21\text{N}/\text{mm}^2$
	鉄筋	SD295



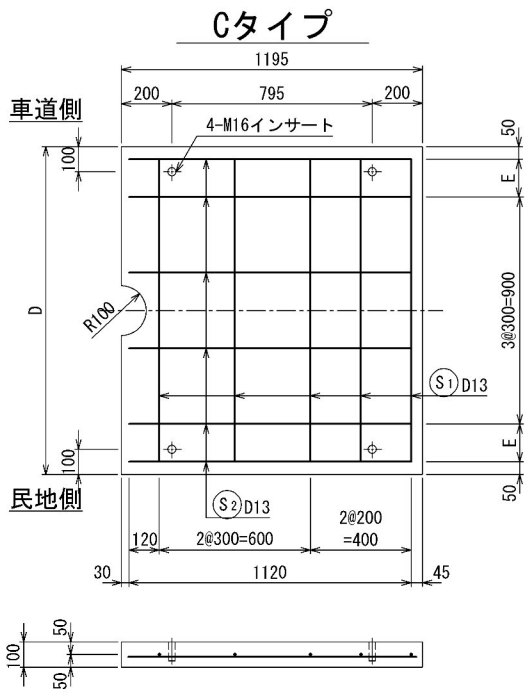
Aタイプ材料表

本体の外 幅	D	E	コンクリート の体積(m³)	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)	
1160	1260	130	0.088	7.46	220	
鉄筋表						
符号	径	1本当り 長さ(mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り 質量(kg)	質量 (kg)
本体の外幅 1160 タイプ						
S1	D13	1 200	3	0.995	1.194	3.58
S2	"	650	6	"	0.647	3.88
吊り用インサート M16					2	個



Bタイプ材料表

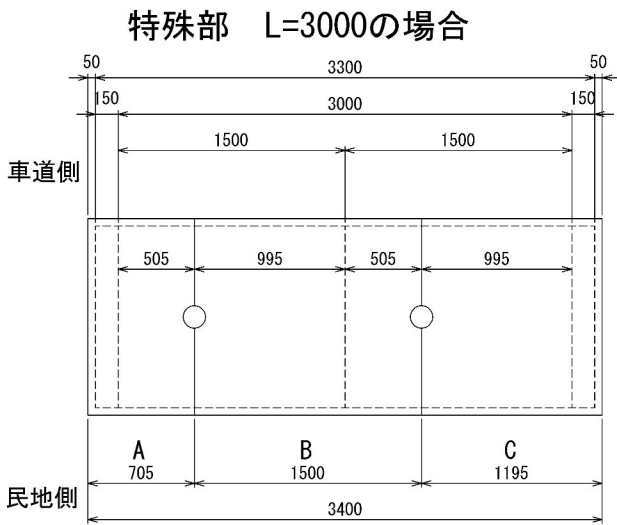
本体の外 幅	D		E	コンクリート の体積 (m³)	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)
1160	1260	130		0.186	14.57	470
鉄筋表						
符号	径	1本当り	本数	単位質量	1本当り	質量
		長さ (mm)		(kg/m)	質量 (kg)	
本体の外幅 1160 タイプ						
S1	D13	1 200	5	0.995	1.194	5.97
S2	"	1 440	6	"	1.433	8.60
吊り用インサート M16					4	個



Cタイプ材料表

本体の外 幅	D		E	コンクリート の体積 (m³)	鉄筋質量 (kg)	参考質量 (kg)
1160	1260	130		0.150	12.77	380
鉄筋表						
符号	径	1本当り	本数	単位質量	1本当り	質量
		長さ (mm)		(kg/m)	質量 (kg)	
本体の外幅 1160 タイプ						
S1	D13	1 200	5	0.995	1.194	5.97
S2	"	1 140	6	"	1.134	6.80
吊り用インサート M16				4 個		

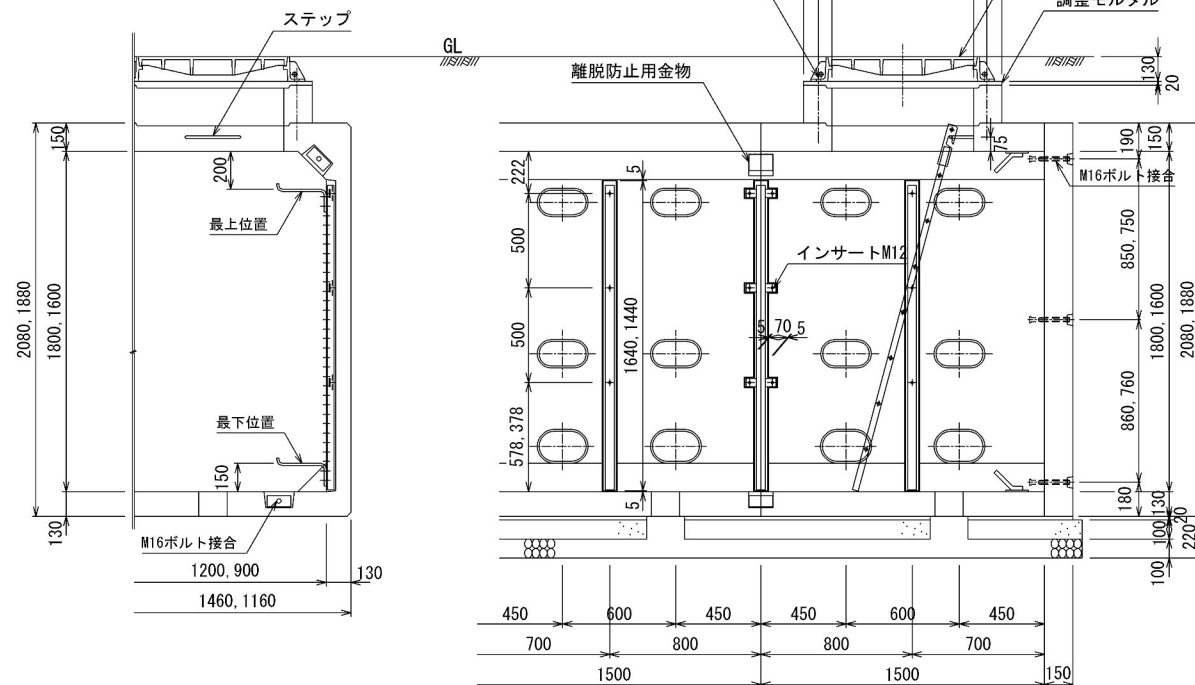
敷設図



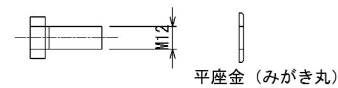
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:30 (A1 S=1:15)
図面名	敷き板 構造・配筋図 (2)	図面番号	21
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

BOX型立金物等詳細図

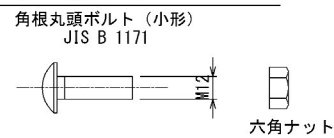
取付部参考図 S=1:40 (S=1:20)



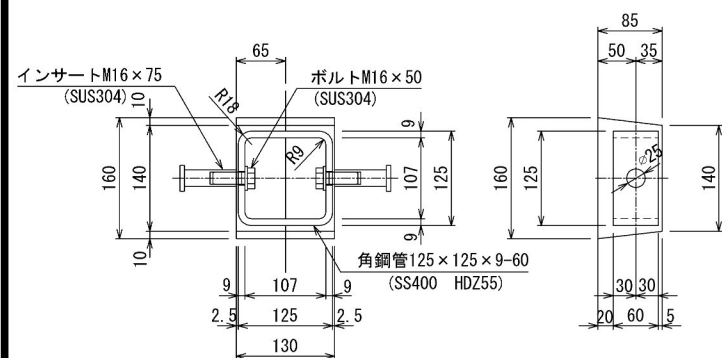
立金物取付ボルト



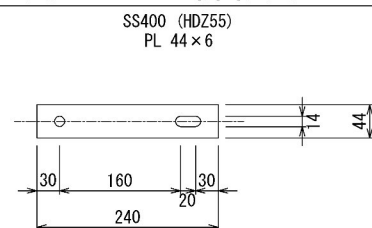
受金物取付ボルト



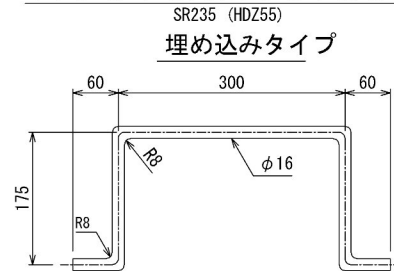
離脱防止用金物詳細図



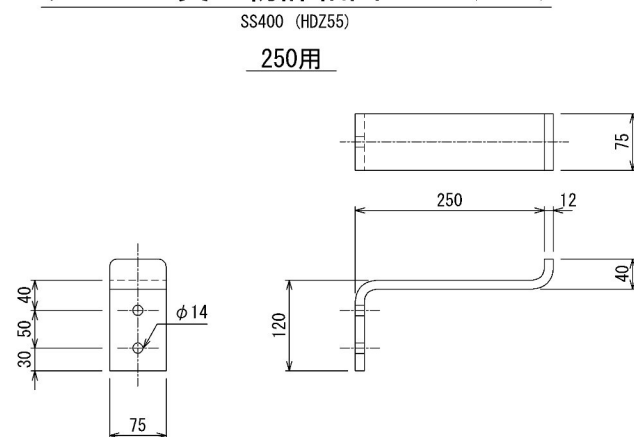
離脱防止用プレート詳細図 S=1:10 (S=1:5)



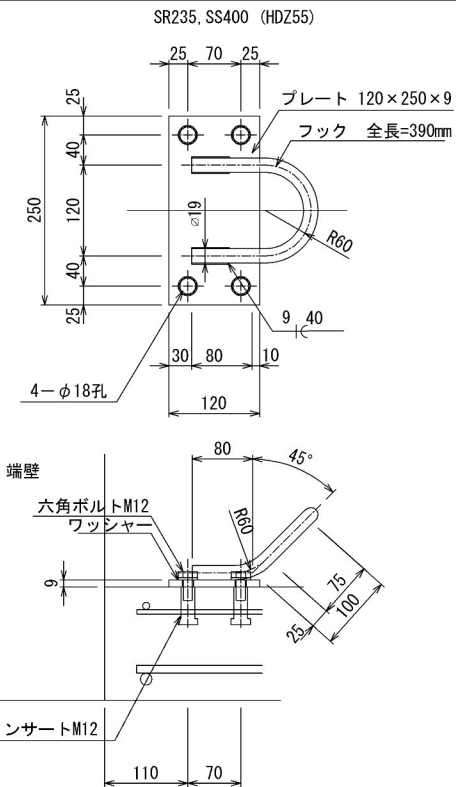
ステップ詳細図 S=1:10(S=1:5)



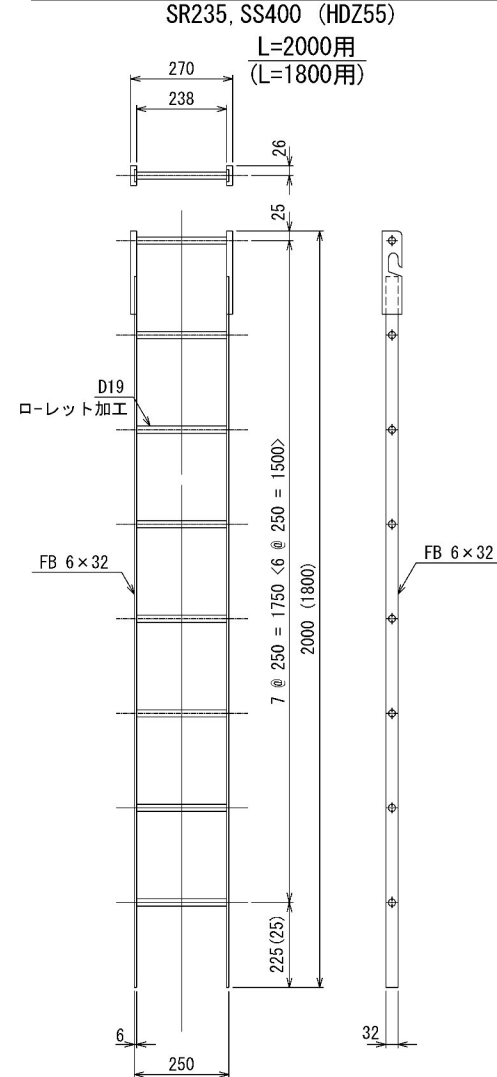
ケーブル受金物詳細図 S=1:10 (S=1:5)



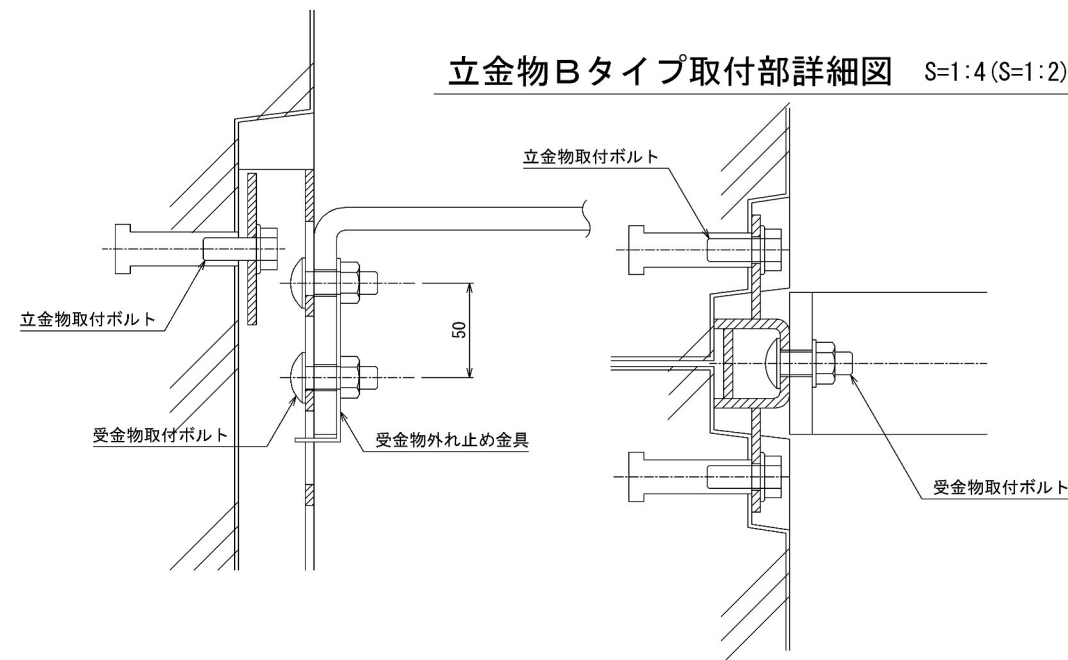
ケーブル引込用金物詳細図 S=1:10(S=1:5)



昇降用ハシゴ詳細図 S=1:20 (S=1:10)



立金物 A タイプ取付部詳細図 S=1:4 (S=1:2)



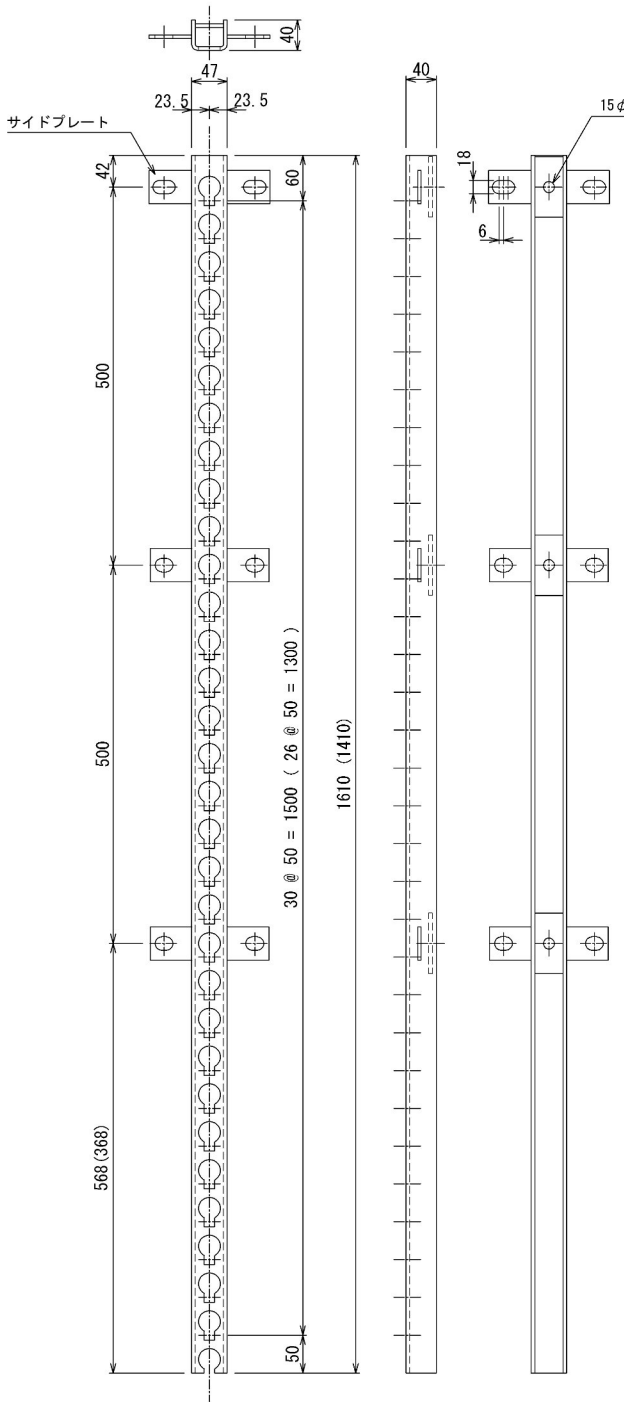
工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:10 (A1 S=1:5)
図面名	BOX型立金物等詳細図 (1)		22 / 24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			

BOX型立金物等詳細図

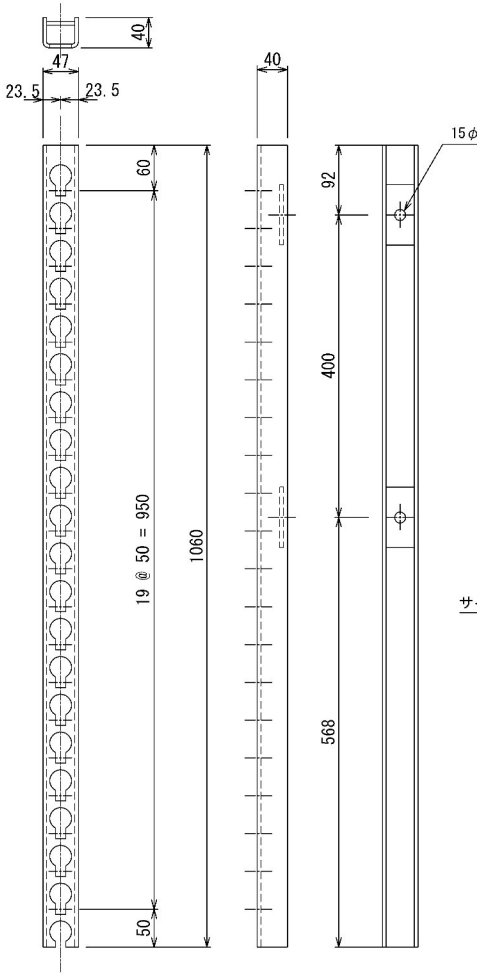
立金物詳細図

SS400, HDZ45

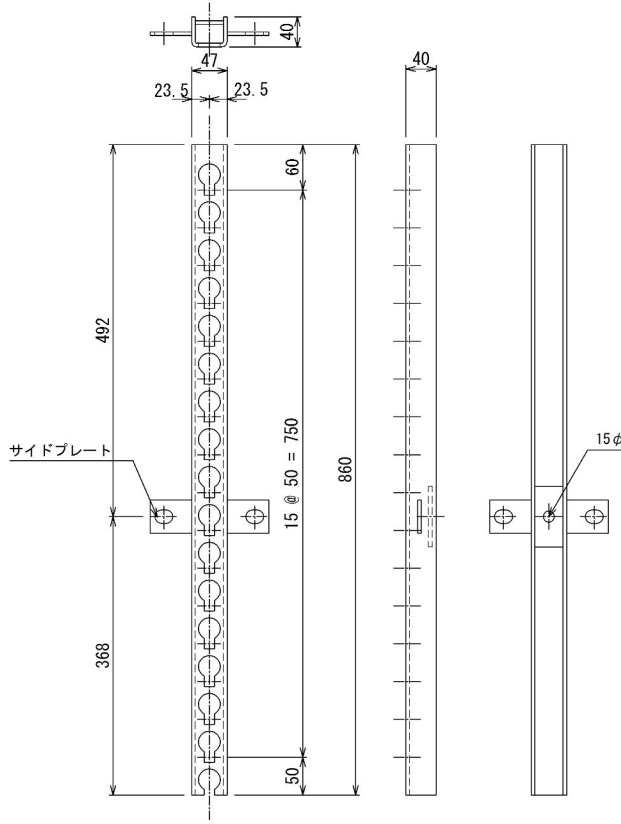
注) Aタイプはサイドプレート無し
Bタイプはサイドプレート付き
H=1800用
(H=1600用)



H=1060用
(L-2, R-2, R-3用)



H=860用
(L-1, L-3, R-1, R-4用)

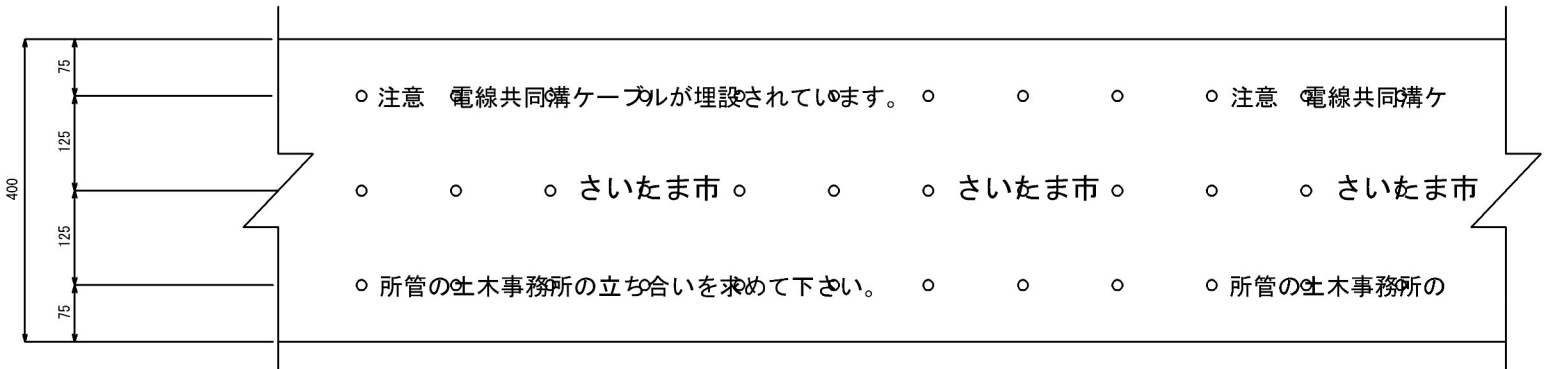


工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事 (R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:10 (A1 S=1:5)
図面名	BOX型立金物等詳細図 (2)	図面番号	23
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

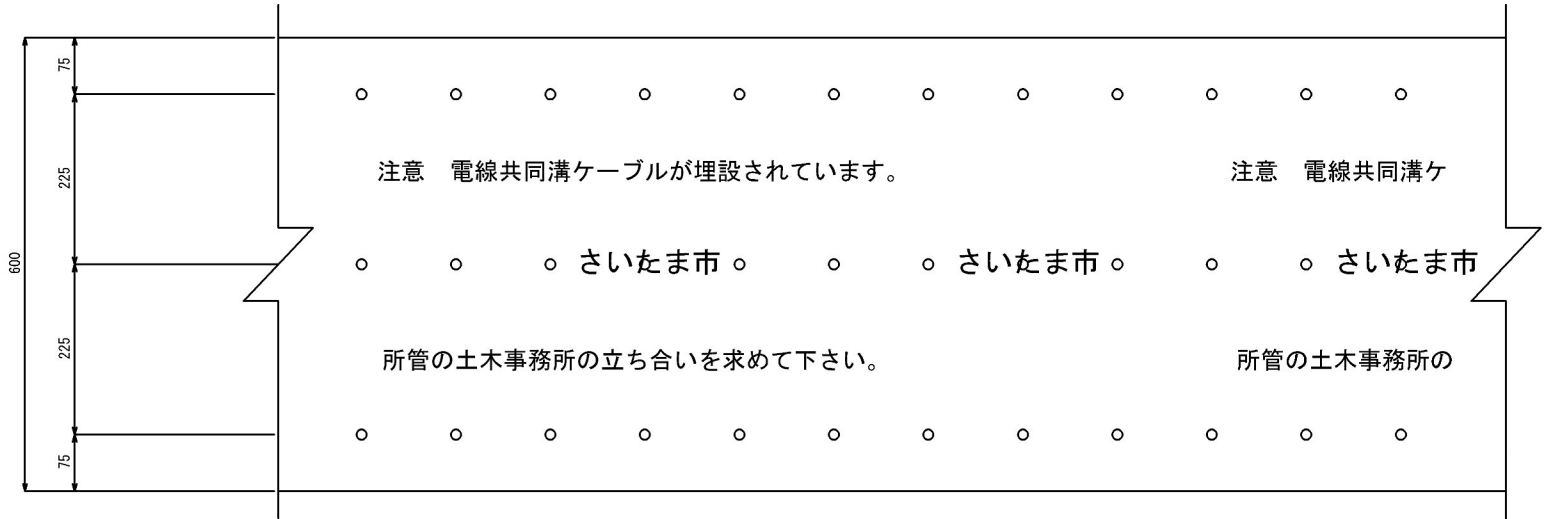
埋設標識シート詳細図

埋設シート

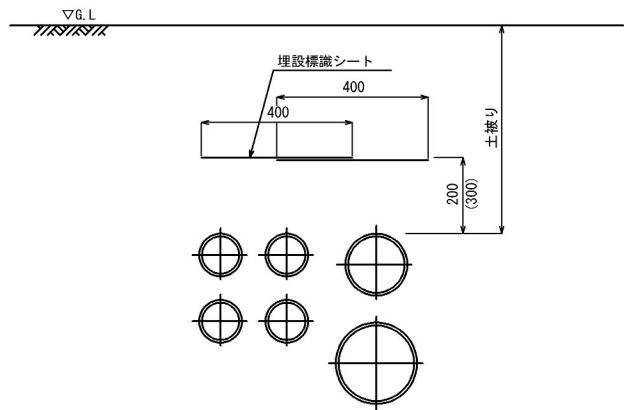
400mmタイプ



600mmタイプ



埋設シート設置位置図

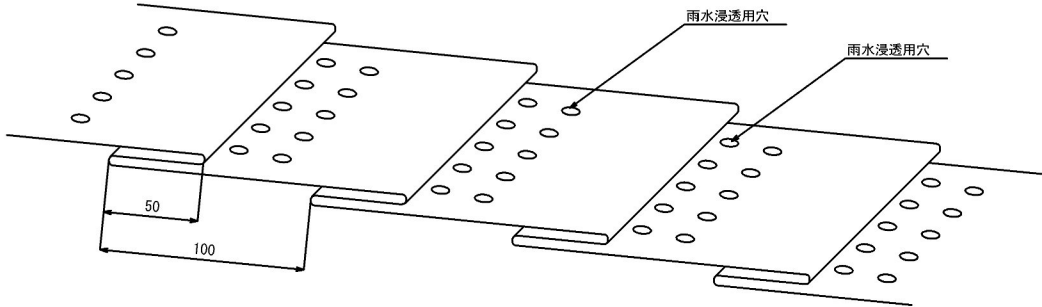


※()内の数値は、車道部を示す。

備考

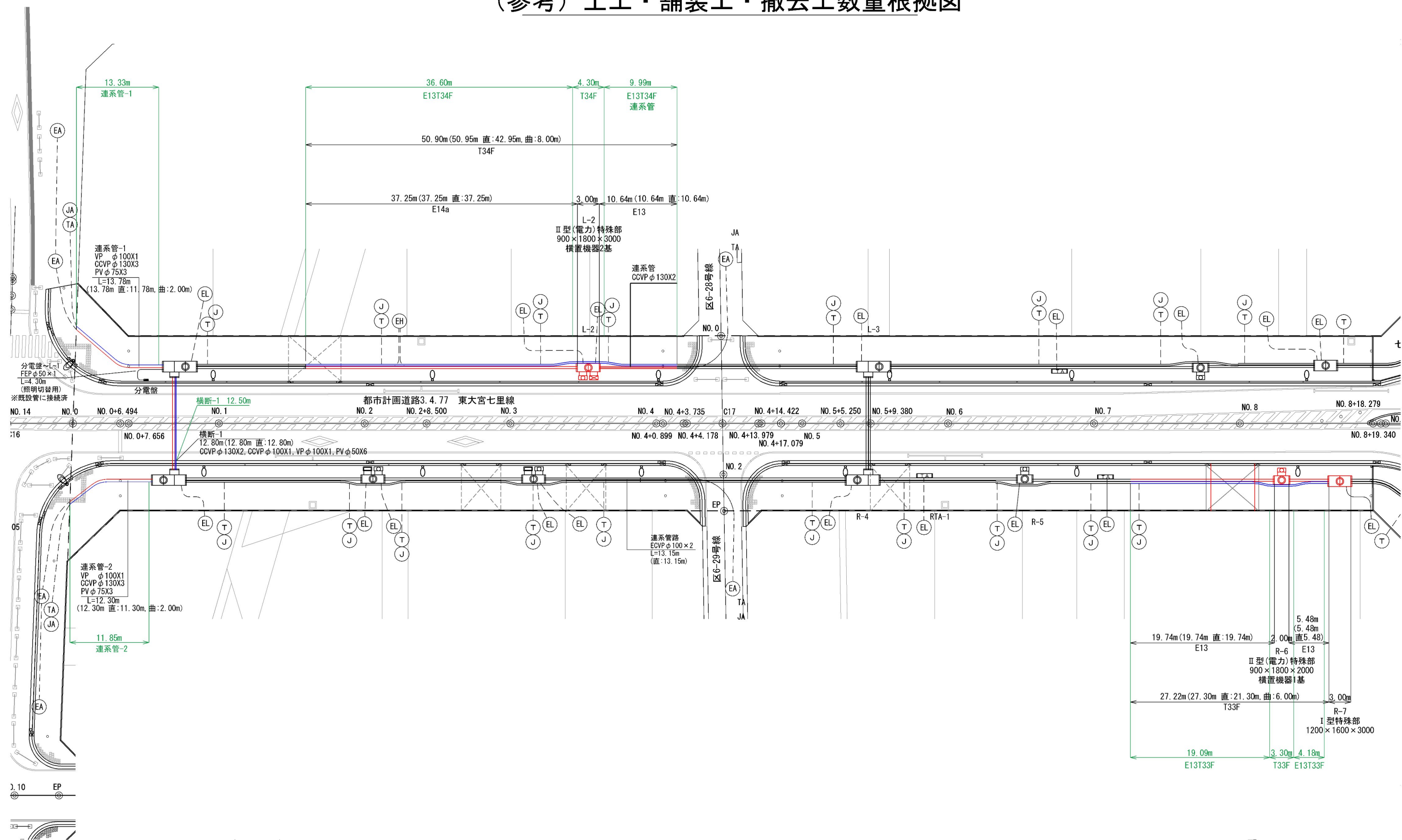
- 折込倍率は、2倍とする。
- 色は、地色をピンクとし、文字色を黒とする。
- グロスシートの幅は、600mm(400mm)とする。
- 定尺は50mとする。
- 折込はミシンや熱融着等で固定する。
- 文字は、ポリエチレンフィルムに裏面印刷とする。
- 表示寸法は、標準寸法とする。

折込構造図



工事名	七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	A3 S=1:10 (A1 S=1:5)
図面名	埋設標識シート詳細図	図面番号	24
さいたま市七里駅北側特定土地区画整理組合			24

(参考) 土工・舗装工・撤去工数量根拠図



電線共同溝整備範囲

CCB計画管路凡例

CCB電力管路
CCB通信管路

工事名	七里駅北側特定土地地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)		
工事箇所	さいたま市見沼区大字小深作地内外		
工事年度	令和7年度	縮尺	
図面名	土工・舗装工・撤去工数量根拠図	図面番号	1
さいたま市七里駅北側特定土地地区画整理組合			参考

◆積算参考資料

本資料は、入札契約過程における積算条件の透明性、客観性及び事務の効率性を確保するため、発注者が用いた積算条件を参考として明示するものであり、さいたま市請負工事契約基準約款第 1 条の設計図書には該当しないものです。

従って、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成させるための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、当該工事の入札日までとします。

工 事 名：七里駅北側特定土地地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)

工事場所：さいたま市見沼区大字小深作地内外

1. 単価

本工事の積算において採用した単価は、様式 3 のとおり。

- ・下記の材料は、市単価を採用しているが、積算では「本」から「m」換算した金額を使用している。

ECVPφ130直管、ECVPφ100直管、VPφ100直管、FA(VP)φ100直管、
ボディ管φ200直管、さや管φ50直管、さや管φ30直管、PVφ75直管、PVφ50直管

2. その他の積算条件

(1) 交通誘導警備員

交通誘導警備員 B については昼間 67 人で算定している。

(2) 鋼矢板

- (i) 軽量鋼矢板土留 (H=2.5m) は 52 枚を 12 日間で算定している。
- (ii) 軽量鋼矢板土留 (H=3.0m) は 50 枚を 14 日間で算定している。
- (iii) 軽量鋼矢板土留に伴うアルミ腹起し (L=2.0m) は 4 本を 15 日間で算定している。
- (iv) 軽量鋼矢板土留に伴うアルミ腹起し (L=3.0m) は 4 本を 15 日間で算定している。
- (v) 軽量鋼矢板土留に伴うアルミ腹起し (L=4.0m) は 4 本を 11 日間で算定している。

【様式 2】

- (vi) 軽量鋼矢板土留に伴う水圧サポート（アルミ製 1500～2200mm）は 6 本を 17 日間で算定している。
 - (vii) 軽量鋼矢板土留に伴う水圧ポンプ（15～19L）は 1 台を 17 日間で算定している。
 - (viii) 仮設材の運搬（軽量鋼矢板）は往復（往路復路共 製品長 12m 以内、片道運搬距離 10km まで）、割増運賃無、その他諸料金無で算定している。
- (3) 産業廃棄物処分
- 舗装版切断濁水の運搬処分については運搬 5.7km、建設発生土の運搬処分については運搬 4.2km、砕石類の運搬処分については運搬 2.6km、As の運搬処分については運搬 2.6km で算定している。

◆ 単価設定一覧

工事名 七里駅北側特定土地区画整理事業 東大宮七里線電線共同溝整備工事(R7)

工事場所 さいたま市見沼区大字小深作地内外

項番	コード	品名	規格・寸法	単位	物価資料		見積り等		備考
					建設物価 (土木コスト情報)	積算資料 (土木施工単価)	見積り	特別調査(臨時)	
1	T2011	敷き板	1200×3000用	組			172000		
2	T2012	敷き板	900×3000用	組			145000		
3	T2013	サイドホール	4山	個			294000		
4	T2014	サイドホール取付枠	900×450用	個			31100		
5	T2015	ハンドホール仮蓋	縞鋼板 1095×480	枚			102000		
6	T2021	管枕	VPφ100用	個	P 573	P 691			
7	T2022	埋設標識シート	W400、2倍折り、水抜き穴有	m	P 629	P 754			1 m当りの単価に換算
8	T2023	埋設標識シート	W600、2倍折り、水抜き穴有	m	P 629	P 754			1 m当りの単価に換算
9	T6001	アルミ腹起し	基本料70～80×115～130×4000	本	P 819	P 297			
10	T6010	鋼矢板修理費及び損耗費	軽量型(2型)、補助工法無し	t	P 810	P 286			計算式：a(係数)×b ※b：軽量鋼矢板 整備費《物価資料》
11	T6011	アルミ腹起し	基本料110～120×120～130×2000	本	P 819	P 297			
12	T6012	アルミ腹起し	賃料110～120×120～130×2000	本・日	P 819	P 297			
13	T6013	アルミ腹起し	基本料110～120×120～130×3000	本	P 819	P 297			
14	T6014	アルミ腹起し	賃料110～120×120～130×3000	本・日	P 819	P 297			
15	T6015	水圧ゲート	基本料アルミ製1500～2200	本	P 819	P 297			
16	T6016	水圧ゲート	賃料アルミ製1500～2200	本・日	P 819	P 297			
17	T6017	水圧手動ポンプ	基本料タンク水量15～19L	台	P 819	P 297			
18	Y001263000 -00207 第0009号 CB440450	プレキャストボックスブロック	本体 900×1800×2000(φ750穴付) 車道側開口450×900	個			1210000		
19	Y001263000 -00210 第0011号 CB440450	プレキャストボックスブロック	地上機器用ハンドホール 380×995×970	個			321000		
20	Y001263000 -00275 第0012号 CB440450	プレキャストボックスブロック	本体 900×1800×1500(φ750分割穴付) 車道側開口450×900	個			860000		

○仮設軽量鋼矢板運搬質量

・ 仮設材質料期間・運搬質量の考え方

同一規格部材の施工箇所毎での使用最大数量を搬入し転用する。

また、積算上軽量鋼矢板質量のみを運搬質量として計上する。

特殊部

H=2.50m

細別	設置延長 (m)	設置枚数 (枚)	長さ (m)	総延長 (m)	単位質量 (t/m)	質量 (t)
特殊部Ⅰ型 R-7 1200×1600×3000	13.00	52	2.50	130.00	0.0118	1.53
運搬質量						1.53

特殊部

H=3.00m

細別	設置延長 (m)	設置枚数 (枚)	長さ (m)	総延長 (m)	単位質量 (t/m)	質量 (t)
特殊部Ⅱ型 R-6 900×1800×2000	10.40	42	3.00	126.00	0.0118	1.49
特殊部Ⅱ型 L-2 900×1800×3000	12.40	50	3.00	150.00	0.0118	1.77
運搬質量						1.77

	特殊部 H=2.5m		特殊部 H=3.0m		
運搬質量 W=	1.53	+	1.77	=	3.30 (t)

○仮設軽量鋼矢板賃料期間

種別	細別	規格	枚数 (枚)	単位 質量 (t/m)	質量 (t)	設置 (日)	設置 日数 (A) (日)	(A) × 1/2	転用 回数 (回)	1回当り 施工日数 (日)	在場 期間 (日)	撤去 日数 (B) (日)	(B) × 1/2	実工程 日数 (C) (日)	係数 (D)	(C) × (D)	5日＋4日	賃料 期間 (日間)	賃料 (t・日)	備考
プレキャストボックス	特殊部Ⅰ型 R-7 1200×1600×3000	軽量鋼矢板 H=2.5m	52	0.0118	1.53	0.57	0.57	0.29	1	0.83	0.90	0.21	0.11	1.30	365/203	2.34	9	12	18.36	
	特殊部Ⅱ型 L-2 900×1800×3000	軽量鋼矢板 H=3.0m	50	0.0118	1.77	0.54	0.54	0.27	1	0.90	0.90									
	特殊部Ⅱ型 R-6 900×1800×2000								1	0.91	1.00	0.17	0.09	2.26	365/203	4.06	9	14	24.78	
	軽量鋼矢板質量計				3.3														43.14	

○仮設腹起し賃料期間

種別	細別	規格	本数 (本)	単位 質量 (t/m)	質量 (t)	設置 (日)	設置 日数 (A) (日)	(A) × 1/2	転用 回数 (回)	1回当り 施工日数 (日)	在場 期間 (日)	撤去 日数 (B) (日)	(B) × 1/2	実工程 日数 (C) (日)	係数 (D)	(C) × (D)	5日＋4日	賃料 期間 (日間)	賃料 (本・日)	備考
プレキャストボックス	特殊部Ⅱ型 R-6 900×1800×2000	7fl腹起し L=4.0m	4			0.40	0.40	0.20	1	0.51	0.60	0.17	0.09	0.89	365/203	1.60	9	11	44	
プレキャストボックス	特殊部Ⅰ型 R-7 1200×1600×3000	7fl腹起し L=3.0m	4			0.57	0.57	0.29	1	1.04	1.10									
	特殊部Ⅱ型 L-2 900×1800×3000								1	1.22	1.30	0.22	0.11	2.80	365/203	5.03	9	15	60	
プレキャストボックス	特殊部Ⅰ型 R-7 1200×1600×3000	7fl腹起し L=2.0m	4			0.57	0.57	0.29	1	1.04	1.10									
	特殊部Ⅱ型 L-2 900×1800×3000								1	1.22	1.30	0.22	0.11	2.80	365/203	5.03	9	15	60	

○仮設切梁ボート賃料期間

種別	細別	規格	本数 (本)	単位 質量 (t/本)	質量 (t)	設置 (日)	設置 日数 (A) (日)	(A) × 1/2	転用 回数 (回)	1回当り 施工日数 (日)	在場 期間 (日)	撤去 日数 (B) (日)	(B) × 1/2	実工程 日数 (C) (日)	係数 (D)	(C) × (D)	5日＋4日	賃料 期間 (日間)	賃料 (本・日)	備考
プレキャストボックス	特殊部Ⅰ型 R-7 1200×1600×3000	切梁ボート L=1.50～2.20m	6			0.57	0.57	0.29	1	1.04	1.10									
	特殊部Ⅱ型 R-6 900×1800×2000								1	1.08	1.10									
	特殊部Ⅱ型 L-2 900×1800×3000								1	1.22	1.30	0.22	0.11	3.90	365/203	7.01	9	17	102	
	水圧ボート賃料は、切梁設置日数合計に乘じ算出する。(切梁設置時に使用するため)																計	17		

【別紙】

○特殊部 I 型 (R-7) 1200×1600×3000

1箇所当り

種別		細別	規格	参考 質量	単位	数量	日当り作業量	昼間	夜間	備考
土工	昼間	床掘り(本体)	BH0. 28m3		m3	21. 44	41 m3/日	0. 52		
仮設工	昼間	軽量鋼矢板設置(本体)	H=2. 5m		m	13. 00	242 m/日	0. 05		
小 計								0. 57		
電線共同溝工	昼間	プレキャストボックスブロック設置 本体部①	1200×1600×1500 φ750開口分割 1, 000kg超～4, 000kg以下	3070kg	個	2. 00	6 個/日	0. 33		
		端壁	1200×1600用 1, 000kg超～4, 000kg以下	1030kg	個	2. 00	6 個/日	0. 33		
	昼間	蓋設置	本体(鑄鉄蓋+調整ブロック) 200kg超～800kg以下	210kg	組	1. 00	7 組/日	0. 14		
		特殊部 鑄鉄蓋	φ750(歩道用)、受枠共	100kg	組	1. 00				
		特殊部 調整ブロック	φ750用、H=100	110kg	組	1. 00				
	昼間	基礎碎石(本体)	RC-40、t=100		m2	5. 37	155 m2/日	0. 03		
小 計								0. 83		
土工	昼間	埋戻し(本体)	発生土		m3	9. 32	58 m3/日	0. 16		
仮設工	昼間	軽量鋼矢板撤去(本体)	H=2. 5m		m	13. 00	242 m/日	0. 05		
小 計								0. 21		
合 計								1. 61		

【別紙】

○特殊部Ⅱ型(L-2) 900×1800×3000 (地上機器用ハンド・ホール2基)

1箇所当り

種別		細別	規格	参考 質量	単位	数量	日当り作業量	昼間	夜間	備考
土工	昼間	床掘り(本体)	BH0. 28m3		m3	20. 12	41 m3/日	0. 49		
仮設工	昼間	軽量鋼矢板設置(本体)	H=3. 0m		m	12. 40	242 m/日	0. 05		
小 計								0. 54		
電線共同溝工	昼間	プレキャストボックスブロック設置 本体部	900×1800×1500 φ750開口分割、□900×450開口 1000kg超～4000kg以下	2870kg	個	2. 00	6 個/日	0. 33		
		端壁	900×1800用 1000kg以下	900kg	個	2. 00	12 個/日	0. 17		
	昼間	蓋設置	本体(鑄鉄蓋+調整ブロック) 200kg超～800kg以下	210kg	組	1. 00	7 組/日	0. 14		
		特殊部 鑄鉄蓋	φ750(歩道用)、受枠共	100kg	組	1. 00				
		特殊部 調整ブロック	φ750用、H=100	110kg	組	1. 00				
	昼間	基礎碎石(本体)	RC-40、t=100		m2	6. 11	155 m2/日	0. 04		
小 計								0. 68		
土工	昼間	埋戻し(本体)	発生土		m3	9. 58	58 m3/日	0. 17		
仮設工	昼間	軽量鋼矢板撤去(本体)	H=3. 0m		m	12. 40	242 m/日	0. 05		
小 計								0. 22		
合 計								1. 44		

【別紙】

○特殊部Ⅱ型(R-6) 900×1800×2000 (地上機器用ハンド・ホール1基)

1箇所当り

種別		細別	規格	参考 質量	単位	数量	日当り作業量	昼間	夜間	備考
土工	昼間	床掘り(本体)	BH0. 28m3		m3	14. 79	41 m3/日	0. 36		
仮設工	昼間	軽量鋼矢板設置(本体)	H=3. 0m		m	10. 40	242 m/日	0. 04		
小 計								0. 40		
電線共同溝工	昼間	プレキャストボックスブロック設置 本体部	900×1800×2000 φ750開口分割、□900×450開口 1000kg超～4000kg以下	3810kg	個	1. 00	6 個/日	0. 17		
		端壁	900×1800用 1000kg以下	900kg	個	2. 00	12 個/日	0. 17		
	昼間	蓋設置	本体(鑄鉄蓋+調整ブロック) 200kg超～800kg以下	210kg	組	1. 00	7 組/日	0. 14		
		特殊部 鑄鉄蓋	φ750(歩道用)、受枠共	100kg	組	1. 00				
		特殊部 調整ブロック	φ750用、H=100	110kg	組	1. 00				
	昼間	基礎碎石(本体)	RC-40、t=100		m2	3. 91	155 m2/日	0. 03		
小 計								0. 51		
土工	昼間	埋戻し(本体)	発生土		m3	7. 62	58 m3/日	0. 13		
仮設工	昼間	軽量鋼矢板撤去(本体)	H=3. 0m		m	10. 40	242 m/日	0. 04		
小 計								0. 17		
合 計								1. 08		